夕刊
滿洲日報
四月十九日
發行所 大連市東公園町廿一番地 滿洲日報社

明後日から開く特別議會 けふ朝野各派が勢揃ひ

民政
聯合會を開き宣言決議發表
濱口總裁所信披瀝

【東京十九日發電】特別議會に臨む民政黨の兩院議員と評議員の聯合會は十九日午後一時より東京會館に開會濱口總裁以下安達、江木小泉、松田、田中、井上、町田の各黨出身閣僚並に各政務官各總務幹事以下兩院議員評議員五百餘名出席、先づ富田幹事長の挨拶ありて會長に斯波貞吉氏を推し議事に入り總裁より總務補缺に降旗元太郎氏を指名し次いで宣言決議を可決した後濱口總裁は滿場の拍手に迎へられて登壇約一時間に亘り特別議會に臨む政府並びに與黨の態度につき所信を披瀝して終つて藤澤幾之輔氏の發聲で兩陛下の萬歲を三唱午後三時半閉會引續き同所における總裁の招待會に臨んだ決議左の如し

決議

第五十八回帝國議會における我黨の行動は議員總會の決議に一任す

政友
議會提出案や院內役員選任
犬養總裁黨員激勵

【東京十九日發電】政友會は第五十八回特別議會を前にして黨の陣容を整へるため十九日午後二時より本部に議員總會を開き大いに野黨としての氣勢を揚げたが、之より先、午前十時より總務委員會を開會、犬養總裁以下出席院內役員總務五名、幹事九名の國體當數を決定し、午後一時よりの常議員會に報告承認を得同二時より議員總會を開會、島田總務を會長に推し森幹事長の挨拶あり犬養總裁登壇して對議會態度を宣名する演說をなし黨員を激勵し引續き代議士會に移り

一、院內役員選擧
二、議案提出に關する件
三、正副議長候補者豫選の件
四、全院委員長常任委員候補豫選の件

を逐次審議し、正副議長、全院委員長、常任委員の候補者の選任を犬養總裁に一任することに決定、五時より萬歲を三唱して四時散會、五時より芝公園紅葉館における總裁の議員招待會に臨んだ

無產
共同委員會で聲明書を可決
きのふ委員初顏合

【東京十九日發電】無產黨の議會對策共同委員會初顏合せは十八日午後三時半から協調會館に開催左の諸件を決定した

一、無產黨各議員は院內において無產黨議員團を作ること
二、社民、勞農、日本大衆は共同政策實現のために無產黨議會對策共同委員會を作ること

而して最後に左の共同聲明書を可決した

資本の猛烈なる攻勢を前にして五十八議會はまさに開かれやうとしてゐる、全無產大衆の尖端として無產黨議員の使命は重大である、我等は茲に無產黨議員團及び無產黨議會對策共同委員會を組織して此使命の遂行を期す

無產黨の提出案
共同委員會で決定

【東京十九日發電】無產黨は別項會合協議の結果今議會に左の法律案を提出することに決定した

一、治維法撤廢に關する法律案
一、無產者債務支拂猶豫に關する法律案
一、小作法案
一、小作組合法案
一、漁民法案
一、失業保險法案
一、選擧法改正に關する法律案
一、勞働組合法案
一、失業手當に關する法律案

政友會、貴族院で政府攻擊の作戰
興味ある鬪士の論陣

【東京十九日發電】特別議會開會も愈々目前に迫り朝野兩黨は對議會策に關し秘策を擬らしてゐるが野黨は衆議院における與黨の絕對多數に鑑み政府攻擊の主力を貴族院に集中し反政府系議員を總動員して政府の牙城に肉薄せんとする方針である、目下貴族院に提出されてゐる質問通告者は政府系反政府系取り交ぜて約三十名に達してゐる、今反政府系の陣容を見るに貴族院本會議質問戰の劈頭には交友俱樂部の小久保喜七氏を起て小橋前文相奏請の責任問題で第一矢を放ち、續いて竹越與三郎氏は軍縮問題、元警保局長山岡萬之助氏は失業問題、元藏相勝田主計氏は財界不況問題、交友俱樂部鵜澤總明氏、池田長康男は實行豫算に關する還滿問題、藤村義朗男は小幡公使アグレマン問題並びに軟弱外交を難詰し義務教育費問題については南弘氏その他政府の失政に對しては長岡隆一郎、川村竹治氏等の鬪士をして完膚なきまでに政府猛襲の論陣を張る事となつてをり今議會の興味は貴族院に繫がれてゐる

けふの寫眞

(上)は總選擧後初めて朝野兩黨もいよ〳〵明後日に迫つて□の受付にいろは順に掲げ□札(下)九州地方視察旅行□遞相は十六日午前十一時三□行場發の日本航空輸送會社□オツカー機に便乘、青葉の□後二時八分立川に安着し□出迎へにニコ〳〵降りて來た小泉遞相

船主協會に郵船加入
同業組合法提案

【東京十九日發電】東西社外船主代表山下龜三郎氏以下十三名は船舶同業組合問題に關し十八日協議した結果日本船主協會脫退を賭して郵船會社を組合に加入せしむべく交涉を試みる事となり山下氏は同日各務郵船社長と會見交涉する處があつた結果兩者の間に諒解成立し郵船も正式に加入するに決した、その條件は同組合は古船解體繫船等の如き營業行爲をなさぬ事及び强制組合ではあるが已むを得ぬ時は遞信大臣の許可を得て脫退し得る事とし右船舶同業組合法案を特別議會に提出する樣遞信省に依賴する處あり斯くてさしも難問題なりし同組合も愈々成立する事となり日本船主殆ど全部を擁した强力な組合が出現する事となつた

左近司中將
財部全權と同行

【ロンドン十八日發電】左近司中將は豫定を繰上げて二十五日頃ロンドン出發ベルリンに直行財部全權と同行歸朝する事となつた

貴族院の各派勢力

【東京十九日發電】貴族院事務局調査=十八日現在における貴族院各派の勢力左の如くである

皇族 一六　方　研究會 一五一
公正會 六七　同成會 二七
同和會 三五　火曜會 二七
交友俱樂部四三、無所屬三二
缺員六(勅選五、男爵一)

閻、馮結束せば奉派も加擔せん
吳佩孚氏の再起は困難だ
セミヨノフ將軍の觀測談

天津に在つたセミヨノフ將軍は十九日入港天津丸で來連したが船中で漏らすところによると

自分は天津においてかねて畫策中の蒙古獨立、白系ロシヤ人救濟の資金集めに東奔西走してゐたものであるが、その方はどれもなかつた、あちらに居る間に蔣介石、閻錫山、吳佩孚氏等の代表に會つたが時局は結局奉天側の態度如何で馮玉祥と閻錫山氏との間が固まれば固まる程學良氏を引ずりやすい立場にある、しかるに目下馮と閻とは表面的に面白くない中で閻が北平で宣言書なぞを發表してゐる間に、馮は先んじて自分の軍隊を戰線に送つたりしてゐるが、自然張學良は今**不即不離**の態度を示してゐるものである、吳佩孚氏の再起說もあるが、これは相當時日を要する事と觀測されてゐる、自分は約一週間位滯在して又天津に行くつもりで居る

巧く行か

直隸派の齊氏愈よ反蔣に加擔
南京へ進擊の準備

【天津特電十八日發】直隸派武人が頻りに動いてゐることは既報の如くで齊燮元氏は窃に十七日江北宣撫使に就任した、近く衞兵を招募した後隴海線から江蘇へ出て舊部下を糾合し南京を突く方針であると(寫眞は齊氏)

警察署長會議(第四日)
一瀉千里で百餘件を審議

關東廳會議室に於て開會中の警察署長會議は十八日を以て閉會の筈であつたが、何分重要事項に加へ提出議案總計四百十六件の多きに及んだので第三日に至り豫定の通りには審議終了せず爲めに止むなく一日間會期を延ばして十九日は午前九時より引續き開會前日審議未了となりたる各署より提出の協議事項中營業取締規則改正の件外保安關係四十六件理髮營業者の口覆使用の件外十六件の衞生關係問題を午前中協議午後は一時再會希望事項たる勤務規程改正、自轉車取締規定改正、傳染病豫防等百餘件を審議し五時半漸く閉會した

東鐵買收に關する露の聲明を要求
支那側が露支會議で

【ハルビン特電十九日發】東鐵理事會は十八日露支正式會議に提案せんとする從業員の折半、電信權、露支兩文併用等につき討議したが、電信權、從業員問題は管理局長の職權に關する重要性を有するので正式會議にて解決するに決した、尙支那側は正式會議に**東鐵の買收案として東鐵の評價を定め**一九二四年の露奉協定より六十ヶ年を經過したる時はカシニー條約の精神により鐵道及び附屬機關全部の無償還附の聲明を求め、隨時買收は支那の自由なることを要求し之を一種の牽制策として管理局長の權限縮小と露支副局長の職權の平等を解決せんとするにあると

軍縮條約前文成る
大體華府條約前文同樣

【ロンドン十八日發電】軍縮條約前文は本日漸く完成されたが當初期待された不戰條約及び國際聯盟に關する字句は一切挿入されぬ事となり大體ワシントン條約前文と同樣のものであるが特に本條約はワシントン條約の事業を遂行すると共に一般軍備縮小の遂行に向つて寄與せんとする希望の下に締結するものであるとの一句を挿入する事となつた

貧困者救護法は六年四月に實施
財源關係から延期

【東京十九日發電】救護法は現下の社會經濟生活の不安な實狀に鑑み最も緊要な社會政策として各方面よりその實施が要求されてゐるが、政府は財源の關係上遂に決定せる六年一月一日よりの實施困難となつたので過般來內務、大藏兩省間において折衝中のところ實施期を三ヶ月繰下げ昭和六年度即ち昭和六年四月一日より實施することに大體方針を決定した

衞生技師會議出席

關東廳武出技師は來月六日より四日間文部省にて開會の全國學校衞生技師會議及び同十日より八日間名古屋市にて開催の全國學校衞生大會並びに同講習會に出席の爲め廿一日ばいかる丸にて上京する由であるが、來月下旬歸任の筈

貧困生徒の授業料免除
滿鐵各學校で

滿鐵では今般同社立の各中學校及び高等女學校規則を改正し授業料徵收につき從來は如何なる事情ある者と雖も一人一ヶ月二圓五十錢を納入することになつてゐたのを、學校長は必要に應じ總裁の認可を經之を免除することが出來るといふ一項を加へ家庭に著るしき變化が生じ授業料納入困難なる生徒の氣の毒なる退學を救ふこととした、尙之は長春商業學校も同樣に改正、其他之と同時に鞍山中學校は寄宿舍食料其他の舍費を學則に規定して納入の義務が定められてゐたのを會社內規に認り徵否費は家計其他の事情に依り徵否を定め又減免し得ることに改め撫順高女の學則二十條の休學乃至停學時における授業料規則の條項は會社の高等女學校規則と重複するので削除したが授業料寄宿舍費等の爲め止むなく退學の憂き目にあふ生徒は從來も往々あつたところで今般の規則改正は之等不遇の生徒の一大福音である

不服從運動繼續拒絕
目的は既に達成

【ボンベー十九日發電】ガンヂー氏指導の下に印度政府の專賣法を破つた義勇隊の內五十名は本日自分等の義勇隊參加の目的は既に達せられたとの理由で非軍事不服從運動を繼續することを拒んだ

支那側の監獄改善

【奉天特電十八日發】南京政府は領事裁判權撤廢問題に先んじ監獄の改善並びに出獄後の職業保障所設立方を奉天當局に命令して來たので省政府では司法當事者と打合せ資本金五萬元を以て免囚職業保障所を設立すべく計畫を進めてゐると

滿洲に憧れの滿鐵入り希望者
感心出來なかつた滿洲出身
石川參事けふ歸へる

新社員採用の用務を帶び上京中であつた滿鐵參事石川鐵雄氏は銓衡委員としての責任を果し十九日入港のばいかる丸で歸連したが語る

銓衡委員としての仕事は主として事務方面の事であつたが結局七十名の新採用を見たわけで、語學方面では餘り好い成績を得られなかつたのは**殘念に**考へてゐるが一般に滿洲といふところにあこがれてゐるのは事實である、千二百名もの希望者から選出する事はまあ概して好い成績をあげ得たと思ふ、入社希望のうちには滿洲出身者も隨分居つたが奇妙に感心出來ない成績で元氣がないのには驚いた、中にはまるで呑氣なところにでも歸る樣な氣持のものもある程で**開拓者**らしい潑剌とした氣分ところは少しもないのは殘念に考へられた、鐘紡の問題も最近センセーショナルな問題として注目してゐるが、結局會社側としては溫情主義を履き違へたんで下手をやつたものだ、だが從業員にして見ても他所と比較して好い報酬で働いてゐたのだからよし減給されたとしてもこれに對し強く出られない立場にあるらしい、新しい社員は今月中に赴任する事になつてゐるが技術方面のものは二十日までに任地につく事になつてゐる

教科書刷新協議
滿鐵初等教育研究會

滿鐵初等教育研究會では來る廿四五兩日に亘り奉天において幹事會及び委員會を開催、各地より小學校長其他委員等約四十名、本社より視學二名出席の上、小學校、公學堂、幼稚園、實業學校、鮮人小學校等の各教科內容の刷新方法に關して協議を行ひ本年度行事を決定の筈

問題の第七東豫丸またも違法行爲
青島總領事館からの依頼で
大連海務局が調査

さきに武器密輸問題を惹起し國際紛爭を續けてゐる瀨戶內海商船會社所有第七東豫丸(百十五噸)は、事件の終了を見ないので未だ市內露西亞町海岸に繫留中であるが、右第七東豫丸に對し青島總領事館より當地海務局あて同船に青島出港の際船舶法並に船舶檢查法**違反の**行爲があつたからとて調査を依頼して來た、右によると元來日本船舶はその受有する船舶航路定限の資格上廻航認可書の發給を受け、これを船舶國籍證書と共に所持しなければ大連、青島間の航行は不可能なるにかゝはらず、青島出港當時その手續を履行せず且つ領事館の出帆許可證をも受有せずして航行したといふのである、當地海務局では直ちに船長を呼よせ取調る事になつた、聞くところによると同船は從來石臼所、掖頭、乳山、石島等各地を**廻航し**內地水路航行許可證を支那側海關より受けてゐたものであるが、在來の習慣にて日本船舶が支那內地水路に就航の際は日本帝國が發給する國籍證書を支那側が一時取りあげる事になつてゐたもので、第七東豫丸にしても同樣大連海關に同證書を取上げられてゐたものでその責の一半は支那側にあるといはれてゐる

不合理で全く支那側の國際信義無視

右に對し當地海務局ではこの問題は今日まで屢々起つたが、右は全く支那側が國際的信義を無視した不合理な見解の下に强制的に行つて來たもので、今日まで日本船舶はこの問題の爲めやむなく定むるところの國法を敢へて犯さゞるを得ない狀態におかれたものである、また海事課ではこの際徹底的にその惡弊の除去を叫び

全く不合理ですよ、國籍證書が無ければ船舶法違反だし、そのくせ內地水路航行の際は海關から取上げられるなんて事は大體國家を侮辱してゐますよ、今度の第七東豫丸にしても船の方も惡いには違ひないが大體初めからそんな癖をつけてゐたのが惡いので、この際輿論の力で事件を判然としておかなければ國際的に考へても將來面白からざる結果になりはしないかと思ふ

人事

▲槐內辰郎氏(五品理事長) 十九日發旅客機にて東京へ
▲田中利三郎氏(會社員) 同上
▲許斐光三郎氏(鹽業) 同上釜山へ
▲平野正朝氏(滿鐵學務課長) 內地出張中の所十八日夜歸任
▲石川鐵雄氏(滿鐵參事) 十九日入港ばいかる丸にて歸連
▲美川多三郎氏(大連連鎖商店支配人) 同上
▲貝塚新作氏(滿鐵旅客主任) 同上

大觀小觀

奉天側の王、胡兩氏の南京政府次長就任に對し山西側から詰問、奉天側の回答に曰く、東北、今日の情勢は昔日の山西の如し、と。顧みて他をいふとは、これ。

◇

第五十八議會に臨む野黨側、大に貴族院で氣勢をあげるといふ。

◇

が併し、貴族院の政黨化、それはまづよいとして、反對せんがための反對、反對黨たるがゆゑに、議案の如何に拘らず反對攻擊に出でんとするは眞の立憲政治といふことは出來ぬ。

◇

殊に貴族院は是々非々主義であつて欲しい。その性質上。

◇

政府に秕政あらば、そこに與黨と野黨の別なく、猛然として論難攻擊すべきである。何らの遠慮會釋は入らぬ。立憲政治の妙味は直ちに國民總意の反映するところに存する。

◇

冬ごもりから解放された二十日の日曜、野に山に、さては海岸に而して各人としても健康に、また國民としても擧つて健康第一に。

天氣豫報

二十日(南の風)曇後雨模樣後晴
滿潮 午前二時二十五分 午後三時十五分
干潮 午前八時四十分 午後十時三十分

タクシーの料金協定の臨時大會を開催
大連署で原田保安主任立會ひ
大タクが多年の主張を頑張り通せば相當紛糾は免れぬ

十七日大連署から突如發せられた定額料金割引禁止命令に市内タクシー業者は一時沈靜してゐた料金競爭がこれを機會に油を注がれた如く再燃せんとする形勢に、需要增加の花時を控へ頗る狼狽し伊藤プラチナ、田中Aタク兩主が中心となりこれが善後策に狂奔してゐるが殊に强制組合設立問題で紛糾に紛糾を重ねた結果有田保安主任の居中調停で漸く振興組合側と大タク側が圓滿提携しタクシー界の暗雲一掃 された矢先、料金の競爭意識を呼醒ますが如き當局の命令に接し再びタクシー界の空氣を惡化させてゐる、振興組合では十七日會合協議した通り、各營業者が區々に定額料金の變更屆を出す場合は亂脈無謀な競爭狀態に陷る恐れあるので、この際營業者大會を開催、料金協定を行ひ、同一步調の下に官廳の認可を受くるが最も得策であるとの意見に基き、十九日午後一時から大連署講堂に於て原田保安主任立會で

臨時大會 を開催することゝなつた、同大會に大タク側も參加する筈であるが、大タクが多年の主張をまげず料金協定の共同戰線に立つべきを避くる場合あらば相當紛糾は免れぬものと見られ成行を注目されてゐる

滿鮮一致して誘客に努力する
滿鮮案内所主任會議出席の 貝塚滿鐵旅客主任談

東京支社において開催された滿鮮案内所主任會議に出席中であつた滿鐵旅客主任貝塚新作氏は十九日入港のばいかる丸で歸任したが、語る

本社からは私の方と情報課から出席しました會議は十一日から四日迄で、どうしたら澤山の視察團を迎へられ優遇なし得るか學生團體の誘引計畫等細かい事務的な打合せをするのが目的です、昨年は朝鮮の博覽會の關係で豫期以上に視察團が多く今年は少し減るだらうと觀測されてゐますが、今までの調子ではむしろ例年より多く **視察團** をよこすゞがあるやうです、そんな譯で各地の滿鮮案内所が一致して誘客に努力を拂ふ事になつたのですが具體的には主として支社の運輸課の方で行ふことに手筈を定めて來ました、また例の旅館協會が最近の學生團體が關東倉庫に宿泊することに對し適當な考慮を拂はれたい意嚮を漏らしてゐた樣ですがこれは同情する點があると思ひます

三陛下の御使 横濱まで奉送
深き思召しぞ畏し
近づく高松宮の御渡歐の日

【東京十九日發電】天皇、皇后、皇太后三陛下には高松宮、同妃兩殿下がガーター勳章の御答禮のため御渡英あらせられ更にスペイン國皇帝にわが最高勳章捧呈の重き使命を帶びさせられてゐるので、その御勞を親く犒はせらるゝ深き思召から特に來る二十一日兩殿下が鹿島立ちあらせらるゝ日は御使をして東京驛頭に奉送せしめられ、更にお召列車にて横濱まで差遣はされ御首途を鹿島丸甲板で祝さるゝ事となつた

日本最初の空のリレー

【寫眞は長澤中佐より通信筒釣上の説明を聞召される當日御台臨の朝香宮殿下(上)と會場の盛況】

日本最初の空のリレーは十六日所澤飛行學校で行はれたが參加機四十臺、リレーの他にも種々の催しあり參觀者も多く大盛況であつた

關東州野球大會を前に(3)
霸權はいづれへ?
素晴らしく充實した國際軍 苦戰を免れぬ滿電チーム

國際運輸チーム

こゝ兩三年來の國際チームの進出は驚天動地の感がある、毎回武運拙くして霸權を握り得ず惧を出點塔下にのんでゐるが今年こそはと意氣も物凄い、あの充實した顏觸れ滿倶を代表しての消費に對し實業色彩を持つ唯一の實業代表チームであるそれだけに同チームのこの大會に對する力の注ぎ方も格別である、虎視眈々として霸權を覗ふ國際のナインを見るに好漢高畑の姿、三壘にあらねどズツと見渡す面々は一騎當千の强者ばかりである、木下投手の投球如何は同チームの運命を左右するものであるが同投手の最近を知るものは誰でも木下の好調を傳へる、それほど彼の最近は素晴らしい、あの長驅より出る速球は益々凄味を加へて來た、而して奇襲的投手として宮武を持ち兩者相俟つて消費、滿電の强豪を葬り去らんとしてゐる、捕手渡邊の萬一にそなへるべく兵隊がへりの武井を中堅に立て、山田一壘に、橋本二壘に、實業時代で今シーズン活躍するであらうと期待されてゐる立石選手三壘を固め、宮武主將相變らず遊擊を守り、左翼に松尾を、右翼に石川を配す、この充實した守備力は武井、木下、宮武、立石の攻擊力と調子を合せて敵の心膽を寒からしむるものがある、因に今シーズンにおける練習試合成績は

對大連商業戰一〇對二で勝
對消費組合戰二對一で勝
對沙河口工場戰一五對一〇で勝

滿電チーム

第十四回州內大會に於て消費チームから榮えある大會旗を奪ひ取つた滿電チームとしては第十五回大會においてこの名譽を保持せずばならずと今シーズンは他チームに魁けて芥田主將コーチのもとに練習にいそしんでゐるから傳へられる如く霸權の保持、假りにむづかしとしても前回優勝者の貫祿は斷然落さぬであらう、前回好投を續け同チームを霸權へ導いた小松投手は松山高商に入學したが、更に工大投手額原を迎へ、藤枝また健在であり、なほ大商出の大藤等あれば投手難とも思はれない、ホームは片岡の守るあり、一壘に大藤を据え、二壘は毎大會活躍せる古强者大野守り、佐賀三壘に入り、今泉遊擊を固守し、芥田主將中堅より左翼の和田、右翼の鈴木を擧げて一軍を叱咤し作戰の妙を授く、勝頭工專の秉權により一勝者となり有利なコンデイションに導かれてゐるが消費あり國際あり相當の苦戰はまぬかれないであらう、今シーズンの練習試驗成績は

對大連商業五對四敗
對大連工場七對六勝
對消費組合五對四敗
對鐵道事務所五對三勝
對大連商業四A對三敗

▼ ▲

以上七チームの間に第十五回の關東州野球大會の霸權は爭はれる、ボールの唸りの胸のすくバツトの響き霸權は何處に?聯ひの日は遂に來た(をはり)

總督を利用した兩名の罪狀
七件に亘り惡辣を擅にす
肥田、增原の豫審終結

【京城十九日發電】京城地方法院にて審理中であつた肥田理吉、增原一馬の兩名に係る詐欺事件は十八日午後七時豫審終結決定し兩被告人に送達された、事件は

一、江原道南大池水利權拂下事件
二、黃海道元孝燮賣官事件
三、黃海道載寧江水利事件
四、新義州黃草萍拂下事件
五、全羅北道未拓地拂下事件
六、義州金鑛拂下事件
七、京東鐵道乘取に絡まる事件

の七件に亘り兩名共謀のうへ詐欺を行つたもので、このうち京東鐵道に絡まる事件は豫審調べによつて始めて世の明るみに曝されたものである、豫審內容要領左の如し

本籍廣島縣廣島市稻荷町一〇五
居住同上
著述業 肥田理吉(四〇)
本籍廣島縣廣島市白島中町七
居住・城府花園町四五
無職 增原一馬(四三)

右兩名に對する詐欺被告事件につき豫審を遂げ決定すること左の如し

主文

被告肥田理吉、增原一馬に對する詐欺被告事件を京城地方法院の公判に附す

理由

被告人肥田理吉は大正二年明治大學卒業後雜誌自由評論を發刊し中國、廣島毎夕新聞を經營、前朝鮮總督山梨半造が曾て陸軍次官たりし頃知遇を受け半造が昭和二年十二月十日朝鮮總督に赴任後は妾を伴ひて京城に假寓し總督の威を借りて濫りに官職利權を覗ふの徒輩を引見し、同鄉の被告人增原一馬を山梨半造にも紹介し一馬は妓を落籍して理吉の假寓に寄食其の秘書となりて理吉の勢力を吹聽して蝟集する徒輩に應接折衝し居りたるものなるが

第一 山梨總督は被告人理吉の振舞を見ては自己の威望を傷くるを惧れ理吉に對しては昭和三年九月に至り身邊より遠ざからん事を求めたる程なれば、理吉が其の朝鮮にありて引見する所謂、獵官者流又は利權漁り等の希望は全然山梨總督の諒解を得ざるは勿論總督に其實行を期せしむるは寧ろは困難にして且つ之が實際の取扱者たるべき政務總監以下各局部長等に至りては擧げて理吉に好感を懷かず、要するに其の運動が奏効の見込無きは被告人理吉及び同一馬の夙に熟知したる處なるに拘らず

一、被告人理吉は三年八月中京城府嘉會洞九三金琪邵と總督官邸よりの歸途料理店明月館支店に於いて中樞院參議たり得べしと誤信せしめ運動の名義の下に金圓を詐取せんとしたるも目的を遂げず

二、被告人理吉及び一馬の兩名は協力して理吉の聲望を利用して容易に希望を達成し得べきものと誤信せしめ運動金名義の下に金品を騙取せん事を共謀の上

(イ) 昭和三年九月二十八日前記被告人居宅に於て黃海道安岳郡西河面長、同面新長里一三二元孝燮に郡守就任方の運動を依賴され報酬金一萬圓の支拂準備名義の下に元孝燮名義の金一萬圓の銀行預金證書一通を被告人兩名に於て受取り

(ロ) 同年九月六日當時朝鮮總督府秘書官依光好秋の官舍に於て長野一三及び福島要より平安北道義州郡玉尙面の朝鮮總督府保留金鑛拂下げ運動成功報酬先金二千五百圓の小切手一枚を被告一馬に於て受取り

(ハ) 同年六月新義州府[illegible]町一の一足立秋生より同人及び同府本町三の三加藤鐵治郎のため同川郡黃草萍島及び附近產出の芦草採取權の獲得のため借地許可運動方を依賴せられ同年九月前記被告人宅にて足立より、同年十二月二十日被告人居宅に於て足立より報酬金五萬圓の支拂保證名義の下に朝鮮煙草賣捌會社株式外七種の株式價格四萬一千八百二十四圓四十錢相當するものを受取り

第二 (二)被告人理吉及び一馬の兩名は四年二月頃より京東鐵道株式會社の乘取策を講じ、株式買收資金を得んがため共謀の上、同年四月被告兩名は崔錫浩に對し實は山梨總督が急に三萬圓乃至五萬圓入用なりと欺き崔の振出しに係る、金額その他白紙の爲替手形一枚、及び林野二百三十一町四反八畝步其他の土地の權利證書同登記申請委任狀數通を兩被告において騙取したるものなり以上の犯罪事實に依り主文の如く決定したり

川合前奉天署長
筒井覆審部長と會見
けさ何れへか共に姿を隱くす

【奉天特電十九日發】突如休職となつた奉天警察署長川合又一氏については種々の噂が立つてゐるが十八日十五時四十分着列車で旅順より來奉、高等法院覆審部長筒井雪郎氏が突如來奉、直ちに署長官舍に川合氏を訪ひ、更に午後九時ごろ兩人共にヤマトホテルに入り、川合氏は十一時半ごろ官舍に歸り筒井氏は同ホテルに一泊したが、十九日朝川合氏は再び筒井氏を訪れ、同十時兩人は共に何處へともなく外出した

家に放火し親子心中
病と生活難て
宮城縣の慘劇

【仙臺十九日發電】宮城縣宮城郡多賀城村尙總長八(四〇)は十八日午後五時ごろ自宅に放火燒死を遂げたが、燒け跡から長女トミ(八つ)次女サダ(五つ)の兩女を細紐で絞殺しこれを抱いた長八の燒死體が發見された、長八は永年の病氣と生活難を苦にして同日妻トモが土工に働きに出掛けた留守中親子心中を遂げたものである

愛し兒ゆえに年增の盜み
隣家に忍び込んで

市内西公園町一三七番地木出マス(三七)=假名は十八日午後八時ごろ隣家の宮本方に侵入し丹前一枚を竊取、一圓二十錢で入質したこと發覺大連署に檢擧されたが、マスは七歲を頭に四人の子供を抱え、そのうへ柱と賴む夫は三ヶ月前某所を解雇され、それ以來家財道具や子供の衣類まで入質し辛ふじて親子五人の生計を立てゝゐた、昨今入質する持ちものすらなく全くその日の糧に窮してゐた、盜みを働らく當夜も親心知らぬ愛兒が「母ちやんお菓子が食べたい」と訴へたがお菓子を買ふ金もなく、つい異心を起し隣家の留守を幸ひにしのび込んだものと判り取調べの係官も同情をよせてゐる

原田耕一氏ら近く公判へ

前五品理事長原田耕一商品信託專務田邊三樋兩氏にかゝる五十餘萬圓の業務橫領事件は既報の如く大連地方法院川畑豫審判事の取調べ終り、池內檢察官の意見請求中であつたが、十九日檢察官長の意見を附し豫審に回送されたので、いよく兩三日中豫審終結となり公判に附せられることゝなつた

官有土地の不正事件
二十一日ごろ豫審に附す

官有土地貸下に絡まる不正事件は峻烈な司法當局の取調べ進展により目下收容中の被疑者は日支人を合せ四十二名に達してゐるが、同事件もいよく大團圓に近づき檢察局では鋭意證據固めに努めつゝあり、二十一日ごろ一部豫審に附せられることゝなつた

葬儀費を懷中に集金人ブランコ
先妻の元に埋めて呉れと遺書
けさ、大連神社裏山で

十九日午前七時ごろ大連神社裏山南山三番地の松の木に麻繩をかけ縊死してゐる日本人あるを通行人が發見、大連署に屆け出たので藤井司法主任、大崎警部補出張檢視を遂げたが、この男は市内山縣通四六番地共保生命會社集金人小澤竹次郎(三八)といひ、自殺の原因は最初の妻には二人の子供を殘されて死別し、後妻に齋藤トウをむかへたが夫婦仲が面白からず昨年末離別內地へ歸し最近關シゲといふ女と同棲中、後妻のトウが竹次郎に未練があり前月中旬來連したところ、夫は既に他の女と同棲してゐるを知り、嫉妬の餘り勤務先に怒鳴り込むことも屢々あり、これが爲め小心な竹次郎は日夜煩悶してゐた、それに先妻の遺兒の次男二郎(二)は素行惡く目下旅順刑務所に服役中であり、あれやこれやを悲觀して死を急いだものらしいなほ遺書には懷中にある百圓を葬儀費用に當て、遺骨は先妻の眠る鄉里靜岡連長寺に埋て呉と達筆で認めてあつた

白虎隊殘存者の話

唯一の殘存者飯沼氏の血湧き肉躍る當時の想ひ出話、キング五月號で發表、悲壮痛烈眼前に見る如し 廣告

崖崩れで四名即死

十八日午後七時半ごろ沙河口驛西方日下東亞土木にて工事中の採掘場において沙河口管內西山會居住苦力王連雲(三七)ほか五名が作業中突然約二間の高方にあつた崖が崩潰し四名生埋めとなり即死、他の二名は輕傷を負つた急報により沙河口署より檢視のうへ死體は東亞土木に引渡し輕傷者は博愛病院に收容した

モヒ中毒遺棄死體

十八日午後一時半ごろ市內惠比須橋附近に三十五、六歲の支那人遺棄死體あるのを小崗子署張巡捕が發見し本署に報告したので、猪股司法主任は係官と共に現場に檢視を行つたところ頭部前頭部に打撲傷があり他殺の疑ひがあるので直に死體を宏濟善堂に移し山本醫師の執刀で頭部の解剖を行つた結果、同人はモルヒネ中毒者でモヒ資金のため窃盜を働き何者にかに强打されたものではないかと目下死者の身元調査中

香爐礁に溺死體

十九日午前八時ごろ沙河口管內香爐礁四十七番地先き海岸に二十五、六歲の船乘風の支人溺死體が漂着したのを通行人が發見、香爐礁派出所に屆出でたので檢視の結果死後十四五日を經てゐた

惠比須町のボヤ

十九日午前十時半ごろ市內惠比須町六八張伯當方物置小屋より發見消防署の活動で大事に至らず直ちに鎭火せしめたが小崗子署では目下原因損害取調中

竹陰氏追悼生花會

あたかも本年は故池坊總華督松陽軒奧田竹陰氏の七回忌に相當するので門下生相集り二十日から三日間日本橋三越にてその追悼立生花會を催すと

艶色生膽秘譚 (87)

伊藤松雄作
河原塚龜太郎畫

煩悶(一)

「たいした事アござんせんでしたよ」

神奈川宿へそれとなし、親子さぐりに出かけていつた三藏、鐵誠庵へ戻つてくると、草鞋もぬがずそとからから聲をかけた。

「やア御苦勞だつた、さ、上つて話せ」

左近は徒然の餘り、經机をもちだして、觀音經の淨寫をつゞけてゐた。その筆を投げた。

「ヴランヴヰーラは何んと云つた?」

「あ、異人館へはよりつこなしでさア」

「なんだ」

「金は欲しいし、よつぽど考へこみましたがね」

で、三藏の話によれば、あの晩の騒ぎ、たいして根據あつてのことではなく反つて攘異說の浪人がヴランヴヰーラ方を襲つたと云ふ風說に仍るもので、いまも尚警戒が嚴しいとのことだつた。

「それはどつちにしても困つたものだな」

左近は笑つた。

亮之助が唇をいれた。

「うむ、併し、一時のことよ、宿役人とても事あれかしの秋だからな」

「好い日和だ、ぶらついて來るかどうだ水原同伴せぬか」

「よからう、が、ぢき暮れるぞ」

「うむ」

左近は淨寫仕事に凝つた肩を外氣に觸れて直すつもりか、双の腕をグウンとひとつ大きくふつて、大小たばさむと庭へ下りた。

「坊主が歸つたらぢき戻ると云つてくれ」

左近と亮之助は枝折門を出た。

「屋敷からはあれつきり音沙汰なしだな」

「うむ、坊主も鳴りをひそめてゐるぞ、だがこの短い日頃に、いろいろな事があつたものよ」

左近は鵜川の失踪から神奈川宿での危難、右近とのめぐりあひ、お妙と怪しき女妖の出現をあれこれと考へ合せるのだつた。

「どのみちいま一度ヴランヴヰーラを訪ねて見なければならぬ、薩摩屋敷から委託された銃砲の件もある、どうだ貴公今度は同道せぬか」

「よからう」

二人は默々として歩いた。

「うむ、きいたか?」

「おお三藏めからな」

「貴公、仇敵の弟が現はれたさうではないか」

「私事よ、併し敵をもつ身となれば身も心も緊まるから反つて生甲斐があるわ」

さう云ひ乍らも左近憂鬱になるのだつた。

いづれは再びめぐり逢ふ日がくる。

しかも命を刀にかけて爭はねばならぬ機會が……

「おい、誰か尾行して居るやうだぞ」

「何?」

亮之助が氣づいた。

左近はぢつと足を止めた。

と、成程さつきすれちがつた深編笠の武士が、十五六間後から二人の跡をつけてくるらしい。

「水原油斷するなよ」

「よし」

二人は唇をつぐむだ。

と、後の武士は、正しく二人が歩調にその速度を合せてゐるらしく、間隔はいつまでたつても變りがない。

「變だな、ひとつこつちから聲をかけてやるか」

水原が意氣ごむだ。

「待て、慌てるな」

左近はよもやと思ひ乍らも弟右近であつたならばと云ふ疑ひを感じた。

とたんにヅカヅカと、歩疾に近寄つて來た深編笠の武士、いきなり向ふから聲をかけた。

第百四回 滿日勝繼碁戰(林氏一回 勝二回目)

二段 林 仁作氏
三子 北條 力松氏

—【7】—

映畫と演藝

平家村と東洋一周　レヴウを觀る

◆歌舞伎座の日本少女歌劇座の初日を覗く、遲れてレヴウ「平家村」一四景から觀る。お伽歌劇らしい幕開きで、輕いナンセンスものである。平家村を襲つた空の怪鳥をてつきり源氏と決めて一戰に及ぼうと勇ましく出陣した處、それは戀人を乘せた飛行機の不時着陸であつて、よろしく東京行進曲を唄ひ乍ら甲冑をきた平家の落武者が社交ダンスで幕となるので見物は譯もなく、コスチユームプレイのナンセンス化に大喜びは罪のない思ひつきである。

◆次は一座が呼び物にしてゐる大レヴウ「東洋一周」二十景。これは名だけのレヴウでなく、レヴウとして立派に構成されてゐる。そして昨年のレヴウ「昭和行列」に比較して、その演出背景その他すべての點に於てレヴウとしての進歩を示してゐる「昭和行列」の十景に較べて二十景となり演出時間も約二倍半となつてゐる。

◆各景もそれぞれのローカルカラーを示すために暗轉乃至居所返しで一々變化するのも舞臺の氣分を變へて「昭和行列」とは較べ物にならない。振付も却々いゝところがあつて華やかに舞臺を大きく賑つてゐるのも特筆される

◆各景の演出を見ると第一景のプロローグは坪井露子が出て東洋一周を說明するのであるが、これは華やかなレヴウのプロローグとしては損な行方でなからうか。寧ろ賑やかなコーラスとジャズと總踊で幕を開けた方が最初から觀客をアッピールするだらう。第二景「ウエルカム」で本島人支那人朝鮮人生蕃を紹介するのであるが、こゝまでをプロローグと見た方が妥當である。

◆第三景は船中のゴルフ遊びでステッキを持つたダンス、第四景は臺北神社で本島人の踊り、第五景は童謠舞踊の「水牛」で背景が次第によくなつて第六景の「新高山の蕃社」の舞臺効果は傑出した照明と相俟つて斷然光つてゐる。第六景は「椰子の木蔭の屏東」で浴衣をきた盆踊りで振付と唄が違ふが小阪音頭そつくり。これで臺灣を終り一足飛に大連へ。

◆埠頭が出たり「星ケ浦の波」?のバレーがあつたりして又上海へ戻り第十景に麻雀踊があり、第十二景のトランプ踊がレヴウらしい

包ひを高めてゐる。坪井露子の獨唱「滿鐵行進曲」でまた大連に歸つてスクリーンを下し支那美妓の舞を昔の河合ダンスでよくやつた影繪で見せる。漫畫映畫「今色夜叉」はスクリーンに月だけを出してその前で小さな番茶の貫一と御國のお宮が坪井の映畫解說で見物を笑はす。

◆第十四景ステージトーキー「奉天の卷」は少女歌劇で一番長く約二十分間の演出で一度テンポを緩めて置いて第十五景「國境安東縣」から「平壤牡丹臺」と朝鮮に入るが、牡丹臺の背景は春の櫻の方が得。第十七景「古都京城」で長い煙管を手にした朝鮮人の踊を見せたのは悧巧だし第十九景の「空路千六百哩恙なく」の舞臺は扮裝振付ともに第十三景のトランプ踊と共に全景中の双璧をなしてゐるこれに較べて第十八景の飛行機の翼を背負つた「飛行機で一飛び」は一考の餘地がある。

◆第二十景の「安着一周祝ひ」は舞臺一面櫻花爛漫として美しく華やかな總踊りで如何にもレヴウのエピローグらしくていゝ。以上で約二時間近くで二十景を演出し、スピードもありよく知られた俗曲を伴奏に用ひて大衆をめざしたレヴウで山路妙子と坪井露子の活躍が眼立つてゐる(寫眞は山路妙子)

來月中旬頃に發令の　興行場改築命令　準備期の滿了と共に

大連市內の劇場活動常設館の改築に關しては這般の鑛海事件以來一般市民間に於ても頗るその與論あり若しこの儘にして放任する時萬一にも再び第二、第三の鑛海事件勃發の曉は市民の迷惑は素よりその責任は監督官廳たる關東廳當局にあるべしとまで云はれてゐる程で今や市民間には一日も早くその實現を期待せられてゐるが、右に關し有田保安課長は語る

腐朽興業場の改築問題は既に前任者當時からの懸案ではあり私も充分その必要を認めてゐるので今度は斷然たる處置を採る方針で熱心に進行中です、併し一般市民乃至興業場當路者の利害をも考へ合せた結果、命令の最も合理的功果を收める爲めに私は去る三月十四日大連で各興業場主を集めて懇談的に當局の主旨を通ずると共に各當路者の意向を聽取したのです、當局としては此際不適當なる劇場にして改築せぬものに對しては斷然興業を停止することにしてゐるのですが、會合の結果は大體に於て各場とも改築の意志があることは分りました、併し中には內地に出資關係者が多い館もあり旁々夫々の猶豫期間を置いてほしいと云ふことであつたので最大限五十日を限つてその準備期間を與へ目下折角その解答を待つてゐるところですが、來月十日頃までには全部解答が來ることゝなつてゐるので遲くとも來月中旬頃には必ず斷乎たる改築の命令を發する心算です、然し一時に全館を改築させたら市民も困るし改築を要せぬ新館だけが特に利益を獲得する等の弊害があるので改築の樣式は一、二館宛順次にやる筈です

噂話

常盤座の寸劇「何が彼をそうさせたか」は如何にもイデオロギー物らしいが、イデオロギーどころか頭に毛もない▲その代りにニユースで大いに氣焰をあげ檢閱悲話で檢閱官の定義を下したところは却々いゝ度胸だと映畫街を賑はす▲豫告職に悲鳴をあげたファンが或る館へ投書して「近日公開と次週公開の區別をはつきりして下さい」▲少女歌劇の坪井露子の解說口調が「あら、宮ちやん、なぜ泣くの」と小笠原ライオンそつくりだと評判

大連 JQAK

四月二十日午後六時廿三分
(女義太夫の夕)
▲傾城阿波の鳴門(巡禮歌の段)淨瑠璃竹本綾清、三味線豐澤國龍
▲三十三間堂棟由來(平太郎內の段)淨瑠璃竹本住若、三味線鶴澤才綱
▲生寫朝顏話(宿屋の段)淨瑠璃竹本越喜美、三味線鶴澤清一
▲攝州近頭河原達引(堀川猿廻の段)淨瑠璃豐竹國司、三味線豐澤小住、ツレ彈同住龍
以下大連放送局より
▲料理獻立
▲天氣豫報

來月一日から船運賃引下
內地大連間を始め
印度上海間を噸に付一圓方

【東京十九日發電】大藏、遞信兩大臣より郵船、商船兩社長に懇談中なりし船運賃引下は最近輸出先諸國に於て關稅引上げ又は銀貨暴落のため我綿布の輸出を阻害する如き地方即ち印度各地及び大連、上海向綿布運賃を引下げることに決定し、孟買同盟、カルカッタ同盟への交渉も終り五月一日より實施することゝなつた、右運賃引下程度は

一、印度各地箱入一噸十四圓五十錢を十三圓五十錢とし、更に從來より一割の割戻しをなすこと
一、上海一噸八圓を七圓とし更に從來通り一割の割戻をなす
一、大連一噸七圓三十錢を六圓三十錢とする

右にて郵船、商船兩社は二十四萬圓の減收となるが、政府は近く新市場開拓視察員を海外に派遣し寄港地の增加、航路の調節に努めるはずで新市場として南阿、東亞印度、海峽植民地、南洋等有望視されてゐる

製鋼所敷地は新義州がよい
多獅島其他を視察し
八幡製鐵所の野田技監語る

【安東特電十九日發】來安中の八幡製鐵所野田技監は十七日平安北道にて陸路多獅島ならびに製鋼所敷地の候補地を視察して午後三時安東ホテルに歸着後、製鋼所問題ならびに多獅島視察談を試みて曰く

製鋼所の設置はどうしても日本領土內に必要であると思ふ現在最も無難な豫定は矢張り新義州で製鋼所當局もいづれ設置するなら新義州だと觀てゐる新義州に設置して利益とするものは關稅の外に數萬の朝鮮人を使用し得るから目下、內地になだれ込んで內地勞働者を苦しめることを防止出來ると思ふから自分は製鋼所を新義州に設置することは大賛成である、また多獅島築港問題は製鋼所が設置されるとすれば現在ではいけない製鐵だけでも五十萬噸ありその他石灰石其他の入貨もあるから少なくとも二百萬噸を吞吐する設備をせねばなるまい三、四千噸級の船が何時も四、五隻は入港が必要である

氏は同夜の急行にて南行歸途についた

中旬貿易
入超一千萬圓

【東京十九日發電】四月中旬對外貿易は(單位千圓)

輸出	三五、〇八三
輸入	四六、〇一二
合計	八一、〇九五
入超	一〇、九二九
一月以降入超累計	一三四、八八二

南滿三港の特產到着
—三月中—

南滿三港の三月中に於ける到着特產物は四十三萬七千百四十六噸五で港別に示せば左の如し(單位噸)

大連港	三三一、二二六・七
營口港	四四、五二五・〇
安東	六一、三九四・八
合計	四三七、一四六・五

滿鐵線の特產輸送
—三月中—

三月中に於ける滿鐵線の特產輸送量は四十八萬二千七百二十噸八で內譯奉天以南發の分は十萬五千三百九噸六、奉天以北發の分は三十六萬七千五百七十八噸、安奉線發の分は九千八百三十三噸である而して右の內他線との聯絡に依るものは左の如くである

金福線	二、五八五・一
瀋海線	七一、二五九・一
四洮線	一四、六六四・七
吉長線	三三、四八七・七
吉敦線	二五六・〇
東支線	一二六、六一〇・一

なほ品種別に示せば左の如し(單位噸)
△大豆(黃豆)二八〇、二四七・八△其他大豆八、一四二・一△小豆一一、五八三・〇△吉豆一七九二・三△其他豆類二、七三六・九△米二、六〇二・八△粳二、一六一・六△高粱五二、〇六一・八△玉蜀黍一五、三三九・九△粟五六、八四六・四△大麥五四五・一△小麥三五七・六△蘇子三、六六一・一△胡麻四八六・六△蕎麥四、四二九・二△大麻子八九三・七△麻實二、九〇三・五△落花生七、〇八〇・七△瓜子五八六・四△其他穀物及種子一一、三一二・九△豆粕二一、一八四・三△豆油五、七六五・九合計四八二、七二〇・八

輸組聯合會の共同仕入は保留
實行上種々の困難を伴ふので
結局各輸組で實施か

輸組聯合會では曩に合同仕入部開設の計畫をたて實行委員會の附議內定を經て目下各地輸入組合に之が承認方を求めてゐる、而して右は來る六月の總會に提案される筈であつたがその後聯合會では種々研究の結果、各組合の仕入を纏めるのは容易でないので一定數量に滿たない場合聯合會自らリスクを負擔せねばならぬやうなことあり而も注文を纏めるには可成りの日數を要して時機を失する虞があるので寧ろ各組合別に共同仕入を行つた方が實際的で有效であらうとする各地組合の意見により該案は目下留保の形になつてゐる模樣である

大連輸組の共同仕入
理解者少く
利用者少い

大連輸入組合員の仕入年額は莫大な額に上るが創業日尚淺いので組合を通じて內地より仕入れる額は極めて少く三年度に於て僅二萬圓に過ぎなかつた、然るに四年度には相當增加して十二萬圓に達したがそれは大體十名內外の組合員による共同仕入にして從來の地場仕入や內地向躍猶仕入より餘程割安に當るので此間の事情が組合員間によく知れ渡れば激增する見込である、組合側ではかゝる實際的方面の實績をあぐべく努力してゐる

連鎖商店の貸店舖
敷金を半減し
便宜を計る

一時內紛でその前途を悲觀視されてゐた大連連鎖商店は先月上旬一眩問題の解決と共に社員間の空氣を一新陣容整備に努力してゐるが今回一般店舖借受希望者の要望に應じて資金の固定を防ぎ內部を充實せしむるため從來貸店舖の敷金六ケ月分を三ケ月に減額する一方一號の貸店舖の造作費が借受者の負擔であつたのを單に疊、建具のみ負擔せしむることに改めることゝなつたが社員店舖・貸店舖共參加申込は頗る多く二月末現在四十九軒の貸店舖は今や廿四軒を剩すのみで社員店舖も十八軒が十三軒となつてゐる

信濃町市場の廉賣デー開始

信濃町市場では曩に共同仕入を開始したがその後取引額も漸次增加してコストを引下げてゐるが今回更に定時總會の決議により市場繁榮のため五月より十月まで每月二十日、二十一日兩日を惠比須神社緣日とし現金廉賣を爲し夜間も十時まで營業することゝなつた、なほ露店の營業も許可し餘興催し物等を爲すと

伯林で開催の動力會議
大連からも代表者出席

昨年秋、東京に於て世界動力會議東京部會が開かれ國際親善の實を擧げ相互の知識を增進して成功を收めたが六月十三日からベルリン市において開催されることになり日本側からも約百名の代表者を出席せしむることになつてゐる、そこで右に關し大連工業會では十八日幹事會を開きこの機會を利用して滿洲側よりも代表者を出席せしむることを有意義なりとし關東廳に對しなるべく實業家方面より人選せられたき旨を出願するところがあつた、この機會に同會議の小史を揭げてみやう

昭和製鋼所と滿蒙開發 (五)
篠崎嘉郎

大正六年以來我國は滿洲に對し金券統一の理想を以て進んで居るへ日金券の流通高は四千萬圓見當に達したけれ共之を銀系貨幣に比すれば尚三分の一程度に過ぎない從つて金銀比價の變動ある場合には何時でも勢力微弱なる金券の所持者たる邦人側が其の損失を負擔しなければならぬのである、若し我國が滿洲に於ける金券の勢力を增大し金銀比價の損失を輕減せんとするなれば須らく金資を多量に投ずると云ふことである、然るに滿洲に於て纏つた資金を投じ得る事業と云へば差當り製鐵事業位ではあるまいか即ち昭和製鋼所を滿洲に設置することは滿洲に於ける邦人が金銀比價の損失を免るゝ有力なる方途ともなるのである。

更に又滿鐵の運賃や撫順炭の地賣値段は高さに失すると云ふ批難がある、假へば昭和製鋼所にしろ曹達工業にしろ滿洲に起さなければならぬ事業を目論む時は必ず割引しなければ採算困難となるのである、是れ滿洲の運賃炭價が滿洲に事業を興すに不適當なるを證するものであつて斯る運賃炭價によつて收得したる滿鐵の資金を滿洲に投ぜず朝鮮に放下すると云ふことになれば國家百年の大計たる滿蒙の開發は抑も之を如何にすべきや甚だ憂慮に堪へないのである。

斯の如く考察すれば昭和製鋼所を滿洲に設置することに就て多少手續上の面倒や無理があつても全局の利害を考査し其の押切るべきは之を押切り目的達成に邁進すべきである、支那に於ける事業は兎角面倒や多少の無理か附きものであるから此の面倒や多少の無理を押し通すことに努力することを寧ろ當然と心得べきではあるまいか

我勢力範圍內の鹽の需要と供給 (四)
關東州鹽と青島鹽並外國鹽との比較

二、品質

含有鹽化曹達のパーセンテージを政府購買輸入鹽の分析表について比較すれば左の如くである

	上等鹽	並等鹽	粉碎鹽	再製鹽	洗滌鹽
關東州鹽	八六、八三	八六、九四	九六、四三(並)	九一、七三	九五、〇二
青島鹽	八八、四〇	八七、五四	八七、六九(加工)	九〇、五〇	—
埃及鹽	—	—	九三、七二(加工)	—	九〇、九三(原鹽)
西班牙鹽	—	—	九四、八八(加工)	—	九四、八二(原鹽)

即ち關東州鹽は原鹽を以てしては青島鹽に比し遜色があるが(エヂプト、スペイン鹽は名は原鹽であるが州鹽の洗滌鹽に該當するものである)最近再製加工法の著るしき改善の結果品質頓に向上したるを以て、再製鹽に於ては青島再製鹽に優り、洗滌鹽或は粉碎洗滌鹽に於ては外國(エヂプト、スペイン)青島の同種鹽に比し遙かに優越するに至つた

三、價格

內地工業用自己輸入鹽の購買價格は左の如くである(門司木船渡百斤當價格、單位厘、洗滌鹽欄に於て外國鹽は原鹽とす)

種類	並等原鹽 元年度	並等原鹽 四年度	洗滌鹽 二年度	洗滌鹽 三年度
關東州鹽	六三	五〇	七〇	七四
青島鹽	七二	五四	—	—
埃及鹽	—	—	八〇	—
西班牙鹽	—	—	九五	七〇

即ち關東州並等原鹽の購買價格は昭和元年度に於ては百斤當十五錢方高値であつたが昭和四年度に至つては急激なる値下の結果鞘寄して遂に同値となるに至つた、之れ關東州鹽は鹽價高の爲割安なる青島鹽に壓倒せられて昭和二年度の工業用自己輸入鹽が購入皆無となれるに鑑み之が對抗策として多大の犧牲を敢てして斷然値下げせるに依るもので、此結果一旦杜絕した州鹽は再び急速度に購入數量を增加せんとする趨勢を示すに至つた、最近の實績に依つて關東州、青島、外國諸鹽の我國に於ける輸入の消長は左の如くである(政府購買鹽及工業用自己輸入鹽)(單位斤千)

△昭和二年度

關東州原鹽(政府購入)	六八、三二九
關東州原鹽(工業用自己輸入)	—
關東州再製加工鹽(政府購入)	三、〇〇〇
同(工業用自己輸入)	四、七四二
青島原鹽(政府購入)	八〇、一一四
同(工業用自己輸入)	一三八、〇一六
西班牙鹽(工業用自己輸入)	一九、五三二
埃及鹽(工業用自己輸入)	九、五一一
獨乙鹽(工業用)	二、一一六

△昭和三年度

關東州原鹽(政府購入)	七六、八一九
同(工業用自己輸入)	二、二六〇
關東州再製加工鹽(政府購入)	
同(工業用自己輸入)	三、〇〇〇
以上工業用自己輸入命令	一六、三八九
青島原鹽(政府購入)	七三、五三三
同(工業用自己輸入)	二〇〇、二八七
西班牙鹽(工業用自己輸入)	一四、一二九
埃及鹽(工業用自己輸入)	三、九六八
獨逸鹽(工業用自己輸入)	二、六〇六

△昭和四年度(實績不詳)

關東州原鹽(政府輸入命令)	八〇、〇〇〇
關東州再製加工鹽(工業用自己輸入)	一一九、三五〇
青島原鹽(政府輸入命令)	八〇、〇〇〇
同(工業用自己輸入命令)	一八〇、六五〇

即ち工業用自己輸入鹽に於ては外國鹽は漸減の一途にあり、青島原鹽は逐年異常の激增を示せるも最近價上らし、關東州原鹽は鹽價高に依り二年度は一旦杜絕せるも其後値下により急速度に恢復し來り前途嘱望するに足るものあり、關東州再製鹽加工鹽に至りては驚異に價すべき增加振りを示しつゝある、政府購入原鹽は關東州、青島を各三等分主義にして茲兩三年間は各地平均八千萬斤宛である(終り)

黃塵

◇…國產品愛用獎勵は金解禁後における最高の對策として現內閣はその具體案の確立に努めつゝあつたが愈々徹底的に宣傳することになつた。

◇…商工省調査によると輸入品總價格廿二億餘圓中約三億五六千萬圓に相當するものは之に代るべき國產品の品質優良或は同等のものであると。

◇…畏くも皇室におかれても夙に國產品を御愛用になり範を國民に垂れ給ふと聞く、國民たるものは宜しく國際貸借の改善或は產業振興のために國產品の愛用に努むべきであらう。

◇…しかしながら政府の國產品愛用の宣傳も粗製で高價でも國產品を使へといふ所まで感違ひした運動にならないことを祈つておく、國產獎勵はともすれば怠情で不勉強な生產家のカムフラージになり易いと言ふことも留意する必要がある。

最近に於る上海標金
大體賣方針

【上海十九日發電】近來海外諸材料は一高一低銀塊の大勢には何等變化を認めず依然軟弱なるも、底意は何んとなく小舵り從つて銀行筋は上海の金融大緩漫を背景として爲替標金共安値買方針の意向を見受けらるゝも一方支那銀行及支那人投機筋は時局懸念と南洋方面よりの送金振當、長江筋の季節的輸出期に向ふ事其他値頃思ひにて大體賣方針と見らるる點ありて飛付買突込賣共に警戒されてゐる、三井銀行は本月十四日より稍銀弱の態度を鮮明にし金塊現物を買漁りつゝあり此鼻銀塊が幾分低落を示せば支那投機筋の崩れで目先標金五百十兩見當出現を豫想されてゐる、金塊現物も日々各地より集散するも引續き米國向として銀行に買はれ現在約二千條と見られてゐる、銀輸入問題發生以來支那銀行の活躍は注目され內亂其他支那自體に於て相場を左右する場合に特に支那銀行の行動が最も注意を要する處となつてゐる、最近活躍せる支那銀行名を示せば左の如くである

工商銀行、上海商業儲蓄銀行、浙江和豐銀行、浙江興業銀行、中南銀行、實業銀行、其他中孚銀行、東亞銀行、廣東銀行、中國銀行、交通銀行、大陸銀行、四明銀行等である

東京小賣低落

日銀調査=四月に入つてからの東京小賣物價總平均指數は一六二、一で前月に比し七厘の低落を示した、前年同期に比し一割三分二厘の低落である、なほ調査品種百の內騰貴せるもの五、低落二十三保合七十二である

市營質舖けふ入札

大連市營質舖では質流品三百餘點を十九日社會館樓上に於て競賣に附したところ一般市民多數押かけ入札した、開札は二十日行ふ筈

錢鈔、商品休業

大連取引所錢鈔市場及び商品市場は來る二十一日は天后宮聖母誕日祭で全休、又特產市場は午後休會

市況

今日の相場

▲五品 先限七圓七十錢
▲新株 新豆錢鈔二〇安
▲綿糸 買氣薄に變らず
▲綿布 保合裡に見送る
▲麻袋 四月末二七、七
▲鈔票 六十九圓七十五
▲大洋 九十八圓五五錢
▲小洋 一七四圓四十五
▲大豆 六七月限五錢安
▲高粱 近物三錢方低落
▲豆粕 保合商狀で大引
▲豆油 保合商狀で大引

特產
奧地の賣りに大豆軟調

奧地の賣り氣配に大豆は軟調を呈し豆粕、豆油も亦孫不伸、高粱は買氣なく小甘く大引、今日の油坊生產高は六萬七千枚で操業工場は六十七軒、明日の屆出は七萬二千枚の二十七軒である

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百十四車			

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三萬枚			

▲豆油(軟調)單位錢

月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二千箱			

▲高粱(軟調)單位厘

月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	六十一車			

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(現込)	七〇八〇	七〇四〇
大豆(裸物) 出來高	三十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二三二〇	二二九五
出來高	九萬枚	
豆油	一九八五	一九八〇
出來高	一千二百箱	
高粱	四六一〇	四六一〇
出來高	三車	
包米(上モノ)	五〇八〇	五〇八〇
出來高	七車	

定期喰合高(十七日帳入)(前日對比較△印減)

大豆	三四〇〇車	△二〇車
高粱	二三一五車	△一七車
豆粕	一七〇一千枚	△一千枚
豆油	一九八五百箱	—箱

錢鈔
材料無く鈔票保合

今朝の海外材料としての銀塊はイースター、ホリデーで一齊に休み滙市は七十一兩三五、滙申は七十二兩八五、大洋は九十八圓五十五錢、日米は四十九弗八分の三と(同事)米日は休み、米英、米支休み上海標金も休み、以上の材料薄で地場鈔票は保合を呈した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近	六九七五	六九七五	六九七五	六九七五
出來高 期近	三十七萬圓			

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六九七〇	一三二六〇	一七四五五
十時	六九七〇	一三二六〇	一七四五五
十一時	六九七〇	一三二六〇	一七四五五
十二時	六九七〇	一三二六〇	一七四五五
出來高	(銀對金 四千圓)	(銀對洋 一萬三千圓)	

商品
前場

麻袋(不變) 產地休會に海外材料又休會のため地場銀票保合商狀にて當市ボンヤリ氣味にて先物には全然氣乘薄く閑散

株式

合ひ買氣薄に氣配變らず閑散
麥粉(不申)

市場電報(十九日)
銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉(換算 錦安) 現物、五月、七月、十月、十二月、一月 [illegible]
●印棉 ベンゴール、ヴロ―チ、オーラム [illegible]

銘柄	約定期	約定値	數量
錢麻	四月末	二七七	二〇
出來高	二萬枚		

•綿糸布(保合) 海外材料休會のため大阪三品保合にて當市銀票保

株

今朝大阪諸株は軟弱新東短期寄五十錢高と依然として不透明の商狀を報て當市も氣乘らず五品は十錢安新豆錢鈔は廿錢安の弱保合であつた▲內地では昨今しきりに株價の維持策だとか事業界救濟のシンヂケート團組織の噂さが傳へられるが人氣を作興し得るだけの名案もないらしい▲從つて株界も何かを縮りにして再起にならんとする氣勢も時折りはみせるが直ぐに滅入つて了ふ▲結局新株が完膚なきまで叩かれ値當物の新東が今一段の下値をみせなければ所詮立直りは出來ない相場であらう▲五品の總會も株主から小うるさい質問でも出るかと思はれたが、案外無事平穏な總會であつた▲多額の整理勘定及損失金計上も結局有る物は有る無いものはないで株主も納得した譯であらう▲新理事投出し說などが一部に傳へられてゐたが棚內氏は絕對に左樣な意志はないと共に持株についても充分に考慮し善處するつもりであると語つてゐた。

豆

今朝の市場は依然差したる新規材料もなく各品共に概して平凡なる場面に推移した▲大豆は頃日來歐洲筋の買氣一服の割合に低落を見せなかつたが▲これは市場に傳はるところに依れば奧地筋では割高の大豆を買ひこんだため安くては手放せないといふ狀態で、從つて歐洲筋の買氣を待つてゐたが▲依然買氣がなくしびれをきらし昨今賣り氣配であると▲從つて歐洲筋の買氣一服と奧地筋の賣り氣配で目先き一段と安値を入れるものと豫想されてゐる▲現物大豆は油坊十七車、豐年、三菱、鼎新昌、福順昌で十五車▲豆粕は瓜谷、松本、角田、三井、三菱で九萬枚の各手合はせがあつた▲臺灣總督府では昨日豆粕の競賣をやり一枚一圓七十一錢で十三萬枚三井物產の手に落ちたさうだ

銀

海外材料としての銀塊はイースターで休み、爲替は日米同事、米日は休み又上海標金も休みと材料薄で地場鈔票は保合で大引▲市場は以上の如く大切な材料が無く場立人等は氣乘りのしないこと▲氣持ちは天后宮聖母祭りに飛んで行き行列の眞似等して遊んでゐる▲かゝる何も材料の入らない日はアッサリと全休にして英氣を養つてはどうか▲それとも全休が氣になるなら場を開き取引が無い樣だつたら休んでしまつたら如何▲上海標金市場では前にも云つた如く三月から土曜半休をやり又水曜日も爲替が半休だから標金市場も半休にしてはとの意見が出てゐるくらゐだ▲ノラクラベッタリと仕事をしてゐるふりをしてゐるより休むべき時には斷然と休むべきだ。

當市弱保合
內地冴へず

今朝北濱寄は大株五十錢安、大新十錢安、東京短期東新は五十錢高と報じ、當市定期新豆、錢鈔とも二十錢安、新東五十錢安、定期現物とも五品十錢安、現物大新五十錢高東新四十錢安、鐘新十錢高と保合つた、出來高定期四十枚、現物三百二十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	七、五	—	七、七
新豆	寄	—	—	三、七
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	四、五
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	六、〇
	引	—	—	—
五品	中	七、五	—	七、七
	引	七、五	—	七、七

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	七、四	七、四	七、四	七、四
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 四九、三 引 — 東新 寄 六、四 引 —
鐘新 寄 六、八 引 —

後場(保合)

◇定期、◇現物 [illegible]

滿鐵株
▲東短前場 滿鐵新株 三三圓九〇錢
▲大阪現物 滿鐵親株 六七圓一〇錢

◇爲替及受渡日步 [illegible]

爲替相場(正午十九日)

正金(銀勘定) 日本向參着賣(銀百)、同十五日賣(同)、上海(向參着賣銀百) [illegible]
正金(金勘定) 倫敦向電信賣(圓) [illegible]

株式出來高(十九日) 定期 二九〇枚 現物 四九〇枚 合計 七八〇枚

奧地市況(十九日前場)

特產

▲大豆 ▲高粱 ▲小麥 (開原、長春、公主嶺、哈爾賓 各限) [illegible]

錢鈔

奉天(奉票)、大洋票、開原、同(鈔票)、安東、鎮平銀、哈爾賓(大洋) [illegible]

手形交換高(十九日) 枚數 金額 [illegible]

銀(金勘定) 倫敦電信賣、紐育電信賣 [illegible]

神戶豆粕 [illegible]
橫濱生糸 [illegible]
印度麻袋 [illegible]

第貳拾壹期決算公告
(自昭和四年十月一日 至昭和五年三月卅一日)
貸借對照表

資產之部

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
供託金代用有價證券	[illegible]
所有々價證券	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
銀行預金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
現金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
供託現金	[illegible]
取引人身元保證有價證券	[illegible]
代用證券	[illegible]
賣買證據金代用有價證券	[illegible]
有價證券預託	[illegible]
取引人勘定	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
未經過電報料	[illegible]
未收入金	[illegible]
出張所勘定	[illegible]
商品信託精算事務代行勘定	[illegible]
整理勘定	[illegible]
當期損失金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
代用證券	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
同上超過	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
同上預託	[illegible]
賣買未決算勘定	[illegible]
繰越金	[illegible]
未納稅	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
末拂配當金	[illegible]
所員積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通リニ候也
昭和五年四月
株式會社大連株式商品取引所

滿洲日報

婦人公論

五月號愈々發賣

新緑の空にも似た本誌の清新な姿

若き女性よ田園へ還れ

わが子の戀愛をどう導くか

▼復興帝都夜調……グラビヤ
▼車窓社會相……柴山良雄
▼子をつれて……神垣とり
▼私の顔……佐藤春夫・山本安英

江木欣々女史の自殺眞相

此の不可解な謎が氏の親者によつて初めて明快に解かれた。空前絶後の讀物である。……松崎天民

▼五月の花のローマンス……エリゼ二郎
▼播種季節の園藝心得帳……專門家四氏
▼若葉時の即席料理各種……大家五先生
▼春の憂鬱症と其の療法……博士杉田直樹

都會に憧れる女達、都會に苦しむ女達よ、田園に還れ。そして五月の太陽に、微風に、これこそ母親の重大問題、この浮薄の時代に直面して、子の先づ親は何を爲すべきか？……吉田絃二郎・今井邦子

問題の長篇小説

同棲愛の家庭訪問

獨身で仲よく同棲してゐる三家庭の訪問記。此の同棲生活の公開は現代女性に何を語てゐるか？

▼荻野綾子・深尾須磨子
▼吉屋信子・門馬千代子
▼市川房枝・金子しげり

波奈子の戀……正木不如丘
同志愛……貴司山治
極光……里見弴
遍路行……下村千秋
江戸巷塵譜……林不忘

ファンの手紙……藤原義江
内外時評……山川菊榮

最初の月給

傣使出働悦い給途來くびぢ拾に六こい女性も東の園の頃る算び間憶まき引き歡し追ら

木内きやう……日本橋十思小學校
人見絹枝……大阪毎日・運動部
楠初瀬……古河電氣タイピスト
落合節子……内務省社會局
葛岡滿津子……時事新報・社會部
石島菊枝……東京中央放送局

自傳　どん底……栗島澄子

幼時から舞臺に立ち、父母兄妹と苦樂を共にした當時の涙ぐましき懷ひ出。淡び幼な戀の物語、そして、しんみりと、何が彼女を淑しい理智的な女にしたかを物語る最初の長篇自傳である。

春のリーグ戰……田中絹代
鬪貧精神を培ふ……賀川豐彦
▼動く京阪新風景・ダンスホールの巻・渡邊均
▼女から觀た女客の心理（バスの車掌、洋服店主、百貨店の賣子、美容師からみた婦人客一筆世女かたぎ。）……鈴木文史朗
妻との議會問答……前田繁一
日用品の鑑別法

影繪芝居……清水良雄
丸太人形……川上四郎
桃太郎ランチ……水谷まさる
家具と玩具……武井武雄
七星テント虫……岡本歸一
フルーツの國……今村寅二

モダンな嶄新な本誌最初の試み

母の技藝室

マルキストの戀……山路史郎

▼バ　▼ア　▼ヒロイン物語

カフエー・ナショナルの女給から一躍名ミス・ニッポン……　小林喜代子……

近代戀愛の煩悶

清算すべき戀愛論……片岡鐵兵
「戀と革命」といふ言葉によつて表現された彼等の戀！インテリゲンチャの新しき戀と新しき惠藝の相剋、素朴なプロレタリヤの戀。これにも「煩悶」の戀愛の尖端的な姿をハツキリと見るであらう。

戀愛結婚失敗記……增田敏子
浪漫的な幾多の戀愛論、現代に氾濫する實際的戀愛感情—女性よ一切を反省し清算せよ。

夫婦喧嘩の豫防法……武藤千世子
關西の富豪增田家の愛嬢とスポーツ界の花形選手との結婚は何故破綻したか—の手記。

辰馬夫人の家出……宮小路英
武藤山治氏夫人は、妻として如何に夫君を大成せしめたか？必讀すべき夫婦和合の秘訣。

▼結婚破産者の手記……掛井冴子
「戀愛」に對しては三ケ月主義よ、と常に云つてゐた彼女の墮落。上海階級の頽廢生活断層。

▼愛兒を亡ひて……山脇敏子

妻の犯罪……三宅やす子

本誌愛讀者大會
東京日比谷公會堂　四月廿二日夕
大阪中之島公會堂　五月三日夕
本誌最初の讀者との懇親會です。最寄の方は御參會下さい。詳細は本誌五月號を御覽下さい。

中央公論社　東京丸ビル五階　振替東京三四番　定價七拾錢

運轉手養成

●本校のモツトー「學費最も安く實習は最も多し」
●大練習場大校舎諸設備滿洲第一
●宿舍十五疊、隨時入學、五十頁學則呈

●晝間部　●夜間部　時間貸練習

大連自動車講習所

山縣通り二〇〇番地
シボレー、フオード
クライスラー、其他

皆様のお履物は

山内履物店

浪速町三丁目（電五七一八番）
浪速町商品館（電六三一八番）
沙河口勸商場（電三八六六番）

文學士　三井甲之先生著

手のひら一つで万病が治る!!

四六判美本　實習説明寫眞入　定價壹圓五拾錢（送料八錢）

甲府中學校長江口俊博先生創始！醫療界の大革命來る！

手のひら療治は甲府中學校長江口俊博先生が創始されたもので、其の不思議な効驗は全日本を驚かしてをります◉方法は頗る簡單で萬人が萬人必らず誰にも出來ます◉藥も注射も醫者もいりません◉自分の手のひらで自分の病氣も治り他人の病氣も治ります◉江口先生は既に數萬人の病人を治し博士の見はなした大病人も助けてをられます◉肺病胃腸病腎臟炎糖尿病腦溢血リユウマチス等どんな病人にも神効があります◉婦人病は着物の上から治ります無痛で安産が出來ます◉體操のやうな骨の折れる所謂健康法や强健術ではありません◉精神統一を要する心靈療法の類でもありません◉何人の手も釋迦基督と同じ力が現はれます◉著者三井先生は江口先生と共に日本の爲めに此の道を廣めてをられる篤學の人格者です◉此の本を讀めば其の方法や理論が誰にも分り誰でも出來るやうになります◉治病實驗例も澤山載つてをります。

大盛況五萬部賣切増刷出來！

全國の書店にあります。品切の時は直接アルスへ御注文下さい。ハガキ注文は引換で送ります。

東京神田今川小路　アルス　振替東京八八四四八番　電話九段（三三二一—五七六八）

最新刊

島崎藤子著　句集廬子（改造文庫）　實價六十三錢送料六錢
林達夫譯　ファーブル昆蟲記（岩波文庫）　實價四十二錢送料四錢
佐々木信綱編　白文萬葉集（岩波文庫）　實價八十四錢送料六錢
日野捷郎譯　トオマス・マン短篇集（岩波文庫）　實價二十一錢送料四錢
大原　滿蒙美觀　實價二圓十錢送料十四錢
江戸川亂歩著　名探偵明智小五郎　實價七十三錢送料六錢
土田杏村著　現代思想研究（日本文藝）　實價一圓五錢送料八錢
土田杏村著　戀愛論　實價一圓五錢送料八錢
高畠龜吉著　日本財閥の解剖　實價一圓十二錢送料十八錢
小野信雄著　水產工業　實價二圓十錢送料十二錢
エフ・シエー・ゴウルド原著　西洋（小學修身）　實價九十四錢送料八錢
スターリン著　入江武一譯　續レーニン主義の基礎　實價一圓三十七錢送料八錢
葛飾莊主人著　映畫界ローマンス　實價一圓二十六錢送料八錢
村松春水著　實話唐人お吉　實價二圓十錢送料八錢
教材王國編輯部編　尋一の方法各科　實價一圓八十九錢送料十錢
新井順一郎著　小學文庫物語名人　實價一圓八十九錢送料十二錢
國木田獨步著　獨步集　各冊　實價四十二錢送料六錢

大連市大山通　滿書堂書籍部

最新刊

印刷局著　五年一月　內閣職員錄　實價三圓十錢送料十四錢
濱田耕作著　東亞考古學研究　實價九圓二十四錢送料三十六錢
東亞同文會著　支那論　實價一圓五十七錢送料八錢
杉本文雄著　滿洲とはどんなか　實價一圓五十七錢送料八錢
貴司山治著　ゴー・ストップ　實價一圓二十六錢送料八錢
木村小舟著　日本史物語　古代の卷　實價一圓六十六錢送料十二錢
新光社著　世界地理風俗大系（一）滿洲篇　實價三圓送料三十六錢
村田孜郎著　支那の左翼戰線　實價一圓五十七錢送料十錢
三省堂著　代數學の問題解き方　實價一圓二十六錢送料八錢
須佐嘉橘著　西北外蒙古の今昔　實價八十四錢送料六錢
白柳秀湖著　親分子分　浪人篇　實價一圓五十七錢送料十錢
小笠原長生著　日本海海戰秘史　擊滅　實價一圓八十九錢送料十二錢
大陸三著　滿蒙美觀　實價二圓送料十二錢
ジャパン・タイムス社著　英語　基礎單語四〇〇〇　實價一圓五錢送料十二錢
早川正男著　吳俊陞の面影　實價一圓五十錢送料六錢
悟道軒圓玉著　鼠小僧怪盜史　實價五十二錢送料六錢
悟道軒圓玉著　羽子板娘　實價五十二錢送料六錢

大阪屋號書店

社說　健康第一　まづ外氣に觸れやうではないか

オリムピツクの國民的大運動競技といふやうなことはギリシヤの如き都城文明の過程において初めて實現することが出來るのであるが併しその精神だけは今日といへども渝るべきではあるまい。われらは個體として健康であらねばならぬと同時に國民としてもまた大に健康であらねばならぬ。否、われらが健康であらねばならぬといふことは國家に對し民族に對する重大なる義務であらねばならぬ。

われら日本人は下駄をはき疊のある室に起臥することになつた。その結果として外室し外氣に當るといふことが割合に少なくなつたのである。日本の住宅は木製の戸を以て閉み紙ばりの障子を用ゐて採光してゐる關係上、紫外光線を透射するガラスを必要とするほどではない。が併しこの滿洲におけるわれらの住宅は内地における日本在來のものと大に異るものがあるのである。われ〳〵は努めて外室せねばならぬ。外氣に觸れねばならぬ。新鮮なる空氣を呼吸すると共に紫外光線といふやうなものに曝露せねばならぬ。

然るにわれらは往々にしてこの滿洲にあつても日本内地同樣の慣習に囚はれ容易に外室せぬものあるは保健上すこぶる遺憾とせねばならぬ。殊に婦女子において然りである。外國人などの外室する割合の多いのも全く疊と下駄から解放されてゐるからともいへる。とにかくよく外室する。その習慣がやがては公衆道德、群衆道德、街頭道德となつたものと思はれる。

それは餘談として一年の半分を冬ごもりに蹈躇せしめられる在滿のわれらはこの冬ごもりから解放されたが最後、羽根を伸ばして外に野に山に海岸に新鮮なる外氣を總ひ紫外光線その他の自然の養分を攝取に精進すべきである。尤も日曜や祭日の休暇などには出來るだけの外室遊行に暮し執務せねばならぬ日の愉快なる氣分と横溢する元氣とを養つて置くことに努めねばならぬ。

人間の壽命といふものは七十は出來なりといふくらゐで際限あるものではない。三年や五年の引き延ばしは出來やうが千年の萬年との生きられるものではない。そこでわれわれは出來るだけ壽命の延引に努力すると共に生存中は最も健在であることに努めねばならぬ。醫者や藥の厄介にならず一生涯を愉快に元氣に無病息災で活躍することの出來ることが何よりである。人生觀とか何とかは拔きにして頑健で働くこと即ち健康第一であらねばならぬと思ふ。中正なる精神は健全なる身體にといふのは右のことをいつたものに外ならぬ。

かくて各個體が健全であるならば國民全體としてもまた當然に健全である筈である。國民總體が健全で且つ中正の思想を抱持してゐるならば國家として頗る安泰なるべきは當然の理である。部分の健康を完成し而して後に部分の構成する國體の健全を期することは最も至當とせねばならぬ。

こゝにおいて吾人は公私經濟緊縮委員會などの健康週間を催ほし大に國民の健康運動を提唱することに對して贊成すると共にあらゆる機會を利用し室内の人を成るべく室外に誘ひ出さんとするものである。この日曜日に當り關東州野球大會を主催するも全く右の如き趣旨に外ならぬのである。この陽春の佳節に際しわれらは各家庭の人々、老若男女、老人も子供も一齊に外室せよ外氣に觸れよ大自然そのまゝを各個體に攝取せよと勸說する。命あつてのモノ種子。これを今日の言葉で申せば健康第一。われらは健康第一を實現するがために精神の宿るわれらの體軀を春光に曝し思ふ存分、外氣と外光に觸れしめ以て健全中正なる國民精神の發揮に努力しやうではあるまいか。

軍縮調印の訓令　けふ我全權に發す　原案を無修正で承認

【東京十九日發電】ロンドン海軍條約は來る廿二日の總會において日英米佛伊五ケ國間に調印される事に決定した旨若槻主席全權より十九日朝幣原外相に詳細報告ありこれと共に右條約案文全部を電送し來つたので幣原外相は午前十時吉田次官、堀田歐米局長を招致しその內容を精査した結果幣原外相は午後三時濱口首相にその案文を示し日本は無修正の儘右案文全部を承認する事の諒解を求め同五時外務省より若槻主席全權にその旨回訓を發した

批准の寄託で効力を發生　起草委員會で決定す

【ロンドン十八日發電】軍縮條約起草委員會は十八日午後協議を續けた結果條約效力發生時期に關し左の如く決定した

一、日英米三國の批准寄託を以つて効力發生期とす、而して若し夫れまでに佛伊の批准なくば三國間のみに効力を生ず

一、佛伊兩國に對しては夫れ〴〵其の批准寄託に依り其の關係事項に就きてのみ効力を生ず、而して三國協定に對する佛伊の參加は今後の問題に屬すが斯る際佛伊の保有量と三國間の關係を如何にするかは十九日に持越され十九日午後二時半より會合決定する事となつた

尚十九日のこの確定に依つて條約全部が完成する譯である

ヘ氏意見開陳

【ワシントン十八日發電】アメリカ上院議員大海軍論者ヘール氏はロンドン軍縮協定は華府條約後議會立法の手段を以て八インチ砲軍艦を建造すべく決定せるアメリカの政策を無視したものである故これを上院に受諾せしむるに先たち委員會にかけられる事を望むと述べた

高松宮殿下御送別宴　東御所にて

【東京十九日發電】皇太后陛下には高松宮同妃兩殿下御送別のため十九日午後六時より東御所にて御打ちとけた御晩餐を遊ばされた、尚陛下には英國なる松平大使夫人信子のため親く御調製遊ばされたクツシヨン其他正子孃に賜る友禪單物など一揃ひ賜はる御沙汰あり、今夜高松宮殿下に御傳達方を御依頼遊ばされたとうけたまはる

御暇乞御挨拶

【東京十九日發電】二十一日御鹿島立の高松宮、同妃兩殿下には十九日午前九時より在京各皇族殿下に御暇乞ひ御挨拶に廻られ十一時半御歸還になつた

安定せる政局に立ち各種の政策を遂行　民政黨の聯合大會に於ける　濱口總裁演說要旨

【東京十九日發電】民政黨聯合大會に於ける濱口總裁の演說要旨左の如し

總選擧の結果我が黨は二百七十三名の絕對多數を得政局茲に安定を得た以上政府はこれより我が黨の政綱に基き各種政策の遂行に向つて全力を傾注する覺悟である今回の

總選擧にて一、中選擧制の下にても絕對多數をかち得る事二、ヶ黨主義の完全な勝利三、濫りに黨籍を變更したものゝ落選なる三個の教訓を得たる事は最も余の滿足とする處である、

ロンドン海軍會議は茲に參加國の間に完全な協定成立を見、不日調印の運びに至りたるは世界平和の確立と國民負擔輕減上衷心慶賀に堪へない、我が國民經濟建直しのため國家財政においては依然緊縮及び公債整理の方針を執りかつ浪費をつゝしまねばならぬ、財政においては實行豫算及び追加豫算は合計十六億六百餘萬圓になるが、歲出に可能なる限りの緊縮を加へた如き教育費國庫負擔增額の如き既定方針は皆其の實現を期した殊に義務教育費國庫負擔增額は

一般國民 の歡迎する處たるを確信して疑はない、我が財界の前途は決して悲觀すべきではない今日の不景氣は世界の大勢にして獨り日本のみの現勢でないが、既に金解禁により世界經濟の常道に復した以上、世界的景氣恢復が國民努力と相まち我が經濟界は漸次恢復の道程を辿るに至るは疑ひを容れぬところでありこれが對策は何處までも合理的にして公害を殘さぬものでなくてはならぬ、政府は今や臨時產業審査會を設け官民一致金解禁後の措置としての合理化の指導實行に當らしむ考へである、又國際貸借改善のため國產品愛用の氣風を普及せしむるため適切の方法を考究實行する考へである、又輸出獎勵に關し各方面に政府の施設したものも尠くない

失業問題 の解決の根本は產業振興にあるも尙ほ當面の對策としても財政の許す限りこれが施設を怠つて居ない、肥料問題は農業上の重大問題にして政府は既に肥料運賃引き下げをなした外、產業組合による配給案をたて此の經費は議會に提出する考へである、最近の疑獄事件の發表は政界混濁を立證するものにてこれが原因としては選擧費が多額に過ぎることも大きな原因たるは何人も認むる處である過日の總選擧にても違反事件は多數に上つてゐるが、此の惡風を除き正しき立憲政治をなすため政府は選擧廓淸審議會を設け既に第一回總會を開いたが本會の活動は政府の最も重きを置くものである

我黨の新政策實現に努力　政友會議員總會における　犬養總裁演說要旨

【東京十九日發電】十九日の政友會議員總會における犬養總裁の演說要旨左の如し

我黨の態度は去る一月二十日の我黨大會に於て宣明した通りで贅言の要を見ないが、唯、現內閣失政の結果が日を逐ふて顯著となり不幸にして我黨の豫想と合致して來た事は國家の爲め實に悲慘なる災厄である、無準備なる金解禁と不合理なる

緊縮政策 の結果は深刻なる不景氣を現出し殊に中小商工業者並びに農村の苦痛は驚くべき狀態に達し倒產、閉店、凡ゆる悲慘の深淵に陷りつゝある之と共に失業者は日を逐ふて激增し不完全なる政府の統計ですら三十五萬を數へ然も實際の數は更に遙かに多數に上つてゐる政府はこの不景氣を挽回し失業者を救濟し國民生活の安定を圖る責任がある、然るに政府は一面にはその原因を世界的不景氣に嫁しその責任を免がれんとし又一面には俄かに失業防止委員會を組織し眼前を糊塗せんとしてゐるのみで何等見るべき方策がない政府は須らくその不合理なる緊縮消極政策が國家の產業を萎微せしめ公私の有益なる事業を停頓せしめると共に

準備對策 を無視した金解禁とその善後處置を誤つた事がこの悲慘なる結果を來した事を牢記すべきである、政府が行政整理、陸軍軍縮、社會立法等の大政綱を大にして國民に公約したる十大政綱は今果して如何なる實績を擧げつゝあるか殊に綱紀肅正政治の公正に至つては全く其の聲明に違反してゐるではないか小橋前文相の問題につき濱口首相が今に於て尙ほ恬としてその推薦の責任を顧みないとすれば綱紀肅正處か綱紀の頽廢紊亂之より甚だしきはない、又、今回の總選擧に當ても野黨に對しては陰險、陋劣の壓迫干渉を行ひ與黨に對しては偏頗なる曲庇を加へてゐる、斯くして政治的良心に對し何等疚ましき處なしとせば

不公明の 政治今日より甚だしきはあるまい、又軍縮會議の結果については眞に我國防のため憂慮を禁じ得ない我輩はこれを憂ふるの餘り軍部の所謂三大原則の維持が全權等の明言せるが如く絕對的のものなりや否やに就て質問し答辯を求めたるに對し首相の答辯は結局不得要領に終つて中外をして疑惑を挾ましめたるは國家のため遺憾至極である、抑も妥協々調の精神は國際關係に於て素より必要なるも國防の最小限度を破つて妥協々調の出來るものではない、然し軍縮會議の結果は遂に政府の妥協讓步に依つて終局したのである、これに對して政府は作戰の責任を有する

軍令部と 協調を執つたのであるか如何、これ等は特別議會の問題となるのであらうが果して政府が妥協すべからざる處に妥協したとすれば國防に對する政府の責任は重大であるといはねばならぬ、希くば諸君は內外の時局に鑑みて一致結束蟲に際明せる我黨の新政策を實現のため奮鬪努力せられん事を

首相陸相訪問

【東京十九日發電】濱口首相は十九日午後四時五十分宇垣陸相を軍醫學校病院に見舞ひたる上軍縮會議の經過を報告しかつ特別議會に於ける陸軍縮小問題に關し打合せをなす處あつた

政友會の院內役員　顏觸れ決る

【東京十九日發電】十九日政友會議員總會に於いて決定したる院內役員左の如し

▲院內總務（五名）秦豐助、東武、山本条太郎、秋田清、金光庸夫

▲院內幹事（九名）關東、今井健彥、同、立川太郎、東北、中島鵬六、北信、篠原和市、近畿、上田孝吉、東海、平井信四郎、中國、名川侃市、四國、宮脇長吉、九州、崎山武夫

歐亞聯絡列車から　日露油田契約の根本改訂は困難　中里日本代表語る

【ハルビン特電十九日發】歐亞聯絡列車で中里油田交涉日本代表と岩永新聞聯合社專務が通過歸國したが中里氏は語る

油田交涉は契約改訂が目的であつた四年前に決めた協定が算盤に外れてゐたので苦しい內情を訴へ精神的了解を求めた、今年の元日から今日までを要したが利權代表レベゼフ氏も良く聞いてくれた、ロシヤはネプ時代と異ひスターリン政策で外國の利權は縮小しやうとしてゐるので契約の根本的改訂は望まれないがロシヤの週五日制は工場には良いが監視には往々支障を來し困つてゐるやうだ

和蘭近情　廣田公使土產談

十七日の歐亞連絡列車で染料研究のためドイツを視察した三井物產染料會社の技師莊原和作氏、九州帝大教授田町正譽氏、ベルリン・ウインの各大學で演劇史を研究した岩子良一氏の外歸朝を命ぜられ支那公使に擬せられてゐる廣田オランダ公使と運沼書記生の一行が歸つて來た、廣田公使は語る

支那問題については歐洲各國では相當眞劍に研究され

支那事情 に精通した人物もゐる、僕が支那公使になるかつて？――サア歐洲通のものではどうかナ、重光代理公使が難局に當つてゐるらしいが、それよりは北方政府の樹立はどうかネーと反問せば、八木總領事何だか一度政府樹立を宣言したやうだが引つ込め暗中飛躍してゐるやうで、ものにならぬのぢやないですか

と聞の手の說明に公使はさうでしやうなと相槌をうち、支那公使は滿更でもない樣子を見せ、オランダは臺灣より面積は狹いが廿五億の輸出入國だから

資本主義 が極度に發達し英、獨、佛との交通には飛行機が利用されオランダからロンドンへ約二時間で達するので毎朝ロンドン市場へオランダ名物のチウリツプに牛乳が航空輸送され英國からの新聞の朝刊が到着してその日のうちに英國と同樣の新聞が讀めるといふスピード時代を現出してゐる

言語は小學一年生から英、獨、佛の一語を選んで勉强することになつてゐるのでオランダ語を知らなくても不便は感じない、そのうちでも英語が一番流行してゐる、歐洲大戰には嚴正中立を固守したので、ベルギーよりは一層產業は進步し、國民も賢く實に生活の易い國である、日本人としては公使館以外一人もをらない、日本との貿易は大部分蘭領との關係のもので一ケ年一千數百萬圓に達してゐる、日本とオランダの關係は

政治的に は何一つの交涉はないので三年二ケ月の間外務大臣から一回の訓令も受けずに濟んだ呑ん氣な處である、日本は獨く から交涉があつたので相當國民は諒解してゐる、歸途歐洲各國を視察する考へだつたが至急歸朝せよと命ぜられたので歸つて來た（ハルビン特信）

軍縮會議は成功　岩永新聞聯合專務談

軍縮會議は成功と言つて好い、比率は六、九、九まで行つたからスチムソン氏は日本の記者に餘り成功と傳へてくれては困ると言つたほどだが、今後の日米關係が好轉するだらう

支那の提案承認の勞農政府の訓電を通告　露支交涉進む

【ハルビン特電十九日發】メリニコフ氏は十二日支那提案の露支正式會議開催に政府は同意するの訓電を受け之を鐘誠に通告したと云はれ當地に於ける豫備交涉に圓滿は進めるものと見られてゐる

反帝運動の重大陰謀　首魁續々逮捕

【奉天十八日發電】哈爾賓及び奉天の反帝國主義運動は逮捕せる首魁について取調べの結果現東北政權に對する重大なる陰謀と關係ある見込みで當局は事態を重視し搜査の手を進めつゝあるが憲兵司令部は十七日早朝私服憲兵二十餘名を派して平旦山學校を包圍し同校英語教師劉陸長を逮捕引揚げた、なほ哈爾賓で逮捕された反帝同盟首魁三名は張學良氏の命令により十六日奉天に護送軍法處に引渡され目下嚴重なる取調べを受けてゐる。當局はこの機會に反帝國主義に名を藉りて不穩の陰謀を企てゝゐる左傾學生を根本的に檢擧する方針で活動しつゝあり之が爲め教育界は少からず動搖してゐる

北平の討蔣大會　參加者五千名の盛會

【北平十九日發電】今朝天安門に擧行された討蔣大會は參加者約五千名各代表熱辯を振ひ蔣介石打倒、汪精衞歡迎を高唱し左の如き決議をなした

一、汪精衞の北上を促し黨國の大計を支持せしむ

二、張學良の就職を促し閻馮張の支持によつて蔣を除き合法的中央政府樹立を講じ全國に通電し蔣の發せる一切の公債及び外債を否認す

一、各公使に對し南京政府との借款を拒絕せん事を打電す

一、各國革命同志に打電し討蔣宣戰の擧行を期す

葫蘆島築港　起工式の準備

【長春特電十九日發】葫蘆島築港起工式は愈々五月十五日擧行することに決定したので張學良氏は自身參列すべく關係各機關に準備方を通令した

滿鐵地方行政刷新

十六日附で滿鐵本溪湖地方事務所長に新任された粟屋秀夫氏は廿日午後十時發列車にて赴任の途に就く筈であるが氏は東大法科大正十年度の卒業生で最に大連醫院の分離と同時に同院事務長を免ぜられ地方部勤務として今日に至つた若手の手腕家で地方部內においても最もその前途を矚望されつゝある人で多年沿線各地の行政事務に攜はつた經驗もあり從來種々の紛糾した問題の發生せる本溪湖に記錄破りの少壯事務所長の任命をみたことは滿鐵地方行政刷新の第一步として注目されてゐる

鮮銀券收縮　財界不況の結果

【京城特電十八日發】財界の不況、事業界の沈衰、商取引の萎縮等に依り鮮銀券發行高も漸次收縮を示してゐるが十六日現在發行高は八千七百八十三萬圓で昨年十二月二十四日最高發行高に比し三千八百七十圓の收縮で更に前年同日に比し千五百五十二圓の收縮を示してゐる如何に財界が不況であるかを物語るものである

滿鐵收入豫算の更正とその影響　鐵道收入一億二千萬圓見當

滿鐵は五年度收入豫算を更正するの必要を認め鐵道部收入を一億二千四百萬圓見當に見積るらしく撫順炭の採掘も約八十萬噸減と見、その運賃四百萬圓等が考慮されてゐるが今年度から甘井子埠港、新設五百噸鞍山製鐵爐およびオイルセールの增收等かあるので銀相場暴落による興業部收入の減額などは之を補ふに餘裕綽々たるものがあると

國產品獎勵　商工省と內務省とで分擔して大々的宣傳

【東京十九日發電】國產品獎勵については內務省では公私經濟緊縮委員會を中心として其の經費十八萬圓を全部獎勵宣傳に當て特別議會後五月十七日から開催の地方長官會議に於いて政府の方針を支持し具體的方策を決定する筈であるが商工省と其の分擔につき協議の結果國產獎勵の生產的方面は主として商工省が之に當り內務省は專ら消費方面の國產品使用獎勵に當る事となつた

大連市の天長節祝賀　申込は廿八日迄

大連市では來る二十九日午前十一時三十分からヤマトホテルに於いて官民合同の天長節祝賀會を擧行するが成るべく多數の出席を望む由、出席希望者は會費一圓を添へ二十八日正午まで市役所庶務係に申込み會券を受け取つて貰ひたいと

永井市助役認可指令

大連市助役は第四十八回市會で永井準一郎氏に決定したので田中市長から關東廳に對し認可申請中であつたが、十九日いよ〳〵認可の指令があつた、田中市長は千葉縣安房郡鴨川町に悠々自適中の永井氏に對し直ちに來任するやう打電した

四月中旬貿易　入超千九十萬圓

【東京十九日發電】四月中旬に於ける主要十三港對外貿易は左の如し

輸出	三五、〇八三、〇〇〇
輸入	四六、〇一二、〇〇〇
合計	八一、〇九五、〇〇〇
入超	一〇、九二九、〇〇〇
一月以降入超累計	一三四、八八二、〇〇〇

圓貨利附手形利率引下げ期

【東京十九日發電】輸出獎勵策の一として政府が十八日の閣議で決定した圓貨利附手形利率を五厘引き下げ五分とする件は來る廿一日より施行される事となつた

先月滿洲里で急死した哈滿警備司令梁忠甲氏の死因について當時自殺說、毒殺說など種々奇怪な風說が傳へられたが結局心臟麻痺で死んだといふことになつてもうそろ〳〵忘れかけられてゐる今時分又候梁氏は確に毒害されたのだと噂が盛んになつてゐる▲それによると梁氏は對露戰爭の初發から第十七旅の旅長として滿洲里の第一線に立つて奮鬪したが孤軍敵せず而も友軍は坐して救はない爲に全旅殆ど滅し自身も捕虜の辱しめを受け國人からは怯將と罵らるゝ不仕合せを一身に引受けたのであるが平和克復後釋放されて歸國し間もなく哈滿警備司令に返咲きしたものゝ見殺しにした某々將領に對する憤懣は片時も忘るゝ能はず▲折があつたら張學良長官に一切をブチ明けて是非の裁斷を仰ぐと敦圍いてゐたので某々將領が我身の大事と手を廻して一服盛つたのだといふ次第▲事の眞否は知る由もないが同じ敗將でも同僚の韓光第旅長は敵彈に斃れたといふだけで軍神になり人一倍苦勞しても死後まで後是言はれる梁氏の不運には同情させられると支那某要人の話（奉天特信）

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）（單位匣）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	七〇一〇	七〇三〇	七〇一〇	七〇三〇
五月末	七〇七〇	七〇九〇	七〇七〇	七〇九〇
六月末	七一〇〇	七一〇〇	七〇七〇	七〇六〇
七月末	七一六〇	七一七〇	七一六〇	七一六〇
八月末	七二六〇	七二九〇	七二六〇	七二九〇

出來高 八十三車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）（單位匣）

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一三〇五	一三〇五	一三〇五	一三〇五

出來高 一千枚

▲豆油（出來不申）

▲高粱（軟調）單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四五一〇	四五一〇	四五〇〇	四五一〇
五月末	四四五〇	四四五〇	四四三〇	四四三〇
六月末	四四三〇	四四三〇	四四一〇	四四二〇
七月末	四四四〇	四四四〇	四四三〇	四四三〇
八月末	四四七〇	四四七〇	四四六〇	四四七〇

出來高 四十五車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七〇六〇	七〇六〇
出來高	二十車	
普通大豆（袋物）	六九五〇	六九五〇
大豆（裸物）		
出來高	一車	
豆粕	一三〇〇	一三〇〇
出來高	六千枚	
豆油	一九八〇	一九八〇
出來高	二百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	六九七五	六九七五	六九七〇	六九七五

出來高 期近 三十萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六九七〇	一一三六〇	一六四五
二時半	六九七〇	一一三六〇	一六四五
三時半	六九七〇	一一三六〇	一六四五

出來高 銀對金 一萬圓　銀對洋 二千圓

商品

後場（出來不申）

・麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋	延四月末	二七、七	二〇

出來高 二萬枚

・綿糸（保合）

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	八月限	一六八、四	一〇

出來高 十梱

神戶特產（十九日）

銘柄	値
大豆現物	六一〇
大豆先物	五一五
豆粕現物	一七八
豆粕先物	三七一
滿洲小麥	五三五
豆油現物	一九一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六三五〇	六三四〇
紡新	四九三〇	四九二〇
鐘紡新	一八〇一〇	一七九八〇
日糖新	八一三〇	八一一〇
郵船	不申	不申
部	不申	不申
東新	九五九〇	九五八〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一〇八五〇	一〇八四〇
東新	九四五〇	九四四〇
五品	不申	七四〇〇
中	不申	七五〇〇
先	不申	七五〇〇
信	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申
中	一二五〇	不申
新	不申	不申
先	不申	不申

東京株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	不申	七八〇〇	七七〇〇
東新	九六三〇	九六五〇	九六五〇	九五六〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二六六四	二六六三
五月	二七〇四	二七〇二
六月	二七一三	二七一三

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	二六七六	二六七七
五月	二七七〇	二七〇一
六月	二七一二	二七一二

滿日地方版

奉天

上級學校入學合格者五十六名
奉中卒業生の成績

[illegible]見彦(熊本藥專)永田謙介、牧茂直(京城藥專)絹島俊斌(富山藥專)辻榮一(日大専門部)布澤貞雄(明治)黒河力(旅順工大)宮崎安市(滿洲醫大)衛藤馨、重野心行、濱本定夫(廣島高師)橘美佐雄(日本醫大)鍋島正雄(稲田高工)=四年より入學せるもの=(八高)大澤春(五高)松島正造、堀政二、三正明(滿洲醫大)竹森信之、安貞雄、宋漢黎、神谷禮司、辻忠雄(中央大學)石川精二、松木豊三(明大豫科)小田耕一(早大専門部)上田芳郎(早大高等學校)野村勇、市岡雅之(同志社大學豫科)川野武(大阪音樂學校)溝手進(農大)酒井健治(東京物理學校)油井傳正(京城齒科醫專)齋藤太郎、川西勝正(大分高商)野原秀雄(京都工藝)碇山邦夫(山梨高工)稲山喜伴(大阪外語)木原廣(東京外語)淺

右の中他の學校にも合格せるもの左の如し

(南滿工專)相澤正(神戸高工)近藤繁三(旅順工大)黒河力(滿洲醫大)一番ヶ瀬久、梅津善兵衛 宮崎安市(長崎藥專)牧野茂直

滿鐵の定期昇給
奉天在任者の人員

四月行はれる滿鐵關係の定期昇給は近く發表される筈であるが奉天鐵道事務所關係職員二千二百名中千名、準職員傭員三千四百名中千名昇給、地方事務所關係は事務所職員七十八名中半數、準職員廿七名中三分の二、傭員(日)百二十六名(中)百八名中三分の二又學校職員百十二名中半數、傭員(日)十二名(中)十八名中三分の二が昇給するが昨年と大差はないと

ペ博士講演

米國ワールド、ツモロー誌主筆カービー、ペーヂ博士の「世界大戰再來」と題する特別講演會は二十一日午後七時からヤマトホテルの大廣間に於て滿鐵涉外係員武田胤雄氏通譯で地方事務所、滿鐵社員俱樂部の主催の下に開催されるが博士は戰爭の社會學的研究の大家で且つ之に關する權威ある著述あり平和論者として世界に重きをなす人で多數の來聽を歡迎すると入場無料

一萬餘圓持逃げ

十七日四平街丸屋特產商店員趙德(二七)が他店に支拂ふべき同店の金一萬二千圓を拐帶逃走したといふのでその筋にも搜査方の手配があつたが彼は同日午後四時發列車で南下し奉天で北寧線に乘替へ天津方面に向つた形跡があると目下犯人嚴探中である

町の便り

滿洲醫大豫科の入學式は廿一日午後一時から體育館に於て擧行される猶本科入學式は廿二日午後一時半から專門部入學式は同日午後二時から擧行される

◇

奉天夜店組合では本年も例年同樣夜店を開く準備を進めてゐるが場所は浪速通り四番地から十五番地の兩側期間は五月十四日から八月卅一日まで毎日午後六時から午後十時まで參加店は十八日まで廿軒に達してゐる

◇

修養團奉天支部では十九日午後七時から黒住教會に於て向上會並に白百合會を催し二十日午後一時から奉天神社に於て子供會を催す由

◇

原籍江原道奉天西塔大街朴正達(二六)は傷害罪で罰金四十圓、奉天宮島町醫療器具商太田鑑三(三三)は關東廳在留民規則違反で懲役一ヶ月(未決一ヶ月通算)の判決言渡しがあつた

◇

日本少女歌劇團一行七十名は今年も來奉開演することになり同劇團企部によつて立案された大レビュウ東洋一周廿景一時間五十分に亘つて幕なしに演出する素晴しい大作品を携へ五月三日來奉同日より花々しく開演すると

人事

▲廣田和陽公使 十七日哈爾賓より過奉安奉線にて內地へ ▲佐藤鐵道部次長一行五名 十八日安奉線急行にて來奉同日歸連 ▲太田第卅聯隊長 十七日來奉 ▲藤田關東軍經理部長 十七日安東より過奉歸旅 ▲宇佐美四洮鐵路局代表 十七日來奉 ▲川合元奉天署長 十七日旅順より歸奉

大石橋

けふから市中に 響渡るサイレン
午報と異變の警報に
◇地方事務所屋上の新施設◇

地方事務所屋上にモーター・サイレンが新設され、今二十日より此の新設モーター・サイレンを毎日午報に使用する事となつた、從つて水火其の他の異變の警報も從來の警鐘を廢止して之を使用する事となつた、水火災の場合は五分間連續報知、午報は正午一分間前より報知し正午に停止する

神社役員總會
收支豫算等協議

十八日午後一時より地方事務所會議室に於て神社役員總會を開催し左記事項を協議した

一、昭和五年度大石橋神社歲入出豫算に關する件
一、昭和四年度大石橋神社歲入出豫算に關する件
一、春季大祭に關する件
一、天滿宮祭天長節祭招魂祭に關する件
一、氏子總代表彰に關する件

神輿の渡御
今年も中止

大石橋神社の春季大祭には神輿の市中渡御が恒例で機關區青年の肩に擔がれてゐたが昨年機關區が業務謝絕し神輿渡御も中止された然し本年は機關區を始め各所より神輿係りを出して神輿渡御を復活する事に十八日の總代會で決定したが來月十五日の大祭日は支那側の娘々祭に相當するので再び中止する事となつた

保健の相談と講演
廿七日からの保健週間の催

氏子總代會終了後引續公私經濟緊縮委員會を開催し來る二十七日より五月三日まで保健週間として保健相談、保健體操、保健講演等を實施し講演は新井病院長、齒科醫井上竹四郎の兩氏擔當し體操は谷口校長其他の內より擔當者を出す事となつた

家族の親睦會
けさ十一時から公園で開催

蟠龍山公園の杏花は茲二三日で滿開季節となるので地方事務所では恒例に依り今二十日の日曜午前十一時より公園で家族の親睦會を催す事となつた、會費は徵收せず所長始め各係長其他主務者が寄附する、當日の餘興は釣魚、隱し藝、抽選店にうどん屋、ぜんざい店、喫茶店、御酒、甘煮、菓子の準備がある、辨當の携帶は各自隨意との事

柔劍道の有段者試合
あす五時から滿鐵俱樂部で

大石橋柔劍道有段者會は明二十一日午後五時より滿鐵俱樂部に於て春季總會を開催斯道獎勵の爲め多數官民有志の參列を請ふと會長山下義明氏より夫々案內狀を發した

氏子總代會

大石橋神社氏子總代會は十八日午後一時より地方事務所會議室に於て開催、伊東神官新任の挨拶を神社經營方針に就き希望を述べ、昭和五年度の豫算を始め悉く可決

鐵嶺

烈風裡の大火で……
支那部落殆ど全滅
畑の積藁から發火し
全燒十七戶半燒五戶を出す

烈風荒ぶ十六日午後九時半頃得勝臺驛東方約十丁の支那部落院家窪子畑中の高粱殼から發火村落にまで延燒したが水の便惡しき上にポンプの設備もなく見る／＼一面の火の海と化し全燒七棟十七戶、半燒五戶損害大洋約五萬元に達する最近稀なる大火となり午前一時半頃鎭火した、居住民死傷なく豚三頭が燒死し部落は殆ど全滅に近いものであると

華娼の料金
料理屋側で決定

鐵嶺支那側料理屋では華娼の出花[illegible]其他に就いて各館料金を一定すべく協議の結果左の如く決定、公安局の認可方を申請したが龍首山行のステッキガールも百二十圓と聞いては遊野郎も聊かタヂ／＼の態であらう(單位奉票圓)

	一等	二等
お茶	三六〇	二四〇
出花	二二〇〇	九六
お泊り	一八〇〇	一二〇〇
龍首山散步花	一二〇〇	九六〇
料理店出花	六〇〇	[illegible]

益熾烈となつた
電燈値下の要望
商工會議所も動く

鐵嶺商友會が總會の決議によつて電燈料の値下運動を開始したる事は既報の如くなるが、更に全鐵嶺の聲たらしむべく商友會幹部は各方面の歷訪を開始した、商工會議所でも會議所の名を以て十八日値下速進の文書を電燈局に送致した

馬賊跳梁
三十人組の
一名を逮捕

去る十四日鐵嶺東方大甸子部落附近に約三十名から成る馬賊の一團出沒し被害甚大の旨公安分局より報告あり、鐵嶺公安局では即時公安騎兵隊三十騎を急派したが十五日賊一名を逮捕した旨快報に接したので公安局は更に十七日步兵隊二十名機關銃四門を應援隊として增派した

盜難事件頻出
犯人は逮らぬ

當地支那町では最近盜難事件續出して被害少なからず、公安局でも市內各分局長に命じて嚴重搜査を續けると共に監督者は毎日一回以上管內を巡視督勵しつゝあり犯人は何時附屬地を荒しに來るやも知れず各家庭とも戶締が肝要である

河邊牧師講演
廿二日俱樂部で

大阪自由メソヂスト教會牧師河邊貞吉氏は滿鐵の招聘で二十二日來鐵同夜七時より滿鐵クラブに於て講演會を催すと

弓道初心者指南

鐵嶺弓道部では松元、古賀兩氏を指導員とし初心者に弓術を鼓吹すべく大弓二張を備へ器具を持たぬ人にも親切に指導教授する、希望者は地方事務所社會係へ申込まれたしと教授料を要せず

鐵嶺漫筆

仲居から酌婦に格下げした金波の一落ク、何しろ仲居時代から知つてゐる人が多いので後援者續出千客萬來▲ところで世の中は世智辛いやうでも存外ノンキな連中が多いと見え一番がお披目の晚第一におなさけに預かつたのは誰だらうといふセンサクが烈しい▲〇〇さんだらうといふかと思ふとイヤ△△さんだといふ××さんだともいふ▲どうも目當がつかぬらしい▲聞けば其筈お披露目の晩のお客なんかは遲疑の連中だ朝から夕方までに三人とも……イヤ馬鹿／＼しうなつた止めにする▲公私經濟緊縮會とかで生れた當時の申合せによると料理屋などは大打擊バッタ／＼とブッ倒れる家が出るだらうと思はれてゐた▲が世の中は持ちつ持たれつよくしたもの送別會を廢して記念品にしませうといふやうな申合せもあつたらしいが申合せは申合に過ぎぬ實行と申合せは自づと別物▲料理屋は依然大繁昌三月中に二百圓以上を稼いだ藝者の數が驚く勿れ十二人あつた

「桑」はけふ入港
廿三日出港

第二遣外艦隊驅逐艦「桑」は二十日入港廿三日出港の筈

營口

幹部演習擧行
松井師團長視察

鐵嶺第三十旅團にては當地に於て幹部演習を行ふこととなり香月旅團長以下幹部來營清林館に投宿した松井師團長は右視察の爲十八日來營十九日歸國の筈

關本所長視察
けふ出發す

關本地方事務所長は五十嵐、錦織の兩所員及日下商業會議所書記長同伴錦州葫蘆島方面視察の爲二十日出發二十五日頃歸營の筈

吉林

料亭三月水揚
約六千圓に上る

吉林に於ける各料理店の三月中の總揚高は五千八百九十一圓五十三錢各樓別は左の如し

樓名	揚高
金花	一、三五〇圓七四
一二三	二、九一二圓〇四
大吉	三一〇圓七五
花月	三〇八圓〇〇

人事

▲鈴木美通少將(奉天特務機關長)十五日來吉名古屋旅館に投宿、十七日午後五時より張主席の招宴を受け十八日午前七時三十分發吉海線にて歸奉

哈爾賓

天長節の祝賀
午後はハルビン座を開放する

天長節當日の在哈邦人の祝賀プログラムは民會鈴木理事が中心となり趣好をこらしてゐるが、當日は午前十時から小學校で遙拜祝賀式を擧行、十一時から總領事館邸にて御眞影拜賀式、十二時から民會公會堂にて午餐祝賀宴、午後からハルビン座を開放して有志の素人芝居、演藝に終日を百パーセント以上に奉祝することになつた

十年來の豐漁

解氷した松花江は本年は珍しい豐漁で名物の鯉が一斤哈洋の十五錢位、鮒が一二錢、草根、鮭頭、鮎魚が八錢から十二、三錢、鯉、鱒等々で各家庭の食膳は鯉の味噌汁で食味をそゝつてゐる、今年は過去十有年來の豐漁だと喜んでゐる

『顧みれば感慨無量』
內外から惜まれつゝ……
病氣で辭職するネ氏

昨報病氣のため辭職したネズナイコ氏は二十年の鐵道生活を追憶して語る

東鐵に勤務中は殆ど日本側との交涉に當り、寬城子では連絡に從事してゐたので日本側の諒解を得易く無事勤めて來たが、最近怒りつぽくなり神經がいら／＼するので靜養の爲めに辭職願を出した譯だ後任決定次第事務引繼をする、後任には自分と同期のプレシヤコフ君か、パンプーリン君か未確定だが――引繼に日本側との折衝に遺憾なきやう傳へたいと思ふてゐる、在任中餘り日本側の御用達もしなかつたが、辭職と聞いて種々慰安の言葉を頂き實にお恥しい次第である、鐵道其他に關することは日本語が多少できてもテクニカルな言語が多く仲々記憶するに六ケしい、二十年間の過去を追憶すると全く感慨無量で其間東支の變遷も筆舌につくしがたい

と沈痛の面持であつた、氏は本年三十七歲、內外から惜まれてゐる尚パンプーリン氏は經濟調査局に在つた人で露支紛爭當時辭職し現在閑職にあると

奉天票の整理
公債引受確定
百三十萬元を

奉天票整理公債としてハルビンの支那側官公吏は百元以上の俸給者に對し一割平均の引受を强制的に命令をもつて實施に決し、總商會、濱江商會は各三十萬元、糧棧公會は十萬元、中國、交通、東三省の各銀行支店、東北航務公會、貨幣交易所は各五萬元を絕對負擔し總額百卅萬元は引受けると

鐵橋から吹き飛さる

十六日の烈風裡にウイクトール(二七)と云ふロシヤ青年が松花江の鐵橋を通行中アッと云ふ間に川中へ吹き飛ばされた幸ひ漁船に救助された

松江餘滴

露支紛爭の際ソウェート人が拘禁された▲スンペーこと舊名松浦鎭が一躍ロシヤ全土に紹介されたのは當然だが▲ウクライナの田舍からスンペーとはどこの都市かい▲其のスンペーが與つてゐるものは一躍金滿家になれるのだ金儲けのために其の町を敎へて吳れと問合して來た▲松浦鎭に拘禁されたものは今ではソウエートで羽振りをきかしてゐるのだらう▲捕虜になつた爲めに失職もせず要職について行ける處が住んでよい所なのだ▲メリニコフと云へばハルビンの勞農總領事として露支紛爭には活躍した人物▲それが今でモスクワ政府の總元締と見られた豪のものだつた▲處が旅券の査證にすら一々政府の指令を仰がねばならぬ有資格者▲これでは何の代表だか全權だか判らない▲而もルーデー局長の指揮を受けてゐるのだから甚だ心細い▲聞けば最近內部に暗鬪があり事務は澁滯してゐるとある▲そちらのことはそれでよいが旅券查證にモスクワ政府が招待した代表にすら其の查證ができぬとあつてはメさん面子はどこへ▲お手のなる方へならばアババ、チヨイチヨイか

安東

鎭江山の櫻に憧れ
各地からの團體
今年は夥しい模樣
滿開は天長節前後

鎭江山の櫻は日一日と蕾が綻び天長節頃が滿開らしいが、十六日來安した奉鐵事務所金田旅客係の語る處に依れば、各沿線で鎭江山觀櫻の計畫が進められ、其のトップを切つて鐵路驛長の肝煎りで約八十名が二十七日來安、次で二十九日の天長節には滿日、奉日主催の二百五十名が來安すべく計畫されて居り、亦撫順驛長の斡旋で大勢の觀櫻團が計畫されてゐるとの事であるから今年の觀櫻團は例年に較べてずつと多い見込である、なほ之等觀櫻團には鐵道で出來得る限り便宜を與へる由

早くして父に別れた
薄命の女給松枝
何が彼等をさうならせたか
◇彼女が夫に殺されるまで◇

既報、十七日午前一時ごろ痴情關係から夫、小野正一のために殺害された新義州旭町、カフエー豐樂女給、古川松枝(二〇)は、父には早く死に別れ、母は彼女を連れて他家に嫁ぎ十七歲の時小野と結婚した早婚の女である、昨春內地での男の就職難と父親との折合が惡いため二人は父親の金百二十圓を拐帶して無斷で渡鮮、平壤の從兄弟を賴つたが夫に思はしい職はなく彼女は百圓の前借で二月末新義州の前記カフエーに働らくやうになつた、其後も夫に定職なくつひに今度の慘劇を見るに至つたもので彼女から鄕里に歸へるやう說諭が出されてあつたが今はそれも及ばぬことゝなつてしまつた

開原

父兄會幹事會
今年度事業協議

開原小學校父兄會では十九日午後八時より幹事會を小學校にて開催し新年度事業に關する協議をなしたと

李教師着任

開原普通學校にては康氏退任後教師一名の缺員の處今回京城教員養成所出身の李鍾文氏任命され去る十六日着任

開原電氣重役會

開原電氣會社にては十八日午後二時半より重役會議を開催し第三十三期營業決算報告其他重要事項を協議したと

滿電兩重役來開

南滿電氣會社取締役技術部長今井榮量氏は開原電氣會社取締役として十八日來開し重役會議に列席し同社長長谷川收氏は開原電氣會社監査役として同社の監査の爲め十八日來開した

開原局成績

三月中開原局事業成績左の如し

種別		件數	金額
郵便 通常	引受	五五八〇三通	
	配達	六九四三〇通	
小包	引受	一三九	
	配達	一四六	
爲替	振出	八〇七件	一七、三三六圓
	拂渡	一八九件	六、六六六
貯金	預入	一、五六三件	二〇、七九二
	拂戾	三三三件	一四、九九九
振替	拂込	九六件	[illegible]
	拂渡	六〇件	[illegible]
保險年金	保險	二二件	三七五六圓
	年金	一件	[illegible]

長春

體育協會の計畫
十七日の總會で決定

長春體育協會は十七日午後二時から地事會議室に於て總會を開催、前年度決算報告、役員改選をした後本年度計畫事項を協議したが總豫算一千圓で先づレコード本位の競技會、對等中等學校對抗競技會(城內、吉長學校も含む)日露協會對抗競技會、吉林支部との對抗競技會等を決議し本年の運動界を賑やはすことゝなつた

日蓮上人映畫

當地日蓮宗經王寺が主催となつて十八日から三日間演藝館に於て國聖大日蓮全十二卷を上映し信徒及び一般に觀覽させると

植木盆栽陳列會

當地ヤマトホテルでは例年通り十九二十兩日同所に於て植木盆栽の陳列即賣會を開催

模範庭園を
西公園に作る

西公園の風致も昨今の賑かさでめつきり春らしくなつたが、同公園の道路園では市民が家庭で作る盆栽や草花が手入の不完全から失敗に終るものが多いので園藝趣味を指導の目的で同公園入口に簡單な模範庭園を作つて觀覽に供する事としたと

四平街

一萬餘圓を拐帶
特產商丸屋の災難

當地特產商丸屋事安井民之助氏は十七日午前十時頃共同者たる支人張德帶(二?)に買入糧の荷繼替取組方を命じたるに張は買方の崔外四名と共に鮮銀に到り金一萬二千五百圓を受取り歸宅せしが安井氏が店頭に居なかつたを奇貨とし張は金包を店頭のテーブルの上におき主人を呼び來ると稱し裏口より出てしまひ姿を見せず、一方安井氏は前記の金包を解きしに上下は百圓紙幣なるも中味は古新聞紙なるより直に警察に訴へ出づると共に心當りを探索せしが十八日に至るも行方不明である、尙張の原籍は江蘇省東海縣東州新浦里生れで安井氏との共同資金三千圓は既に千二百圓を回收してゐると

撫順

更に一坑を加へ
黃金時代近づく
＝新に大斜坑と竪坑を計畫＝
完成する大撫順炭礦

現在の老虎臺竪坑と萬達屋坑間に近く年額三百萬噸を採掘する大斜坑が出來る。現在老虎臺採炭所は年々四、五十萬噸の出炭をなしつゝあるが淺部は今や全く掘つくし行き詰りの狀態にあるので前記の如く新に二千五百尺位の斜坑開鑿を六年度に着手の計畫である、第一期はまづ百萬噸位、炭界の需要次第で一斜坑から優に三百萬噸出炭の大計畫である。一方、製鋼所向特殊炭供給の使命を有つ龍鳳新竪坑は、永井計畫主任の手で着々設計が進められつゝあるが、是は三千六百三十尺と云ふ恐ろしい深部まで開鑿され、第一期は年額百五十萬噸、將來は年々三百萬噸まで採炭されるこの竪坑は老虎臺斜坑よりも一足先に

五年度に

於て本式に掘鑿されるのであるが、既に假櫓が建設され以前に掘かけた竪坑の揚水作業の準備が急がれつゝある、同竪坑の揚炭櫓は新式のスキップ捲きと決定、櫓は鐵筋コンクリートの豫定である、その他採炭、運炭の諸設備も日、米、獨の各長所を執り純然たる撫順式のものとなる筈である、兩坑のみで働くも一萬人、乃至一萬六千人の從業員を要し、前記兩坑着炭の曉として西古城子大露天掘と相對し大撫順炭礦の眞の黃金時代が現出される譯である

採炭減少で
休日增加
收支の合理化で
華工連は困らぬ

撫順炭礦では現在でも約一千萬噸までの增掘計畫は完成してゐるが現下の炭界不況に鑑み五年度は七百五十萬噸に出炭を制限し、採炭夫も日曜は上下兩半期を通じて全休する事と決定した、此の制限實施當初は從業華工を減らすか休日を增すかに議論が分れたが、現在の從業員を馘首する事は直にその者の生活の根本を脅かす事となるので下半期まで日曜を悉く休む事となつた、一方そのため華工の收入減少說もあつたが既報の如く從來請負制度によりぼられ放題であつた華工必需品供給所を五年度から實費本位の炭礦直營に變へた結果華工生活費は極減されたので此の方も全然心配がなく、華工連も喜んでゐる

華工の爲に
娛樂や講演
鑛員俱樂部
總會で協議

撫順炭礦華工四萬の指導機關たる鑛員俱樂部幹事會は同俱樂部に於て十八日午後一時より開催、四年度の收支決算報告に次ぎ

▲同俱樂部の諸事業を革新的に振興する事

▲華工の娛樂機關たる「演藝部」を擴張し部員有志相謀り中國舊劇等を練習し共樂舞臺、各坑俱樂部等で事情の許す限り頻繁に上演する事

▲運動部を新設して蹴球その他體育を獎勵する事

▲智德部を設け名士、識者等に講演を請ふ事

等を協議し同五時散會した

送る人と迎へる人
撫中高女兩校長

既報兩校長の榮轉は開礦以來未曾有の事であるが州外一の奉天高女校長に榮轉した八木氏は撫順高女を創立し、爾來足掛け九年女子中等教育に牢固たる信念を有し、溫情裡に犯すべからざる性格の持主であり、後藤校長は硬骨漢で、帝大法科を卒業後にして再び帝大に入り歷史を專攻文學士の肩書を有する篤學の士である、尙新任撫中校長の寺田氏は現教專務主任の要職にある東京高師出身の俊才であり、新撫順高女校長の植村氏は東京高師物理科出、安東高女の教頭として勤續五年、何れも經歷識見いづれも八木、後藤兩校長の繼承者として又と得難き士である

危險な食器
販賣を禁止さる

管內陶器商で販賣食器中有毒なるものある事を聞知したる撫順署では各店より數十點を提出せしめ滿鐵衞生研究所へ鑑定試驗の結果左記子供用茶碗は何れも有毒と決定十七日附販賣禁止を命じたが尙同種のもの他にもあるやも知れないから各家庭では御注意が肝要

△市內東四條某陶器商發賣大阪市西區阿波座通丸善商店製の梅花菊花模樣蓋付、梅花模樣同、子供と豆自動車模樣同、菊花と菱模樣、蓋なし、蛇の目、柳、櫻花模樣同

▲西一番町二十一番地平野タカ販賣、製造元不詳の軍人と軍旗模樣、軍旗、帽子、ラッパ模樣、電車模樣、菊花と菱模樣、日本一と桃模樣

▲西五條通松井辰三郎販賣の前記丸善製の菊花模樣、お多福面模樣

▲東三條通三十三番地王金堂販賣の赤褐の壺、綠色の壺等

工務所諸工事
五年度三百萬圓

融氷期の撫順も完全に解氷正に建築土木諸工事絕好のシーズンとなつたが撫順炭礦工務事務所關係の諸工事は五年度の約三百萬圓で內譯次の如し

△礦山關係百八十五萬圓△原價關係十五萬圓△地方係關係十八萬圓△雜工事六十萬圓

滿蒙展へ出品

五月九日より向ふ三週間東京上野松坂屋で開催する滿蒙展覽會へ撫順よりは石炭細工、琥珀、撫順炭の各種を出品する事となつた

煤都雜聞

結婚の前提……見合方法も凡て尖端を行く當今は昔と變り近年に世界的？に水泳見合が流行してゐるが前撫順ではその上をゆき、千九百三十年らしいスケート見合と云ふ新紀元を劃し目出度く千代八千代の契を結ぶ事となつた美女美男がある▲のスタートをきつたものは撫順高女出の才媛、現龍鳳採炭所勤務のタイピスト、全滿的女流スケーターの第一人者日高孃でスケート見合ですつかり意氣投合、目下可成りの地位にある色男ターさん(假名)と想ひ想はれる嬉しいなかとなつたが▲閉された雪や氷もとけたこの頃スケートダンスをするに由なく、お互の自烈多さを忍ぶのも萬事スピード時代の當今氣がきかぬ話と愈々正式結婚する事となり近日中大々的に華燭の典を擧げるとは偖も目出度し▲だがその半面に兩三年來同女に憧憬人知れず胸を焦がした數ダースの若いスケーター連失戀の惱みに悲憤慷慨「もう俺はスケートは斷然やめた」とヒカーンしてゐるとか龍鳳邊の風の便りを一寸そのまゝ

遼陽

天長節奉祝
公會堂で祝宴

天長節當日正午在遼官民は公會堂にて奉祝宴開催に付、參加希望者は廿五日迄に地方事務所又は町內各區長迄申込まれたく會費は金一圓であると

小學兒童遠足

遼陽小學校では十九日午前九時から太子河に遠足を催した

鞍山

滿鐵醫院の
移轉祝賀
盛會を極む

鞍山滿鐵醫院の移轉第四回記念祝賀會は十七日午後五時三十分より同院に於て擧行、同院より沿線各地に轉出せし諸氏及新聞關係者等を招待し間野院長始め醫員、事務員、看護婦の從事員百餘名出席、間野院長の挨拶、中村吉右工門君の祝辭に續いて番組が進められ盛宴裡に午後十時閉會した

青年團役員會
十七日開催

鞍山實業青年團では十七日午後七時三十分より警察會堂に於て役員會を開き左記事項協議した

一、市民射擊會費用收支概算報告
一、殉職警官弔慰方に關するの件
一、團員非常呼集に關するの件
一、四月中の行事に關するの件
一、陸上競技會出場選手の件
一、其の他

モガ連の服裝 エロ化征伐

峻烈な十二項の大旆を提げて 蹶起したローマ法王

在天の神に愛されるよりも現世の男性に可愛がられることを以て無上の光榮とする所謂モダーン、ガールが、如何にして男性の心を捕ふべきかの問題に腐心する結果、短いスカートを愈々短くし、露はな上半身を益々露はにするは理の當然、一方、神樣から愛されることによつて世界の何人よりも生活を保障されるローマ法王が、さうした近代女性の傾向を蛇蝎視することもまた無理ならぬ次第、從つて婦人の服裝が

全世界を

擧げて益々エロチックたらんとするに憤慨せる法王は、今までに幾度か各方面に機を發してこれを戒めたが、先天的に圖々しく出來てゐるモガ連は法王位の屁のカツパとも思はず、殊に神聖な禮拜堂を結婚媒介所と心得てあられもない姿體を現はすことを得意とする始末に、到頭業を煮やした法王は、最近カトリツク教會最高會議を開いて、さうした傾向を徹底的に取締るべく具體案を決議し、今回これを世界各國のカトリツク教を奉ずる教職に布達した、右はラテン語で起草され大體次の十二項目を指示したものである

一、教職に在る者は聖ポーロの遺訓に基き、婦人に對しその淑德を辱しめざる服裝を爲すやう要求すべく、娘を持つ兩親に對して特に警告すべし

二、兩親は娘の德育を養成するに努め、幼時より謙讓、淑德、貞節の風を涵養せしむべし

三、諸種の會合に娘を出席せしめざるを可とす、若し已むを得ずんばその場合の服裝が淑德本位たるやう留意すべし

四、各學校、大學の首腦者等は女學生の服裝について出來得る限り指導するを要す

五、學校教師は服裝いかゞはしき女學生の登校を差止めよ

六、殊にミツシヨン、スクールに於ては基督教の主義に反する服裝を爲す學生に對し退學を命ずべし

七、カトリツク教婦人會員は自ら服裝に關して範を垂れ淑德を辱かしむる如き服裝を爲すことを防止すべく運動を起すべし

八、右の趣旨を無視せる服裝をなす婦人は教會より破門するを可とす

九、その服裝にして淑德を缺く場合洗禮の教母たる能はず

一〇、教職に在る者は禮拜說教に對し服裝改良に關して激勵するところあるべし

一一、各教區の幹部會議は婦人の服裝問題について特別の注意を拂ひ淑德本位の服裝を奬勵すべく具體的方法を提議すべし

一二、各教區會議から三年每に法王廳最高會議に發送すべき報告書中に、婦人の服裝改良に關する進捗狀態を記載すべし

以上、頗る念の入つたものだが、果してそれらの十字軍がレヴユー式肉感的服裝を爲す若い婦人連の世界的傾向に對抗して、首尾好くこれを討滅し得るか否かは頗る興味ある問題として見られてゐる

支人を脅す幻影

被侵略思想は時代錯誤

支那人は他國から侵略されるのを極度に惧れ、支那を訪ねたり、支那に在留してゐる外國人は皆侵略の目的を有してゐるものと疑つてゐる、冷靜に觀ると全く滑稽なくらい神過經敏的に警戒してゐる

◇

鐵道を敷設すると鐵道侵略文化事業を起すと文化侵略通商を盛んにしたり工場でも建ると經濟侵略新聞社は新聞侵略、共產主義宣傳は思想侵略、阿片、モヒ販賣は毒物侵略、駐屯軍は武力侵略、其他政治侵略、等々枚擧に遑ないほど侵略を結びつけた新しい熟語が生れて來た、即ち、侵略者でない外國人は一人もないわけ。

◇

斯樣に外國を怖れるやうになつたのは日清戰爭以後のことで、それまでは隨分威張つて居り、日本など殆ど眼中になかつたものである、當時まで支那人は外國のことは勿論、自國の眞實の狀態や力を知つてゐなかつたのだ、併し種々の對外事件や、時の經過や、知識の增進で、彼等は覺醒せずに居られなくなつた、外國や自國の眞實の姿がハツキリとわかつて來たのである、と共に、反動的に外國恐怖病にとりつかれてしまつたのだ

◇

諸外國が皆支那侵略の目的を有してゐるのは事實である、租借地も、租界も、勢力範圍も、鐵道敷設等は勿論。布教や慈善事業さへも侵略の假面を被つてゐた時代があつた、しかしそれは昔のことであつて時勢の變化はすべての外國をして侵略主義を投げ棄ねばならぬやうにさせた、殊に歐洲大戰後は、平和をモツトーとし、他國と友好的關係を濃厚にして相互の幸福を增進することに努めて來つゝある、侵略は絕對に赦されない時勢となつたのだ、現在侵略を怖れてゐるのは世界廣しと雖も支那だけである。

◇

だから各國が支那で有つてゐた侵略的色彩を帶びてゐる各種の特權は、漸次返却されてゐる、返却しないのは侵略を目的とせず、相互の幸福を增進するものだけであつて、支那側としては寧ろ歡迎すべきものゝみである、政治侵略や武力侵略以外に侵略たるものは存在しない、在りと見るのは幻影に過ぎぬ、鐵道侵略とか、文化侵略とか、思想侵略とか、等々すべて自分で作る幻影か錯覺のみ。

◇

しかし支那人が斯く外國を恐れるやうになつたのは結局支那のために喜ぶべき事で、此處から出發してこそ支那人は偉大となり國家は安定するに違ひない、一日も速に下らぬ幻影の恐怖から脫却するまで眼を開いて貰ひたい(一記者)

當世流行「借家漫談」

松岡サンの長講一席

松岡滿鐵前副總裁が「亦た引越しだ」と得意の漫談一席、題して「借家の卷」――

◇

「ツイ昨日のことだ、前內相の望月さんに會つたので」「また引越すことになつた」と云ふと「君はこのごろ引越し病に罹つたと見えるね」と冷かされたので「何うも借家をして居ると轉居の癖がつきましてね」と云つたもんだ、すると望月さんが「君は一體年に何回位引越す?」と聞く、で、僕は「幾ら何んでも年に何回か?はヒドい、でもまアこゝのところ半年に一回平均は引つ越す勘定だ」と答へて大笑ひさ。

◇

それから松岡さんの話のつゞき「今度發見したのは代々木の初臺だが、庭の廣さが正に五千坪、邸內には山あり川あり林ありさ、頗る豪勢なものなんだが、それでゐて、家賃が二百圓なんだ、廉いには相違ないが管理權は僕に無いといふみじめさなのだ、實アね、その家の持主と云ふのが寺內壽一サンだ、寺內サンと云へば無論僕の同鄕だ、昔から懇意なのだ、そこでアノ家と云ふのが、お父樣の寺內元帥が日韓併合後、無理苦面をして建たものだが、元帥はホンの鳥渡しか住まはなかつたらしい、それを引繼いだ令嗣の壽一サンがまた始終任地が變るので、本邸には一年と住むことの出來ない始末、その後參謀總長の官邸を決めるとき、丁度明いても居るし、持主が持主だといふので、總長官邸として借入れられた譯だ」

◇

「ところでその家賃の二百圓はいつたい何う云ふ標準で決められるかと云ふと、實はその時參謀本部の豫算範圍內に、と云ふので相手は寺內伯家だトウ〳〵承諾することになつたのだ、而も實情を聞いて見ると、何しろ五千坪の廣い地面だ、稅金や何か一切合して年に一千五百圓も地代に費る、それに對して收入は二百圓の家賃きり、と云ふのだから年に積つて二千四百圓たら二千四百圓から一千五百圓引けば幾らになる?半分の値段で家を借りて居る勘定ぢやないか――それを知り乍ら平氣で借家賃のまゝの拜借だから僕も大きな顔はできないよハヽヽ……」

◇

「初め壽一サンから此邸を買へと云ふ話があつた、そこで僕は早速電報を打つたね、曰く「滿洲には金山ありや、銀山ありや?」とね、すると中將から返電が來た曰く「滿洲には金山も銀山もなし、只田と畑ばかりだ」それで賣買交涉はお流れさ、何故だつて?僕にソンな金が貯る譯はないぢやないか、然し何んだね、ものが二百圓なりの家賃を知らんものが見たら「松岡奴馬鹿大な邸を構ひやがつた、滿鐵で泥棒でもしたンだらう」なンて現今流行の新疑獄事件などの噂が起るかも知れん、噂の正體など兎角ソンなもンだからねウフ、、、」

投書歡迎

中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

エスペラント語

八幡町 還曆翁稲垣

昨年エスペラント語を皆樣方に國際補助語としてお勸めいたしましたが茲に機會を得ましたので申し上ます、滿洲日報三月二十八日所載中等學校英語教育改善私見を御覧のお方は先刻御承知ですが、外國人は日本人の英語を眼語或は日本博士英習と稱し嘲笑してゐるとの記事があります、何んと嘆ではありませんか、中學時代は勿論の事、上級學校でも孜々として學んでゐる英語に此の如き嘲笑を浴びせられるとは、たとへ一部分のことにせよ馬鹿々々しい話ではありませんか我國で學習の歷史の最も古い英語ですら此の始末です其他の外國語は推して知るべしではないでせうか、エスペラント語は文法十六個條に從ひ割出したものので規則は正しく且つ聞いてゐても非常に愉快ですエス語は漬物で茶漬か鰹節のやうなもので嚙みしめる程味が出て來ます、文化人として必要條件としてエス語の學習をお勸めしたいと思ひます、簡易なお尋ねは私でも高等の方は山吹町の尾花芳雄さん、紀伊町中日文化協會內に大連「エスペラント」會があります●

徒步週間の珍ビラ

憤慨生

電車內に徒步週間なる珍ビラを見る、實に醜態だ、揭げる滿電も滿電だし揭げさす滿鐵も滿鐵なり愚の骨頂だ、親會社の言ふことなら例へ利益にならなくとも易々諾々として遵奉しなければならないのか、滿鐵の存在が在滿邦人を利する事至大であるのは云ふまでもないが、他面にその橫暴も尠くない、自分の會社に居らない日本人の發展を阻害し、亦たスポーツ界にも可成りの暗影を投じ居ることを我々は往々見聞する、徒步週間のビラは社員の健康を計るためのビラで、斷じて、滿鐵は斯の如く社員の健康增進を圖つて居りますと云ふことを表現する見榮的なビラにあらざることは言をまたぬ、滿鐵滿電兩者に一言す、速にあのビラを車內より撤去すべし

紅い夕陽

安東縣九道溝居住張瑞深の次男張德山は一昨年以來肺病を患ひ療生してゐたが二三日前遂に死亡したので家人一同は葬儀の準備に取り掛つた ▲處が死んだと思つた倅がもぐもぐ動き出したので家人は勿論手助の連中も吃驚して早速醫者を招き大騷ぎの結果、半日ばかりは立派に蘇生してゐたのも不思議だが▲亦してもポクリと假死狀態に陷つてしまつた、近所の人達は氣味を惡るがるし、兩親もすつかり茫然として、之は乾度妖怪の仕業だとばかり未だ體溫の失せ切らないにも拘らず、屋外から大きな石塊を運んで來て倅に投げつけて殺し翌日葬儀を營んだと▲治外法權の撤廢を叫ぶ支那に、而も國際都市であるハルピンの町に、時々街上に死體が轉がつてゐるのはまだしも▲甚だしいのは入園に子供の死體遺棄があり土葬もせず、野火にあぶつて荼毘に附し、後は野となれ山となれの有樣である、聞いただけでもよい心持はしないが、それが公然と行はれ▲警察官も默つて傍觀してゐるのを見ると「果してこれが現在の事實なのだらうか」と自分の眼を疑ひたくなるほど言語に絶した現象である

家庭とコドモ

春の星ケ浦小景

今の青年に望みたいこと

田中大連市長夫人談

◇

この頃の青年を怎う思ふかつて？、さあ青年といつてまあ二十歳前後から三十歳位までの獨身者を云ふんでせうねえ、私とこには若い方は餘りみえないので寧ろ私の方からこの頃の青年の方のお話を聞きたい位なんですよ、併し大體にこの頃のお若い方は賢くなられた樣ですね、確りしてあたまは良くなつて來たことは私共には特に明瞭に分ります、私、昔の人間だけに犧牲といふことが好きなんですが、その點今の方は昔の人に比べて缺けてゐる樣に思はれます、たとへ口先では負けても心の誠を以て勝てば良いと思ひますが

◇

無論世智辛い世の中ですから就職運動や何かでたとへ心の誠で勝つても失業すれば困るでせうが今の若い方にとつてはほんとにお氣の毒な世の中ですわ、又この頃の頭腦の優秀な青年が往々社會主義にかぶれたりするのをみてみますとほんとにお氣の毒に堪えませんがこれなんかは宗教の力で救つてゆくより仕樣がないと思ひます

◇

カフエーのことですか？、今の若い方は隨分行くんださうですね第一あんなのを無制限に許可するのがいけないと思ひますがカフエーのものをもつと高くしたら若い人も度々行けなくなり一つの防止法にならないでせうか、無論生活難の爲めに今の若い方が結婚難をかこち、次第に晩婚の風になつて來ますが獨身者が一日の勤めを終へて殺風景な下宿に歸つて勉強しやうとするには餘程強い意思を持つてなくちやならないと御同情します、音樂は人間の心を和げるもので、私の宅でも子供にレコードの良いのを毎晩聞かせる樣にしてゐますが、青年等も音樂に親み生活を豐にして墮落の道を避ける樣に努められたら良いと思ひます。

彌生高女母國見學團通信

心ゆくまで味つた奈良の都の情趣

加藤たま子

汽車にのり込んだ私達は津の驛頭でいろ〳〵お世話になつた羽田先生とお別れをし、去り行く汽車の窓からいつまでも先生の御健康を祈つた。

列車はます〳〵急速なスピードで古の帝都たりし奈良に向つて進んで行く、

歷史の都美術の都として誇り高い奈良に到着したのは夕闇せまる五時過ぎだつた、

驛には多くの女學生が迎へにいらして、下りていらした山口先生を鐘しさうに取卷いてしまつた、宿に落着いた私達はベランダよりうつる猿澤池畔の風景にすつかり疑惑されて夕飯をすますと早速散歩に出かけた、

一通り買物をすませた私達はお土産をさげたまゝ此の詩情豐な池畔のながめにみとれてしまつた、水の面には町の灯が映り輝き、しだれ柳が頭をたれて泣きぬれてゐる、點々と續く柳の下に人影が動くのもより多く夜の奈良情緒を表はしてゐる。日毎の目まぐるしさに追はれてなつかしい故鄕の母をしんみりと思ひ出すいとまもなかつた私たちも靜かに池の面に目を落せば想ひは直ちに父母のます戀しき故鄕へと走る、

「水の面にうつる灯の影にふる春雨の雨」

「人待つ胸のたそがれにわびしくもふる春の雨」

哀調を帶びた靜かなコーラスがもの思ひにふけつてゐる私の胸にひし〳〵と迫つて來る、

夜の奈良をしんみり味はつた私達は所定の時刻に惜みつゝも宿にかへつた、

明日の見學を胸にゑがきながら床に入つたのが十時過ぎ奈良の第一夜も樂しき夢の中に更けていつた、

筍めしのつくりかた

◇材料・筍、油揚、砂糖、醤油、味淋、酒、米

◇調理法・先づ最初に筍を茹ます、茹る方法にはいろ〳〵ありますが皮をつけたまゝ茹でるのが最もよいやうです、十分やはらかになつた頃を見計らつて取り出し皮をきれいにむいてから三四十分間水につけて置きます、そこで先づ筍をこまかく刻み、煮出汁、砂糖、醤油、味淋でうすく味をつけ、それとは別に油揚を細かく刻み前と同樣に煮出汁、砂糖味淋で薄く味をつけ後汁氣を絞ります、お米は酒少量（米一升に八勺位の割合）及前の二品を煮た汁の殘りを適當に入れて程よく炊き、炊きかけた時に前の二品を手早く投げ込みまぜ炊きにいたします

カメラ遍歷

若草山觀測所の巻【その一】

大連市の東を抑へてゐる若草山の絕頂に、四季折々の空の姿をバックとして恰もお伽話のお城のやうな美しい輪廓を描いてゐる觀測所のあの白い建物の中で一體どんな人がどんな仕事をしてゐるのだらう、恐らくそれは折にふれてあの山上の建物を仰ぎ見る人々のいづれもが抱くだらうところの一つのインテレストではなからうか、記者はさうした興味を持つ人々へのレポートをつくるべく烈風の日を選んで若草山へと足を向けた。

西本願寺の横の地臨に沿うた細い爪坂を額に汗を滲ませながら爪先上りに登つてゆく。

山の上は恐ろしい風だ、身體中の汗が一度に飛んでしまふ。

老虎灘の方に面してゐる堂々たる玄關の石段をトン〳〵と登つて來意を告げると吉田技手が出て來た。

話はすぐ本筋に入る

正確な時間が全滿に報道される

記者　主にどんなお仕事をやつていらつしやるのですか。

吉田　こゝでは主として西部標準時に關する事務の取扱ひとそれに氣象の觀測とです。

記者　西部標準時に關する仕事と申しますと？

吉田　まあ報時ですね、電信局とか驛とかへ一定の時間に正確な時間を知らせるのです。

記者　報時の時間はやはり正午ですか。

吉田　さうです、午前十一時五十七分に報時室でスキッチを入れると有線で滿鐵と郵便局の二ケ所に通じ、そこから自働式に沿線の各驛及電信局、郵便局を通じて一齊にベルが鳴り出します、そして丁度正午にスヰッチを切ります、ですからベルが鳴り止んだ時が正午になるわけです、それから、夜は大連港に碇泊してゐる船舶に發火信號で時間を知らせます、先づ午後八時五十九分にスイッチを入れると埠頭にある八十個の信號電燈が一時にパッと點火します、そして正九時に一秒間パッと消し、正九時一分に又一秒間消し、正九時二分でスイッチを切つてしまひます。

記者　つまり電燈がすつかり消えてしまつた瞬間が九時二分になるわけですね。

吉田　さうです。

（寫眞上は廻轉に忙しい風信機下は報時室、カットは觀測所の全景です）

テレビジヨソ

◇…健康で働いてゐる四十男が知らぬ間に死亡屆が出されて戶籍から削られてゐることを本人が發見した珍事件が滋賀縣にあつた

◇…東京市外に全村こぞつて貰ひ子殺しを常習としてゐる細民村のあることを發見、聖代の奇怪事である

◇…中華民國に今度始めて義務教育制が布かれることになる

◇…春になつて內地各所に大火山火事頻々として起る

◇…關東廳山本體育主事の多年の思ひが叶つて、いよ〳〵今度旅順に理想的な兒童遊園が出來上つた

◇…本紙に滿鐵家庭研究所の家政婦の記事が出てから雇傭申込が俄に殺到、係員は申込受附けに目を廻してゐるさうな

◇…二三日來急に氣溫が上つて花も葉も一齊に顏を出しはじめた觀測所にうかゞひを立てると氣壓がすつかり夏の配置だとえる

◇…大連婦人の五月祭が近づいて各所の婦人團體は「たんと踊ろ踊らんせ」とばかりに踊りの稽古に忙しい

大チャンノモウジウガリ (88)

ハルミチ作　ジラウ畫

ドジンドモハ　ヤリガ　ナクナルト　コンドハ　ドクヲ　ツケタ　イシヲ　ザカンニ　ナゲマス　モシ　ドクイシニ　アタツタラ　ソレコソ　ソノバニ　シンデシマハナケレバ　ナリマセン

大チヤンタチハ　トンデクル　イシヲ　ヨケナガラ　テツパウヲ　ウタウト　シマシタガ　ドジンドモハ　ウマク　クサムラ　ニ　カクレテキルノデ　ナカナカ　ネラヒヲ　サダメルコトガ　デキマセン

探偵小説　女妖（68）

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

犯人は？（五）

一體この千家鷲鷹と自稱するロシヤの貴族、彼は一體何者なのだらう。そして何を目的に、この怪しげな仙吉を相手に活躍しやうとしてゐるのだらう。

暫く彼等はヒソヒソ話を續けてゐたが、やがて仙吉は何か又新らしい命を受けて歸つて行つた。

すると鷲鷹は又、例の鸚鵡を相手に軽口を叩きはじめた。

「ハナコ……云つて御覧、ハナコ……お前まう忘れたのかい？」

「ハナコ！ハナコ！」

鸚鵡は奇妙な叫び聲を擧げて叫ぶ。

「ほうう。うまい、うまい、忘れちやいかんぞ、ハナコ、ね、分つたかね」

鷲鷹はそれから暫く、ぼんやりと放心したやうに天井を見詰てゐたが、やがて、何を思つたのかふッと立上つた。

呼鈴を押すと例の黒ん坊の安公が入つて來る。

「どうだね、お客様を一寸見舞ふて來やうと思ふのだが、様子は……」

「ハア、どちらのお客様ですかしら」

「花子の方を見舞つてやらうと思ふのだが」

「花子様ですか。花子様なら、大變落着いてゐらつしやいますから大丈夫でございませう」

「さうか。よし！」

鷲鷹はさう言ふと氣輕に立上つた。

この邸には譯の分らぬ仕掛けがほどこしてあると見える。鷲鷹は部屋の隅の大時計の側に立寄ると壁の中に仕掛けた目に見えぬ釦を押した。

と、見よ。

突如一方の壁がスルスルと隠れたかと思ふと、其處にポッカリと眞暗な孔があいた。鷲鷹はその孔の中に飛び込むと、孔の傍らについた釦をひねる。と、眞暗な壁の中にボンヤリと灯がつく。

「お供しませうか」

黒ん坊の安公は後から様子をしながらさう言つた。

「いいや、いいよ、俺一人で大丈夫だ」

その言葉を殘して、鷲鷹の姿は隧道の中に飲み込まれて了つた。

後は元の如くに壁になつた。

と怪しむべし！

今まで、柔順、[illegible]使としか見えなかつた[illegible]公は、急にぐつと反身[illegible]今迄眠つてゐるやうに見えたその眼は、くわつと見開かれ、油斷なく邊の様子をうかがふ。

と思ふと、つと、今鷲鷹の入つて行つた隧道の入口に身を寄せると、例の釦を押した。

そしてスルスルと開いた壁の中の孔に向つて、ヒラリと身を躍らせる。

あゝ、此奇怪な黒ん坊の安公。彼も亦怪しき存在である。

覇權を目差す七チーム けふ戰ひの火蓋を切る

正午滿倶球場で入場式を行ふ

本社主催 關東州野球大會

本社主催第十五回關東州野球大會は全滿洲の野球ファンの視聽と熱叫とを集めてけふ正午より滿倶球場に於て戰ひの火蓋は切つて落される。馳せ參ずる七チーム、何れも數旬間のたえまなき猛練習を終へ正々堂々陣を布いて勝敗を爭はん意氣天に冲す、その技倆の相搏つところ何物にも較べがたなく滿洲球界に傳統的に培はれたる本大會獨自の見ものである、正午參加七チーム全員が陣容を揃つて威風堂々勢揃ひの上前年優勝チーム滿電を先頭に大連商業、大連工場、鐵道部、消費組合、鐵道事務所、國際運輸の順で入場式を行ひ榮ある優勝旗優勝盃の返還後高柳本社長開會を宣せば午後十二時半を期して大平滿鐵副總裁を投手として本社佐藤編輯局長を捕手とする始球式を終へる

工場對大商の試合に開始

消費軍對鐵道部戰は

午後三時半より開戰

然々劈頭大連商業對大連工場の好試合は安藤忍氏球審中澤不二雄氏壘審の下に開始されるのである大商軍は昨年の不振を挽回すべく勝頭この强豪を迎へることそ屈竟の試練なれと精鋭の限りを傾けて猪突すべく工場軍また永年の覇權の夢の完成はこの時とばかりに

應戰すべくこの間全校擧げての大商軍の應援團は當日に一偉彩を放つべく一球の飛ぶところともに心魂を飛ばしバツトの響きと喚聲とは相こだまして素晴らしい緊張の裡に試合は開始されるものと思はれる、引續き午後三時半より消費對鐵道部の一戰は芥田丈夫氏球審兒玉政雄氏壘審の下に擧行されるが前チームは滿倶選手の過半數を含む强チーム後者は滿倶辺田主將をリーダーとする

未知數のチームであるが辺田主將の作戰の妙は强豪消費を向ふにまはして奈邊まで食入るや第一回大商對大連工場戰と異る興味を有してゐる滿倶球場春光を浴びてグランドに展開するファインプレーと戛と鳴るバツトの響きそれにつれて白衣の選手の跳躍する姿、大鐵傘を搖がす大喚聲はたゞ見るもの丶みが知る妙味である

出場チームへ 正十二時迄に滿倶脱衣所前に集合せられたく第一回戰のベンチは左の如く決定した故承知せられたし
▲一壘側 大連商業、鐵道部、鐵道事務所
▲三壘側 滿電、大連工場、消費組合、國際運輸

觀覽者へ 一般解放觀覽無料、下卑な惡野次は絶對に遠慮されたし

復活祭の教會で百五十名が燒死

祭壇の蠟燭から發火して全燒

ルーマニアの慘劇

【ブカレスト十八日發電】ルーマニアコステの教會に於て十八日午後九時三十分頃キリスト復活祭にて多數の信者參集祭儀執行中祭壇の蠟燭の火がカーテンに燃え移り滿堂火の海となり爭つて戸外に殺到した會衆は内側へ引くべきドアーを後より押されて開き得ず遂に婦人及子供ら約百五十名の燒死者を出した、教會の建物は跡方もなく燒け落ち急を聞いて馳付けた燒死者の遺族は死體を探しつ丶號泣する樣は復活祭の靜けさを破つて光景酸鼻を極めてゐる

上海租界のバス罷業

電車に波及か

【上海十九日發電】上海共同租界の乘合自動車約三百臺は物價騰貴による運賃値上げを運轉手側より要求したに對し會社(英人經營)はこれを拒絕した爲め今朝より總罷業となつた、會社は廿日より運賃引上げをなすので、これにつけこんだものと觀られて居るが、惡くすると電車方面にも波及し交通總罷業が起る惧れがある

天后宮のお祭

天后宮のお祭が來た、本祭は二十三日だが二十日から餘興のお芝居が始まるので十九日にはもう境内一杯に色んな見世物や露店が立ち並び可なりの賑はひを呈してゐた、芝居は本祭の日まで毎日午前八時半頃から午後五時頃まで演ぜられ、本祭には日支知名士約二百名を招待し盛大な祭典が行はれる事になつて居る

藤田元樺太工業專務に判決

【東京十九日發電】元樺太工業株式會社專務取締役藤田好三郎氏(五)に係はる業務上横領被告事件は東京地方裁判所にて審理中の處十九日正午懲役八ケ月執行猶豫二ケ年の判決言渡しがあつた

東京市電とバスの總罷業

交涉決裂し今朝から

【東京十九日發電】市電氣局對市電及乘合バス從業員交涉決裂し二十日朝より總罷業開始に決した

けふは復活祭

二十日は基督の復活祭で各教會では同日洗禮式、聖餐式を行ひ新しく蘇る意味でう'で卵を信徒に分ち主の復活を喜び合ふが、午後一時よりは青年會館にて各教會聯合の復活祭が催される、なほ當地白系露人の舊教派は十九日午後十一時半より初音町のロシア墓地牧師館に集り翌朝九時までお祈りをする

料金協定席上で大タクと組合側衝突す

發言を阻止され大タク側退場

組合の新料金決る

認可料金割戻し禁止命令に接したオール大連タクシー業者は夕刊所報の如く料金協定を行つたうへ料金變更の認可を受くべく十九日午後一時から大連署講堂で大連自動車業者協議會を開催した、出席者は日支當業者四十名で大連署から原田保安主任、内田警部補、小崗子署から辻保安主任臨席し、勞頭原田保安主任は今回關東廳警務局長から發せられた謝恩祭ならびに認可料金割戻

禁止命令に就き一條の訓辭あり、直ちに協議會に移つた司會者伊藤勝氏の開會に次ぎ大タク葛和氏立ち「料金協定を行ふに先立ち私の意見を申上げたい」と前提し今回自動車組合設立に關し反對的態度を表示した理由を述べんとするや、スタンダードオイル下鳥氏は議事進行に名を藉つて發言を阻止した爲め議場混亂に陷り、遂に大タク葛和氏は憤然席を蹴つて退場し議事進行に龜裂を生ずるに至つたが、兎も角振興組合員等が中心となり左の料金協定をなし

大連署を經て關東廳に認可申請をすることゝなつた
舊市内逢坂迄五十錢▲初音町迄六十錢▲薩摩花臺火葬場迄七十錢▲藤原温泉迄八十錢▲平和臺迄一圓▲傅家庄街道滿洲製紙會社迄一圓三十錢▲傅家庄迄二圓▲石道街迄二圓五十錢▲靜ケ浦一圓三十錢▲老虎灘迄一圓五十錢▲寺兒溝汐見町八十錢▲石油棧橋一圓▲大連運動場迄八十錢▲聖德街五丁目迄八十錢▲沙河口迄一圓▲周水子(飛行場を含む)二圓▲周水小野田セメント三圓▲金州迄六圓▲競馬場、星ケ浦月見岡附近一圓二十錢▲星ケ浦黒石礁迄一圓五十錢▲蘭家屯迄二圓▲小平島迄三圓▲龍王塘迄五圓▲旅順迄八圓▲市内一時間二圓五十錢▲市内待時間一時間一圓二十錢▲市内一日貸切十時間十八圓▲半日貸切五時間十圓

右の新協定賃金は舊賃金に比し區域によつては寧ろ値上げとなつた所もあるが大體變更はない、併し舊賃金は三割乃至二割の割戻しをしてゐたが、今後はそれが禁止されたから市民は從來より二、三割高價のタクシーに乘る事となる譯である

大タクの挑戰で協定危まる

どこまでも安い料金で走る

大タクの葛和氏語る

議事に入るまへ振興組合員と意見衝突し憤然席を蹴つて退場した大タク葛和氏は直ちに馬越營業主と共に關東廳の有田保安課長に面接し、協議會場の顛末を報告し、今後獨自の立場に於て營業を行ふことに關し諒解を求むるところあつたが、大タク側は振興組合員五十餘名が十九日協議會に於て制定した別項料金より安く從來の料金を以て同業者に挑戰する意向にあるらしくこの結果料金競爭は益々熾烈となり、協議會で協定した賃金は自然崩壞のやむなきに至るものと見られてゐる、右につき大タク葛和氏は語る

協議會の席上私の發言を阻止したことは實に横暴です、タクシー界紛糾の原因は何時も杜撰な賃金協定を行ふからです故に私は撤底的意見の交換をした上協定したいと思つたから發言を求めたのです、根興組合下島氏らが計略的にけふの協議會を開き大タクを窮地に陷し入れんとした陰謀だと判つたので、私の方ではどこまでも安い賃金で走り市民の利益に供したい覺悟ですこれが爲め同業者に迷惑をかけるかも知れませんが成行上止むを得ぬことです、安い賃金で走つても運轉手の待遇と車體改善に支障を來すやうなことはないと確信してゐます

新料金が當り前

組合側の意見

一方振興組合員伊藤プラチナタクシー主は語る

大タクが自分がゐなければ會議が進行せぬかの如く思つて退場されたことは遺憾だ、今日の協議會において協定した料金は割戻しをしてゐた時代の料金よりは二割位高くなつてゐますが、從來舊料金は競爭上止むなく生れた不合理な料金で之が爲め運轉手の待遇が惡く、車體改善も出來ず、どれだけ斯界の發達を阻害してゐたか判りません、兎も角協定料金は一日も早く關東廳に提出し認可を受くる考へですが大タク側が假へ安い料金の認可申請をしても關東廳が恐らく認可を與へますまい

嘉村潛水艦長海中に墜ち

遂に行方不明となる

仁川より馬公に向ふ途中

【佐世保十九日發電】佐世保鎭守府への入電によれば第一艦隊第二十六潛水隊呂六十一號潛水艦々長少佐嘉村嘉六氏は第一艦隊と共に仁川より馬公に向ふ途中、十八日午前一時四十五分臺灣海峽日斗礁附近に於て上甲板にて訓練作業中足を辷らして海中に轉落し行方不明となつた

十一對六で明大勝つ

對立教一回戰

【東京十九日發電】明立野球一回戰は午後零時半藤田(球)新田、池田(壘)三氏審判の上、明大先攻で開始し結局十一對六で明大勝つ、閉戰午後二時五十分バッテリー明大鬼塚、戸來、田部、井野川 立教辻、鶴岡、小笠原

十A對二で早大勝つ

對法政一回戰

【東京十九日發電】早法野球第一回戰は午後三時三十分天知(球)三宅、錢村(壘)の三氏審判の下に法政先攻で開始し結局十A對二で早稻田勝つ閉戰午後五時五十五分バッテリー早大小川、伊達、法政若林、西垣、倉

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
早大	1	0	0	2	4	1	0	2	A	10

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大	6	0	0	0	1	0	0	0	4	11
立教	2	1	2	1	0	0	0	0	0	6

瀋海線の鐵橋半燒す

乞食の焚火か

瀋海線元師林、南雜木昌間四十七哩地點の橋梁(七十二呎)が十八日午後九時半頃から午前一時半頃まで約四時間に亘つて燃燒し約半分三十五呎餘を燒失して鎭火した 復舊までには一週間位を要する模樣で當分運轉を休止のほかあるまいと、なほ原因は目下取調中なるも多分乞食が橋下で暖をとるため焚火したものであらうと

電話で妾になれと脅迫の男

市内惠比須町八八、元青島海關監督周平月方へ約一週間前より毎日午前十時から午後十時ごろまでの間に數回乃至多き時には三十餘回にわたり電話で周平月の妻女を呼び出し、山東訛のある男が「自分は楊公館のものであるが自分の妾になれ」と或時は女の聲色等をつかつて脅迫するので、同家では十八日遂に小崗子署へ屆出でたが、同署高等係では同家に恨みあるものか或は變態性慾者の仕業ではないかと目下犯人嚴探中

愈よ最後の肉薄戰へ

全國紡織勞働組合中央委員會

鐘紡爭議對策を決す

【大阪十九日發電】全國紡織勞働組合では十八日大阪に於て中央委員會を開き全國代表出席、鐘紡爭議對策を左の通り決定、いよく最後の肉薄戰に移り猛然と鬪ふ事となつた

一、爭議費として全國加盟組合員一人につき五十錢を徴收する

一、紡績聯合會に對して爭議解決促進要求の決議文を突きつけ若し依然として傍觀的態度を改めぬ時は加盟組合をして全國一齊にゼネラルストライキを敢行する

一、議會開會を機として當局に對して嚴重なる陳情をなす

一、メーデー當日大阪、京都より二百名の爭議團上京して衆議院に對し示威運動をなす

一、全國工場に十五萬のビラを撒布し一般勞働者の同情罷業を求める

斯くて多年溫情主義を誇つた鐘紡の傳統にも完全なる龜裂を生じ、今や爭議解決の曙光は全くその途を斷たれた感がある

不穩ビラ撒布の朝鮮共產黨員二十三名

きのふ京城地方法院へ送らる

【京城十九日發電】京畿道警察部は昨年秋朝鮮博覽會開催中、海外より朝鮮共產黨機關組織のため入鮮せるものあるを探知し搜査を開始したが、當時は海外侵入者は警戒嚴重なるため積極的の行動不能のためその運動は表面に現はれず次いで起つた

學生運動には共產黨員の手が動いて居る事をつき止め一月末共產大學卒業の趙斗元を逮捕引續き警察部と各警察署と聯絡搜査の結果、三月一日を期し不穩ビラを鮮内主要都市に撒布する計畫の下に既に不穩ビラも準備されてゐる事が判明したので二月二十日未明、蔡圭恒ほか數名關係者の一齊搜査を行つたが行方不明となつてゐた、その翌廿二十一日府内にビラが撒布され更に搜査を嚴にし二十三日後に於て

關係者を檢擧取調べた結果、海外にある共產黨幹部が宣傳ビラを撒き學生を動かして鮮内に一大騷擾を起す計畫をたてゝゐたことが明確となつた、そのビラ撒布事件は西大門、仁川兩所に於て檢擧したがそれは檵五稷一派の仕事であること判明、京城では二月二十六日龍山署管内にビラ三種千五百枚を發見押收した、京城の外主なる都市數ケ所に黨員を派遣し聯絡を執つて根深く黨の地盤を張る事になつてゐた關係者は大部分取り押へられ、本日治安維持法出版法違反として二十三名京城地方法院に送られた

吉田五段來る

講道館東都學生聯盟柔道戰全福岡戰をひかへる全滿洲軍は十九日入港ばいかる丸で今回御影師範學校より五段に推薦されたる猛者で御影師範學校出身の當年二十五歲の偉才である

新品貸オートバイ開始

郊外散策のシーズンAJSの快味

大連市伊勢町四 西岡自轉車商店 電話八〇九七番 支店沙河口中町五七 電九二五〇番

連鎖商店の披露祝賀式

廿六日に擧行

昨年末より本春にかけ種々紛糾を續けて來た電園下連鎖商店はその後滿鐵商工課その他の斡旋で一切圓滿に解決し今や社員一致して内部の充實發展に努めてゐるが、昨年來延期されてゐた同社の開店披露祝賀式をいよく來る廿六日午前十時より「常盤座」に旅大官民有力者約二百名を招待して盛大に擧行することゝなつた、當日は關東長官、滿鐵總裁の告辭や祝電披露、代表社員の答辭などのほか餘興としてレヴュー、寸劇、歌劇等を演じ、午後からは一般市民に對し謝恩自祝の意味に於て常盤座の無料解放をなす筈である、更に同日より約二週間に亘り華やかに記念賣出しを一齊に行ひ飾窓競技會をも併せ開催の豫定であると

貨物列車斷崖から顛落

【豐原十九日發電】十八日午後三時ごろ豐眞線奥鈴谷と鈴谷間、起點を距る八哩の箇所において十七輛の貨車を牽引せる貨物列車が脱線顛覆し機關車始め十數輛は約三十尺の斷崖より顛落、新積取人夫三十三名中十名重傷五名輕傷を負ふた

水夫の墜死

目下大連埠頭二十三番バース繋留中の帝國汽船大東丸乘組水夫原籍德島縣那賀郡三四郎次泉泉野理作(二〇)は十九日午後四時半頃甲板掃除中足を踏み外して一丈八尺餘の船艙に落下し腦震盪を起し即死した

けふの催物

▲第十五回關東州野球大會 正午より滿倶球場で(一般開放)
▲第一回全滿柔道選手權大會 午前九時から大連運動場で(入場料大人二十錢、小人十錢)
▲妙心寺禪學提唱 午前九時から圓山太嶺老師圓悟心要
▲大連聖公會 午前九時から復活日聖餐式(島田牧師) 午後七時半から同祈禱式(同師)
▲日本メソヂスト教會 午前八時日曜學校、十時から「我は世の終まで」(岡安牧師)午後七時半から「復活の否定か肯定か」(佐々木誠一)「マグダラのマリヤの事など」(曾田正彦)
▲西廣場日本基督教會 午前十時から「黎明の歡喜」(白井牧師)午後七時から「復活の跡を尋ねて」(手塚長老)
▲敷島町組合教會 午前十時から「復活の眞意義」(磯部牧師)午後七時半から「活達の生命」(同師)
▲沙河口日本基督教會 午前十時から「復活の基督」(高橋牧師)午後七時半から「死より生へ」(同師)
▲救世軍 大連小隊、午前十時から「復活の歡喜」(酒井參軍)午後八時から「主は實に甦へりて」(長井大尉)△沙河口小隊「復活のイエス」(佐々木大尉)午後八時から「地の鹽」(中島少尉)
▲奥田竹陰氏追悼立生花會 日本橋三越で
▲池坊宗匠還曆祝賀生花會及び抹茶席 北大山通大每館で

タクシー料金の協定 原田保安主任の訓示

戀と地獄 (105)

三上於菟吉作　淺枝次朗畫

海邊の秘密（五）

—詮三はかきのこされた紙片をみつめたまま、また妙な息苦しい戰ましさが、からだの内部にうづきはじめるのを覺えた。紙片の文字のひとつ／＼が、一種生々した表情を持つてゐて、それが淫らに微みかけて來るやうだつた。

—いらつしやい、いらつしやい、いらつしやい！

かくれんぼの小娘が、遠くからさうからかひかけて、そしてまたどこへか去つてしまはうとしてゐるかのやうである。

—行くものか！探してやるものか！だれがタツ！

詮三は奥齒をかみしめて、心の中で叫んだ。

しかし、それにもかゝはらず、彼の目は、秘密を越して青く輝いてゐる海を、美しい日が射し渡してゐる砂濱にさまよはざるを得ない。そこにパラソルの影を求めざるを得ない。そして、ことに依つたら、今日も亦と—あの呪はしい今ひとつの影を探し出さうとせざるを得ない。

—僕は腐つてしまう！このままでは僕は何もかもを失つてしまう！僕は斷然としてこんな世界から脱出してしまはなければならないのだ。

彼はやつとのことで窓をはなれ、一切の汚らはしい思ひを洗ひ淨めてしまはうとして浴室へ行つて、衛浴器の栓を一ぱいに開け、ざあ／＼と頭から冷水を浴びた、そしてからだ中にシャボンをしたゝか塗りつけ、皮膚が眞紅になるほどコスつて見た、彼はほとんど行をするつもりで、熱心に全身を洗つた。彼はそれに依つて、あの美しい女陰から浴びせかけられた甘い誘惑を、すつかり取り去つてしまはうとこゝろみたのである。

いづれにもせよ、この試みは成功的だつた。どうせもうあの罠は奥ぶかいところまで犯してしまつてゐるであらう、けれどもうはべだけでも、これで清まつたと思へば、活力がよみがへつて來るのであつた。

彼は晝餐へ還つたが、もたらされた牛乳やパンに口をつけず黙ひ沈んだ。

—この機會だ！

と、彼は心に叫ぶ—この機會に脱出してしまふ外はない。あのひとの魂はもうすべて解つてしまつてゐるではないか—あのみにくい慾望のすべては—

彼女の傍にゐればゐるだけ、彼の男性は蝕ばみつくされてしまふであらう—それは瞭らかなはなしだ。彼が自分を大切なものに思ふなら、出來るだけすばやく遠ざかつてしまう外はない。

で、その決心を、一度きめたからには、躊躇なく行ふべきであつた。

—手まはりの荷物さへ、それを持ち出したら召し使に見つかる憂ひがあつた。で、背廣に着更へ原稿の包みをかゝへただけで、何氣なく家を出てしまつた。

一刻もためらふことなく、今や自動車を呼んで、停車場まで走るべきであつた。

ところが、詮三にはたちにその方角へいそぐことが惜まれた。

—僕はもう一度海を見よう—

—松と砂とを見よう。

彼はさうした風物にか—それとも濃しい追憶にか—そのいづれにひかされたのかわからなかつたが、いつとなく足のつま先を海岸の方へ向けてゐたのである。

初秋の砂濱は、例に依つてさみしかつた。そこには漁夫のかげさへもなかつた。沖に舟もゐず、たゞ、ギラ／＼と輝く波だけがひろがつてゐた。

—そして、その波がまたしても情熱的な誘惑を彼に向つて投げかけるのだつた。

滿日文藝

滿日柳壇

募集吟『胸』　旅順　桑丸

胸襟を開いて語る奥座敷
胸算用兎角外れる給料日
勳功の數胸間の賑やかさ

旅順　山窟
小さい胸大望抱いて寢付かれず

營口　杏樹房
胸さわぎ相手も見ずに見合すみ
若い醫者別な鼓動を胸にきゝ

旅順　柳月
禪服操胸の巾へ世辭もいひ
南山の戰功の光り胸にさげ

大石橋　とみ子
胸あけて聖獸を呼ぶ母の愛

柳河　金線魚
しなだれて胸に一物ある素振り
初年兵胸張れ／＼と教へられ
胸よりも腹に出張つた勳一等

大連　夢良緒
會長の胸に造花の盛り上り
湯豆腐で胸の熱さに息づまり
胸で病む戀に藥を服ませられ

旅順　靜月
男の子胸に勳章下げて劍

五月川柳課題
◇「面あて」四月二十五日〆切
◇「袖」　四月三十日〆切
◇「ピクニック」同　上
▽一題五句住所氏名明記の上▽大連市彌生町一六高橋月南宛のこと
滿日社文藝係

奉天　吞海
二等卒撲つたその夜の胸さはぎ

大連　敏坊
張り出せる胸を男性的と言ひ
張り裂ける思ひかよはい手で押へ

大連　新月
念佛を稱ひ姑の胸さわぎ

立山　愛愁
大望はこの三寸の胸にあり

茂口　秋水
親分の度胸に皆んな聲を呑み

旅順　夏山
證明を上げて靜まる胸ざわぎ
二言目斷つて見せたい胸といひ
內科醫は胸のあたりで首かしげ

奉天　孤月
マネキンの胸にちらつく銀座の灯
サラリーマンいつも胸算のケタが飛び

旅順　辰雄
胸揖をとれば女給も人の妻
取越の苦勞が胸に五寸釘
胸倉の外に女房手を知らず

大連　惣太郎
胸の秘事巧みにかくす高笑ひ
必勝を胸に包んで受驗の兒
高鳴りの胸を押へて見合の夜

大連　敏
胸で紐切る一着のインゴール
處女らしい胸のあたりに持つ丸み
もう云ふた呑み込んでると叩く胸

習臘店　火呂志
さもあらん胸にさとらす顔もしさ

開原　賓六
如才なく胸で返事のする仲居
黑襟の胸なで上げてつんと立ち

夕刊 滿洲日報 四月十九日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

明後日から開く特別議會 けふ朝野各派が勢揃ひ

民政 聯合會を開き宣言決議發表 濱口總裁所信披瀝

【東京十九日發電】特別議會に臨む民政黨の兩院議員と評議員の聯合會は十九日午後一時より東京會館に開會濱口總裁以下安達、江木、小泉、松田、田中、井上、町田の各黨出身閣僚並に各政務官各總務幹事以下兩院議員評議員五百餘名出席、先づ富田幹事長の挨拶ありて會長に斯波貞吉氏を推し議事に入り總裁より總務補缺に降旗元太郎氏を指名し次いで宣言決議を可決した後濱口總裁は滿場の拍手に迎へられて登壇約一時間に亘り特別議會に臨む政府並びに與黨の態度につき所信を披瀝して終つて藤澤幾之輔氏の發聲で兩陛下の萬歲を三唱午後三時半閉會引續き同所における總裁の招待會に臨んだ決議左の如し

決議

第五十八回帝國議會における我黨の行動は議員總會の決議に一任す

政友 議會提出案や院內役員選任 犬養總裁黨員激勵

【東京十九日發電】政友會は第五十八回特別議會を前にして黨の陣容を整へるため十九日午後二時より本部に議員總會を開き大いに野黨としての氣勢を揚げたが、之より先、午前十時より總務委員會を開會、犬養總裁以下出席院內役員總務五名、幹事九名の顏觸割當數を決定し、午後一時よりの常議員會に報告承認を得同二時より議員總會を開會、島田總務を會長に推薦し森幹事長の挨拶あり犬養總裁登壇して對議會態度を宣名する演說をなし黨員を激勵し引續き代議士會に移り

一、院內役員選擧
二、議案提出に關する件
三、正副議長候補者豫選の件
四、全院委員長常任委員候補豫選の件

を逐次協議し、正副議長、全院委員長、常任委員の候補者の選任を犬養總裁に一任することに決定、萬歲を三唱して四時散會、五時より芝公園紅葉館における總裁の議員招待會に臨んだ

無產 共同委員會で聲明書を可決 きのふ委員初顏合

【東京十九日發電】無產黨の議會對策共同委員會初顏合せは十八日午後三時半から協調會館に開催左の諸件を決定した

一、無產黨各議員は院內において無產黨議員團を作ること
二、社民、勞農、日本大衆は共同政策實現のために無產黨議會對策共同委員會を作ること

而して最後に左の共同聲明書を可決した

資本の猛烈なる攻勢を前にして五十八議會はまさに開かれやうとしてゐる、全無產大衆の尖端として無產黨議員の使命は重大である、我等は茲に無產黨議員團及び無產黨議會對策共同委員會を組織して此使命の遂行を期す

無產黨の提出案 共同委員會で決定

【東京十九日發電】無產黨は別項會合協議の結果今議會に左の法律案を提出することに決定した

一、治維法撤廢に關する法律案
一、無產者債務支拂猶豫に關する法律案
一、小作法案
一、小作組合法案
一、漁民法案
一、失業保險法案
一、選擧法改正に關する法律案
一、勞働組合法案
一、失業手當に關する法律案

政友會、貴族院で政府攻擊の作戰 興味ある鬪士の論陣

【東京十九日發電】特別議會開會も愈々目前に迫り朝野兩黨は對議會策に關し秘策を凝らしてゐるが野黨は衆議院における與黨の絕對多數に鑑み政府攻擊の主力を貴族院に集中し反政府系議員を總動員して政府の牙城に肉薄せんとする方針である、目下貴族院に提出されてゐる質問通告者は政府系反政府系取り交ぜて約三十名に達してゐる、今反政府系の陣容を見るに貴族院本會議質問戰の劈頭には交友俱樂部の小久保喜七氏を起て小橋前文相奏請の責任問題で第一矢を放ち、續いて竹越與三郎氏は軍縮問題、元警保局長山岡萬之助氏は失業問題、元藏相勝田主計氏は財界不況問題、交友俱樂部鵜澤總明氏、池田長康男は實行豫算に關する違憲問題、藤村義朗男は小幡公使アグレマン問題並びに軟弱外交を難詰し義務教育費問題については南弘氏その他政府の失政に對し長岡隆一郎、川村竹治氏等の鬪士をして完膚なきまでに政府猛襲の論陣を張る事となつてをり今議會の興味は貴族院に繫がれてゐる

けふの寫眞

(上)は總選擧後初めて朝野兩黨相見える特別議會もいよ〳〵明後日に迫つて準備成る衆議院入口の受付にいろは順に掲げられた全代議士の名札(下)九州地方視察旅行を終へて歸途小泉遞相は十六日午前十一時三十分大阪木津川飛行場發の日本航空輸送會社定期上り第四便フォッカー機に便乘、青葉の東海道を下に見て午後二時八分立川に安着した、寫眞は令孃の出迎へにニコ〳〵降りて來た小泉遞相

船主協會に郵船加入 同業組合法提案

【東京十九日發電】東西社外船主代表山下龜三郎氏以下十三名は船舶同業組合問題に關し十八日協議した結果日本船主協會脫退を賭して郵船會社を組合に加入せしむべく交渉を試みる事となり山下氏は同日各務郵船社長と會見交渉する處があつた結果兩者の間に諒解成立し郵船も正式に加入するに決した、その條件は同組合は古船解體驅船等の如き營業行爲をなさぬ事及び强制組合ではあるが已むを得ぬ時は遞信大臣の許可を得て脫退し得る事とし右船舶同業組合法案を特別議會に提出する樣遞信省に依賴する處あり斯くてさしも難問題なりし同組合も愈々成立する事となり日本船主殆ど全部を擁した强力な組合が出現する事となつた

左近司中將 財部全權と同行

【ロンドン十八日發電】左近司中將は豫定を繰上げて二十五日頃ロンドン出發ベルリンに直行財部全權と同行歸朝する事となつた

閻、馮結束せば奉派も加擔せん 吳佩孚氏の再起は困難だ セミヨノフ將軍の觀測談

天津に在つたセミヨノフ將軍は十九日入港天津丸で來連したが船中洩らすところによると

自分は天津においてかねて畫策中の蒙古獨立、白系ロシヤ人救濟の資金集めに東奔西走してゐたものであるが、その方はどれも

巧く行か なかつた、あちらに居る間に蔣介石、閻錫山、吳佩孚氏等の代表に會つたが時局は結局奉天側の態度如何で馮玉祥と閻錫山氏との間が固まれば固まる程學良氏を引ずりやすい立場にある、しかるに目下馮と閻とは表面的に面白くない中で閻が北平で宣言書なぞを發表してゐる間に、馮は先んじて自分の軍隊を戰線に送つたりしてゐるが、自然張學良は今

不即不離 の態度を示してゐるものである、吳佩孚氏の再起說もあるが、これは相當時日を要する事と觀測されてゐる、自分は約一週間位滯在して又天津に行くつもりで居る

直隷派の齊氏 愈よ反蔣に加擔 南京へ進擊の準備

【天津特電十八日發】直隷派武人が頻りに動いてゐることは既報の如くで齊燮元氏は竊に十七日江北宣撫使に就任した、近く衛兵を招募した後隴海線から江蘇へ出て舊部下を糾合し南京を突く方針であると(寫眞は齊氏)

貴族院の各派勢力

【東京十九日發電】貴族院事務局調査=十八日現在における貴族院各派の勢力左の如くである

皇族 一六　研究會 一五一
公正會 六七　同成會 二七
同和會 三五　火曜會 二七
交友俱樂部四三、無所屬三二
缺員六(勅選五、男爵一)

警察署長會議(第四日) 一瀉千里で百餘件を審議

關東廳會議室に於て開會中の警察署長會議は十八日を以て閉會の筈であつたが、何分重要事項に加へ提出議案總計四百十六件の多きに及んだので第三日に至り豫定の通りには審議終了せず爲めに止むなく一日間會期を延ばして十九日は午前九時より引續き開會前日審議未了となりたる各署より提出の協議事項中營業取締規則改正の件外保安關係四十六件理髮營業者の口覆使用の件外十六件の衞生關係問題を午前中協議午後は一時再會希望事項たる勤務規程改正、自轉車取締規定改正、傳染病豫防等百餘件を審議し五時半漸く閉會した

東鐵買收に關する露の聲明を要求 支那側が露支會議で

【ハルビン特電十九日發】東鐵理事會は十八日露支正式會議に提案せんとする從業員の折半、電信權、露支兩文併用等につき討議したが、電信權、從業員問題は管理局長の職權に關する重要性を有するので正式會議にて解決するに決した、尙支那側は正式會議に **東鐵の買收案として東鐵の評價を定め** 一九二四年の露支協定より六十ケ年を經過したる時はカシニー條約の精神により鐵道及び附屬機關全部の無償還附の聲明を求め、隨時買收は支那の自由なることを要求し之を一種の緩衝策として管理局長の權限縮小と露支副局長の職權の平等を解決せんとするにあると

軍縮條約前文成る 大體華府條約前文同樣

【ロンドン十八日發電】軍縮條約前文は本日漸く完成されたが當初期待された不戰條約及び國際聯盟に關する字句は一切挿入されぬ事となり大體ワシントン條約前文と同樣のものであるが特に本條約はワシントン條約の事業を遂行すると共に一般軍備縮小の遂行に向つて寄與せんとする希望の下に締結するものであるとの一句を挿入する事となつた

貧困者救護法は六年四月に實施 財源關係から延期

【東京十九日發電】救護法は現下の社會經濟生活の不安な實狀に鑑み最も緊要な社會政策として各方面よりその實施が要求されてゐるが、政府は財源の關係上遂に決定せる六年一月一日よりの實施困難となつたので過般來內務、大藏兩省間において折衝中のところ實施期を三ケ月繰下げ昭和六年度即ち昭和六年四月一日より實施することに大體方針を決定した

衛生技師會議出席

關東廳武田技師は來月六日より四日間文部省にて開會の全國學校衞生技師會議及び同十日より八日間名古屋市にて開催の全國學校衞生大會並びに同講習會に出席の爲め廿一日ばいかる丸にて上京する由であるが、來月下旬歸任の筈

貧困生徒の授業料免除 滿鐵各學校で

滿鐵では今般同社立の各中學校及び高等女學校規則を改正し授業料徵收につき從來は如何なる事情ある者と雖も一人一ケ月二圓五十錢を納入するとになつてゐたのを、學校長は必要に應じ總裁の認可を經之を免除することが出來るといふ一項を加へ家庭に著るしき變化……れてゐたのを會社內規に[illegible]費は家計其他の事情に依り減免し得ることに改め又撫順高女の學則二十條の休學乃至停學時における授業料規則の條項は會社の高等女學校規則と重複するので削除したが授業料寄宿舍費等の爲め止むなく退學の憂き目にあふ生徒は從來も往々あつたところで今般の規則改正は之等不遇の生徒の一大福音である又は其他授業料納入困難なる生徒の氣の毒なる退學を救ふとした尙之は長春商業學校も同樣に改正、其他之と同時に鞍山中學校は寄宿舍食料其他の舍費を學則に規定して納入の義務が定められると

不服從運動繼續拒絕 目的は既に達成

【ボンベー十九日發電】ガンヂー氏指導の下に印度政府の專賣法を破つた義勇隊の內五十名は本日自分等の義勇隊參加の目的は既に達せられたとの理由で非軍事不服從運動を繼續することを拒んだ

支那側の監獄改善

【奉天特電十八日發】南京政府は領事裁判權撤廢問題に先んじ監獄の改善並びに出獄後の職業保障所設立方を奉天當局に命令して來たので省政府では司法當事者と打合せ資本金五萬元を以て免囚職業保障所を設立すべく計畫を進めてゐると

滿洲に憧れの滿鐵入り希望者 感心出來なかつた滿洲出身 石川參事けふ歸へる

新社員採用の用務を帶び上京中であつた滿鐵參事石川鐵雄氏は銓衡委員としての責任を果し十九日入港のばいかる丸で歸連したが語る

銓衡委員としての仕事は主として事務方面の事であつたが結局七十名の新採用を見たわけで、語學方面では餘り好い成績を得られなかつたのは

殘念に 考へてゐるが一般に滿洲といふところにあこがれてゐるのは事實である、千二百名もの希望者から選出する事はまあ概して好い成績をあげ得たと思ふ、入社希望のうちには滿洲出身者も隨分居つたが奇妙に感心出來ない成績で元氣がないのには驚いた、中にはまるで呑氣なところにでも歸る樣な氣持のものもある程で

開拓者 らしい潑剌としたところは少しもないのは殘念に考へられた、鐘紡の問題も最近センセーショナルな問題として注目してゐるが、結局會社側としては溫情主義を履き違へたんで下手をやつたものだ、だが從業員にして見ても他所と比較して好い報酬で働いてゐたのだからよし減給されたとしてもこれに對し强く出られない立場にあるらしい、新しい社員は今月中に赴任する事になつてゐるが技術方面のものは二十日までに任地につく事になつてゐる

教科書刷新協議 滿鐵初等教育研究會

滿鐵初等敎育研究會では來る廿四五兩日に亘り奉天において幹事會及び委員會を開催、各地より小學校長其他委員等約四十名、本社より視學二名出席の上、小學校、公學堂、幼稚園、實業學校、鮮人小學校等の各敎科內容の刷新方法に關して協議を行ひ本年度行事を決定の筈

問題の第七東豫丸 またも違法行爲 青島總領事館からの依賴で大連海務局が調査

さきに武器密輸問題を惹起し國際的紛爭を續けてゐる瀨戶內海商船會社所有第七東豫丸(百十五噸)は、事件の終了を見ないので未だ市內露西亞町海岸に繫留中であるが、右第七東豫丸に對し青島總領事館より當地海務局あて同船に青島出港の際船舶法並に船舶檢査法

違反の 有爲があつたからとて調査を依賴して來た、右によると元來日本船舶はその受有する船舶航路定限の資格上廻航認可證書の發給を受け、これを船舶國籍證書と共に所持しなければ大連、青島間の航行は不可能なるにかゝはらず、青島出港當時その手續を履行せず且つ領事館の出港許可證をも受有せずして航行したといふのである、當地海務局では直ちに船長を呼よせ取調る事になつた、聞くところによると同船は從來石臼所、拓頭、乳山、石島等各地を

廻航し 內地水路航行許可證を支那側海關より受けてゐたものであるが、在來の習慣にて日本船舶が支那內地水路に就航の際は日本帝國が發給する國籍證書を支那側が一時取りあげる事になつてゐたもので、第七東豫丸にしても同樣大連海關に同證書を取上げられてゐたものでその責の一半は支那側にあるといはれてゐる

不合理で 全く支那側の國際信義無視

右に對し當地海務局では

この問題は今日まで屢々起つたが、右は全く支那側が國際的信義を無視した不合理な見解の下に强制的に行つて來たもので、今日まで日本船舶はこの問題の爲めやむなく定むるところの國法を敢へて犯さゞるを得ない狀態におかれたものである、

また海事課ではこの際徹底的にその惡弊の除去を叫び

全く不合理ですよ、國籍證書が無ければ船舶法違反だし、そのくせ內地水路航行の際は海關から取上げられるなんて事は大體國家を侮辱してゐますよ、今度の第七東豫丸にしても船の方も惡いには違ひないが大體初めからそんな癖をつけてゐたのが惡いので、この際輿論の力で事件を判然としておかなければ國際的に考へても將來面白からざる結果になりはしないかと思ふ

人事

▲櫻內辰郎氏(五品理事長) 十九日發旅客機にて東京へ
▲田中利三郎氏(會社員) 同上
▲許斐光三郎氏(鹽業) 同上釜山へ
▲平野正朝氏(滿鐵學務課長) 內地出張中の所十八日夜歸任
▲石川鐵雄氏(滿鐵參事) 十九日入港ばいかる丸にて歸連
▲美川多三郎氏(大連連鎖商店支配人) 同上
▲貝塚新作氏(滿鐵旅客主任) 同上

大觀小觀

奉天側の王、胡兩氏の南京政府次長就任に對し山西側から詰問、奉天側の回答に曰く、東北、今日の情勢は昔日の山西の如し、と。顧みて他をいふとは、これ。

◇

第五十八議會に臨む野黨側、大に貴族院で氣勢をあげるといふ。

◇

が併し、貴族院の政黨化、それはまづよいとして、反對せんがための反對、反對黨たるがゆゑに、議案の如何に拘らず反對攻擊に出でんとするは眞の立憲政治といふことは出來ぬ。

◇

殊に貴族院は是々非々主義であつて欲しい。その性質上。

◇

政府に秕政あらば、そこに與黨と野黨の別なく、猛然として論難攻擊すべきである。何らの遠慮會釋は入らぬ。立憲政治の妙味は直ちに國民總意の反映するところに存する。

◇

冬ごもりから解放された二十日の日曜、野に山に、さては海岸に而して各人としても健康に、また國民としても擧つて健康第一に。

天氣豫報

二十日(南の風)曇雨模樣後晴
滿潮 午前二時二十五分 午後三時十五分
干潮 午前八時四十分 午後十時三十分

タクシーの料金協定の臨時大會を開催

大連署で原田保安主任立會ひ

大タクが多年の主張を頑張り通せば相當紛糾は免れぬ

十七日大連署から突如發せられた定額料金實施禁止命令に市內タクシー業者は一時沈靜してゐた料金競爭がこれを機會に油を注がれた如く再燃せんとする形勢に、需要增加の花時を控へ頗る狼狽し伊藤プラチナ、田中Aタク兩主が中心となりこれが善後策に狂奔してゐるが殊に强制組合設立問題で紛糾に紛糾を重ねた結果有田保安主任の居中調停で漸く振興組合側と大タク側が圓滿提携しタクシー界の

暗雲一掃 された矢先、料金の競爭意識を呼醒ますが如き當局の命令に接し再びタクシー界の空氣を惡化させてゐる、振興組合では十七日會合協議した通り、各營業者が區々に定額料金の變更屆を出す場合は亂脈無謀な競爭狀態に陷る恐れあるので、この際當業者大會を開催、料金協定を行ひ、同一步調の下に官廳の認可を受くるが最も得策であるとの意見に基き、十九日午後一時から大連署講堂に於て原田保安主任立會で

臨時大會 を開催することゝなつた、同大會に大タク側も參加する筈であるが、大タクが多年の主張をまげず料金協定の共同戰線に立つべきを避くる場合あらば相當紛糾は免れぬものと見られ成行を注目されてゐる

總督を利用した兩名の罪狀

七件に亘り惡辣を擅にす

肥田、增原の豫審終結

【京城十九日發電】京城地方法院にて審理中であつた肥田理吉、增原一馬の兩名に係る詐欺事件は十八日午後七時豫審終結決定し兩被告人に送達された、事件は

一、江原道南大池水利權拂下事件
二、黃海道元孝燮賣官事件
三、黃海道載寧江水利事件
四、新義州黃草萍拂下事件
五、全羅北道未拓地拂下事件
六、端州金鑛拂下事件
七、京東鐵道乘取に絡まる事件

の七件に亘り兩名共謀のうへ詐欺を行つたもので、このうち京東鐵道に絡まる事件は豫審調べによつて始めて世の明るみに曝されたものである、豫審內容要綱左の如し

本籍廣島縣廣島市稻荷町一〇五 居住同上 著述業 肥田理吉(四〇)

本籍廣島縣廣島市白島中町七 居住、城府花園町四五 無職 增原一馬(四三)

右兩名に對する詐欺被告事件につき豫審を遂げ決定すること左の如し

主文

被告肥田理吉、增原一馬に對する詐欺被告事件を京城地方法院の公判に附す

理由

被告人肥田理吉は大正二年明治大學卒業後雜誌自由評論を發刊し中國、廣島每夕新聞を經營、前朝鮮總督山梨半造が曾て陸軍次官たりし頃知遇を受け半造が昭和二年十二月十日朝鮮總督に赴任後は妾を伴ひて京城に假寓し總督の威を借りて濫りに官職利權を覗ふの徒輩を引見し、同鄕の被告人增原一馬を山梨半造にも紹介し一馬は妓を落籍して理吉の假寓に寄食其の秘書となりて理吉の聲勢を吹聽して蝟集する徒輩に應接折衝し居りたるものなるが

第一 山梨總督は被告人理吉の振舞を見ては自己の威望を傷くるを惧れ理吉に對しては昭和三年九月に至り身邊より遠ざからん事を求めたる程なれば、理吉が其の朝鮮にありて引見する所謂、獵官者流又は利權漁り等の希望は全然山梨總督の諒解を得ざるは勿論總督に其實行を期せしむるは寧ろは困難にして且つ之が實際の取扱者たるべき政務總監以下各局部長等に至りては擧げて理吉に好感を懷かず、要するに其の運動が奏効の見込無きは被告人理吉及び同一馬の夙に熟知したる處なるに拘らず

一、被告人理吉は三年八月中京城府嘉會洞九三金琪邵と總督官邸よりの歸途料理店明月館支店に於いて中樞院參議たり得べしと誤信せしめ運動の名義の下に金圓を詐取せんとしたるも目的を遂げず

二、被告人理吉及び一馬の兩名は協力して理吉の聲望を利用して容易に希望を達成し得べきものと誤信せしめ運動金名義の下に金品を騙取せん事を共謀の上

(イ) 昭和三年九月二十八日前記被告人居宅に於て黃海道安岳郡西河面長、同面新長里一三二元孝燮に郡守就任方の運動を依賴され報酬金一萬圓の支拂準備名義の下に元孝燮名義の金一萬圓の銀行預金證書一通を被告人兩名に於て受取り

(ロ) 同年九月六日當時朝鮮總督府秘書官依光好秋の官舍に於て長野一三及び絹島要より平安北道叢州郡玉尙面の朝鮮總督府保留金鑛拂下げ運動成功報酬先金二千五百圓の小切手一枚を被告一馬に於て受取り

(ハ) 同年六月新義州府濱町一の一足立秋生より同人及び同府本町三の三加藤鐵治郎のため同川郡黃草萍島及び附近產出の芦草採取權の獲得のため借地許可運動方を依賴せられ同年九月前記被告人宅にて足立より、同年十二月二十日被告人居宅に於て足立より報酬金五萬圓の支拂保證名義の下に朝鮮煙草賣捌會社株式外七種の株式價格四萬一千八百二十四圓四十錢相當するものを受取り

第二 (二)被告人理吉及び一馬の兩名は四年二月頃より京東鐵道株式會社の乘取策を講じ、株式買收資金を得んがため共謀の上、同年四月被告兩名は崔錫浩に對し實は山梨總督が急に三萬圓乃至五萬圓入用なりと欺き崔の振出しに係る、金額その他白紙の爲替手形一枚、及び林野二百三十一町四反八畝步其他の土地の權利證書同登記申請委任狀數通を兩被告において騙取したるものなり以上の犯罪事實に依り主文の如く決定したり

三陛下の御使 橫濱まで奉送

深き思召しぞ畏し

近づく高松宮の御渡歐の日

【東京十九日發電】天皇、皇后、皇太后三陛下には高松宮、同妃兩殿下がガーター勳章の御答禮のため御渡英あらせられ更にスペイン國皇帝にわが最高勳章捧呈の重き使命を帶びさせられてゐるので、その御勞を親く犒はせらるゝ深き思召から特に來る二十一日兩殿下が鹿島立ちあらせらるゝ日は御使をして東京驛頭に奉送せしめられ、更にお召列車にて橫濱まで差遣はされ御首途を鹿島丸甲板で祝さるゝ事となつた

滿鮮一致して誘客に努力する

滿鮮案內所主任會議出席の貝塚滿鐵旅客主任談

東京支社において開催された滿鮮案內所主任會議に出席中であつた滿鐵旅客主任貝塚新作氏は十九日入港のばいかる丸で歸任したが、語る

本社からは私の方と情報課から出席しました會議は十一日から四日迄で、どうしたら澤山の視察團を迎へられ優遇なし得るか學生團體の誘引計畫等細かい事務的な打合せをするのが目的です、昨年は朝鮮の博覽會の關係で豫期以上に視察團が多く今年は少し減るだらうと觀測されてゐますが、今までの調子ではむしろ例年より多く

視察團 をよこすやうです、そんな譯で各地の滿鮮案內所が一致して誘客に努力を拂ふ事になつたのですが具體的には主として支社の運輸課の方で行ふことに手筈を定めて來ました、また例の旅館協會が最近の學生團體が關東倉庫に宿泊することに對し適當な考慮を拂はれたい意嚮を漏らしてゐた樣ですがこれは同情する點があると思ひます

日本最初の空のリレー

日本最初の空のリレーは十六日所澤飛行學校で行はれたが參加機四十臺、リレーの他にも種々の催しあり參觀者も多く大盛況であつた【寫眞は長澤中佐より通信筒釣上の說明を聞召される當日御台臨の朝香宮殿下(上)と會場の盛況】

關東州野球大會を前に(3)

霸權はいづれへ?

素晴らしく充實した國際軍 苦戰を免れぬ滿電チーム

國際運輸チーム

こゝ兩三年來の國際チームの進出は驚天動地の感がある、毎回武運拙くして霸權を握り得ず惜しくも塔下にのんでゐるが今年こそはと意氣も物凄い、あの充實した陣容で滿倶を代表しての消費に對し實業色彩を持つ唯一の實業代表チームであるそれだけに同チームのこの大會に對する力の注ぎ方も[illegible]眈々として霸權を覗ふ國際のナインを見るに好漢高橋の姿、三壘にあらねどズッと見渡す顏ぶれは一騎當千の强者ばかりである、木下投手の投球如何は同チームの運命を左右するものであるが同投手の最近を知るものは誰でも木下の好調を傳へる、それほど彼の最近は素晴らしい、あの長軀より出る速球は益々凄味を加へて來た、而して奇襲的投手として宮武を持ち兩者相俟つて消費、滿電の强豪を葬り去らんとしてゐる、捕手渡邊の萬一にそなへるべく兵隊がへりの武井を中堅に立て、山田一壘に橋本二壘に、實業團で今シーズン活躍するであらうと期待されてゐる立石選手三壘を固め、宮武主將相變らず遊擊を守り、左翼に松尾を、右翼に石川を配すこの充實した守備力は武井、木下、宮武、立石の攻擊力と兩々相俟つて敵の心膽を寒からしむるものがある、因に今シーズンにおける練習試合成績は

對大連商業戰一〇對二で勝
對消費組合戰二對一で勝
對沙河口工場戰一五對一〇で勝

滿電チーム

第十四回州內大會に於て消費チームから奪へある大會旗を奪ひ取つた滿電チームとしては第十五回大會においてこの名譽を保持せずばならずと今シーズンは他チームに魁けて芥田主將コーチのもとに練習にいそしんでゐるから傳へられる如く霸權の保持、假りにむづかしとしても前回優勝者の貫祿は斷然落さぬであらう、前回好投を續けた同チームを霸權へ導いた小松投手は松山商に入學したが、更に工大投手穎原を迎へ、藤枝また健在であり、なほ大商出の大藤等あれば投手陣とも思はれない、ホームは片岡の守るあり、一壘に大藤を据え、二壘は每大會活躍せる古强者大野守り、佐賀三壘に入り、今泉遊擊を固守し、芥田主將中堅より左翼の和田、右翼の鈴木を援けて一軍を叱咤し作戰の妙を授く、勝頭工軍の棄權により一勝者となり有利なコンデイションに導かれてゐるが消費あり國際あり相當の苦戰はまぬかれないであらう、今シーズンの練習試合成績は

對大連商業五對四敗
對大連工場七對六勝
對消費組合五對四敗
對鐵道事務所五對三勝
對大連商業四A對三敗

▼ ▲

以上七チームの間に第十五回の關東州野球大會の霸權は爭はれる、ボールの唸りの腕のすくバットの響き霸權は何處に?戰ひの日は遂に來た(をはり)

家に放火し親子心中

病と生活難で

宮城縣の慘劇

【仙臺十九日發電】宮城縣宮城郡多賀城村尙橋長八(四〇)は十八日午後五時ごろ自宅に放火燒死を遂げたが、燒け跡から長女トミ(八つ)次女サダ(五つ)の兩女を細紐で絞殺しこれを抱いた長八の燒死體が發見された、長八は永年の病氣と生活難を苦にして同日妻トモが土工に働きに出掛けた留守中親子心中を遂げたものである

川合前奉天署長

筒井覆審部長と會見

けさ何れへか共に姿を隱くす

【奉天特電十九日發】突如休職となつた奉天警察署長川合又一氏については種々の噂が立つてゐるが十八日十五時四十分着列車で旅順高等法院覆審部長筒井雪郎氏が突如來奉、直ちに署長官舍に川合氏を訪ひ、更に午後九時ごろ兩人共にヤマトホテルに入り、川合氏は十一時半ごろ官舍に歸り筒井氏は同ホテルに一泊したが、十九日朝川合氏は再び筒井氏を訪れ、同十時兩人は共に何處へともなく外出した

愛し兒ゆえに年增の盜み

隣家に忍び込んで

市內西公園町一三七番地木田マス([illegible])=假名は十八日午後八時ごろ隣家の宮本方に侵入し丹前一枚を盜取、一圓二十錢で入質したことから大連署に檢擧されたが、マスは七歲を頭に四人の子供を抱え、そのうへ柱と賴む夫は三ケ月前に解雇され、それ以來家財道具や子供の衣類まで入質し辛ふじて親子五人の生計を立てゝゐた、昨今入質する持ちものすらなく全くその日の糧に窮してゐた、盜みを働らく當夜も親心知らぬ愛兒が「母ちやんお菓子が食べたい」と訴へたがお菓子を買ふ金もなく、つい惡心を起し隣家の留守を幸ひにしのび込んだものと判り取調の係官も同情をよせてゐる

原田耕一氏ら近く公判へ

前五品理事長原田耕一商務田邊三樋兩氏にかゝる五十餘萬圓の業務橫領事件は既報の如く大連地方法院川畑豫審判事の取調べ終り、池內檢察官の意見請求中であつたが、十九日檢察官長の意見を附し豫審に回送されたので、いよいよ兩三日中豫審終結となり公判に附せられることゝなつた

官有土地の不正事件

二十一日ごろ豫審に附す

官有土地貸下に絡まる不正事件は峻烈な司法當局の取調べ進展により目下收容中の被疑者は日支人を合せ四十二名に達してゐるが、同事件もいよいよ大團圓に近づき檢察局では鋭意證據固めに努めつゝあり、二十一日ごろ一部豫審に附せられることゝなつた

葬儀費を懷中に集金人ブランコ

先妻の元に埋めて呉れと遺書

けさ、大連神社裏山で

十九日午前七時ごろ大連神社裏山南山三番地の松の木に麻繩をかけ縊死してゐる日本人あるを通行人が發見、大連署に屆け出たので藤井司法主任、大崎警部補出張檢視を遂げたが、この男は市內山縣通西六番地共保生命會社集金人小澤竹次郎(三七)といひ、自殺の原因は最初の妻には二人の子供を殘されて死別し、後妻に窯藤トウをむかへたが夫婦仲が面白からず昨年末離別內地へ歸し最近關シゲといふ女と同棲中、後妻のトウが竹次郎に未練があり前月中旬來連したところ、夫は既に他の女と同棲してゐるを知り、嫉妬の餘り勤務先に怒鳴り込むことも屢々あり、これが爲め小心な竹次郎は日夜煩悶してゐた、それに先妻の遺兒の次男二郎(一二)は素行惡く目下旅順刑務所に服役中であり、あれやこれやを悲觀して死を急いだものらしいなほ遺書には懷中にある百圓を葬儀費用に當て、遺骨は先妻の眠る鄕里靜岡通長寺に埋て與と遂筆で認めてあつた

崖崩れて四名即死

十八日午後七時半ごろ沙河口驛西方目下東亞土木にて工事中の採掘場において沙河口管內西山會居住苦力王連雲(二七)ほか五名が作業中突然約二間の高方にあつた崖が崩潰し四名生埋めとなり即死、他の二名は輕傷を負つた急報により沙河口署より檢視のうへ死體は東亞土木に引渡し輕傷者は博愛病院に收容した

モヒ中毒遺棄死體

十八日午後一時半ごろ市內惠比須町惠比須橋附近に三十五、六歲の支那人遺棄死體あるのを小崗子署張巡捕が發見し本署に報告したので、豬股司法主任は係官と共に現場に檢視を行つたところ頭部前頭部に打撲傷があり他殺の疑ひがあるので直に死體を宏濟善堂に移し山本醫師の執刀で頭部の解剖を行つた結果、同人はモルヒネ中毒者でモヒ資金のため窃盜を働き何者にかに殴打されたものではないかと目下死者の身元調査中

香爐礁に溺死體

十九日午前八時ごろ沙河口管內香爐礁四十七番地先き海岸に二十五、六歲の船乘風の支人溺死體が漂着したのを通行人が發見、香爐礁派出所に屆出でたので檢視の結果死後十四五日を經てゐた

惠比須町のボヤ

十九日午前十時半ごろ市內惠比須町六八張伯崙方物置小屋より發火消防署の活動で大事に至らず直ちに鎭火せしめたが小崗子署では目下原因損害取調中

竹陰氏追悼生花會

あたかも本年は故池坊總華督杉陽軒奥田竹陰氏の七回忌に相當するので門下生相集り二十日から三日間日本橋三越にてその追悼立生花會を催すと

艶色生膽祕譚 (87)

伊藤松雄作　河原塚鎗太郎畫

煩悶(一)

「たいした事アござんせんでしたよ」

神奈川宿へそれとなし、様子さぐりに出かけていつた三藏、鐵誠庵へ戻つてくると、草鞋もぬがず縁側へそとから聲をかけた。

「やア御苦勞だつた、さ、上つて話せ」

左近は徒然の餘り、經机をもちだして、觀音經の淨寫をつゞけてゐた、その筆を投げた。

「ヴランヴキーラは何んと云つた?」

「あ、異人館へはよりつこなしでさア」

「なんだ」

「金は欲しいし、よつぽど考へこみましたがね」

で、三藏の話によれば、あの晩の騷ぎ、たいして根據あつてのことではなく反つて攘異說の浪人がヴランヴキーラ方を襲つたと云ふ風說に伊るもので、いまも倘警戒が厳しいとのことだつた。

「それはどつちにしても困つたものだな」

左近は笑つた。

亮之助が唇をいれた。

「うむ、併し、一時のことよ、宿役人とても事あれかしの秋だからな」

「よからう、が、ぢき暮れるぞ」

「好い日和だ、ぶらついて來るかどうだ水原同伴せぬか」

左近は淨寫仕事に凝つた肩を外氣に觸れて直すつもりか、双の腕をグウンとひとつ大きくふつて、大小たばさむと庭へ下りた。

「坊主が歸つたらぢき戻ると云つてくれ」

「うむ」

左近と亮之助は枝折門を出た。

「屋敷からはあれっきり音沙汰なしだな」

「うむ、坊主も鳴りをひそめてゐるぞ、だがこの短い日頃に、いろ／＼な事があつたものよ」

左近は觀川の失踪から神奈川宿での危難、右近とのめぐりあひ、お凪と覺しき女妖の出現をあれこれと考へ合せるのだつた。

「どのみちいま一度ヴランヴキーラを訪ねて見なければならぬ、薩摩屋敷から委託された銃砲の件もある、どうだ貴公今度は同道せぬか」

「よからう」

二人は默々として歩いた。

「うむ、きいたか?」

「おお三藏めからな」

「貴公、仇敵の弟が現はれたさうではないか」

「私事よ、丼し敵をもつ身となれば身も心も緊まるから反つて生甲斐があるわ」

さう云ひ乍らも左近憂鬱になるのだつた。

いづれは再びめぐり逢ふ日がくる。

しかも命を刀にかけて爭はねばならぬ機會が……

「おい、誰か尾行して居るやうだぞ」

亮之助が氣づいた。

「何?」

左近はぢつと足を止めた。

と、成程さつきすれちがつた深編笠の武士が、十五六間後から二人の跡をつけてくるらしい。

「水原油斷するなよ」

「よし」

二人は唇をつぐむだ。

と、後の武士は、正しく二人が歩調にその速度を合せてゐるらしく、間隔はいつまでたつても變りがない。

「變だな、ひとつこつちから聲をかけてやるか」

水原が意氣ごむだ。

「待て、慌てるな」

左近はよもやと思ひ乍らも弟右近であつたならばと云ふ疑ひを感じた。

とたんにヅカ／＼と、歩疾に近寄つて來た深編笠の武士、いきなり向ふから聲をかけた。

第十四回 滿日勝繼碁戰(林氏一回勝 二回目)

二段 林 仁作氏　三子 北條 力松氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○一二一ル六　○一二五ワ八　○一二九リ七　○一三三ヨ十一　○一三七タ十九　●一四〇タ十三
●一二二ヌ九　●一二六ヲ八　●一三〇ト五　●一三四タ十一　●一三八は一三三の處粘く
○一二三ヨ九　○一二七リ八　○一三一ニ五　○一三五タ十二
●一二四ヲ九　○一二八リ九　○一三二ハ五　○一三六ヨ十二　○一三九レ十二

—【7】—

映畫と演藝

平家村と東洋一周 レヴウを觀る

◆歌舞伎座の日本少女歌劇座の初日を觀く、遅れてレヴウ「平家村」一四景から觀る。お伽歌劇らしい幕開きで、輕いナンセンスもので、ある。平家村を襲つた空の怪鳥をてつきり源氏と決めて一戰に及ぼうと勇ましく出陣した處、それは戀人を乘せた飛行機の不時着陸であつて、よろしく東京行進曲を唄ひ乍ら甲冑をきた平家の落武者が社交ダンスで幕となるので見物は譯もなく、コスチユームプレイのナンセンス化に大喜びは罪のない思ひつきである。

◆次は一座が呼び物にしてゐる大レヴウ「東洋一周」二十景。これは名だけのレヴウでなく、レヴウとして立派に構成されてゐる。そして昨年のレヴウ「昭和行列」に比較して、その演出背景その他すべての點に於てレヴウとしての進歩を示してゐる「昭和行列」の十景に較べて二十景となり演出時間も約二倍半となつてゐる。

◆谷景もそれ／＼のローカルカラーを示すために暗轉が至居所返しで一々變化するのも舞臺の氣分を變へて「昭和行列」とは較べ物にならない。振付も却々いゝところがあつて華やかに舞臺を大きく賑つてゐるのも特筆される

◆各景の演出を見ると第一景のプロローグは坪井露子が出て東洋一周を説明するのであるが、これは華やかなレヴウのプロローグとしては損な行方でなからうか。寧ろ賑やかなコーラスとジヤズと總踊で幕を開けた方が最初から觀客をアツピールするだらう。第二景「ウエルカム」で本島人支那人朝鮮人生蕃を紹介するのであるが、こゝまでをプロローグと見た方が妥當である。

◆第三景は船中のゴルフ遊びでステツキを持つたダンス、第四景は臺北神社で本島人の踊り、第五景は童謡舞踊の「水牛」で背景が次第によくなつて第六景の「新高山の蕃社」の舞臺効果は傑出した照明と相俟つて斷然光つてゐる。第六景は「椰子の木蔭の屏東」で浴衣をきた盆踊りで振付と唄が違ふが小阪音頭そつくり。これで臺灣を総り一足飛に大連へ。

◆埠頭が出たり「星ケ浦の波」?のバレーがあつたりして又上海へ戻り第十景に麻雀踊があり、第十二景のトランプ踊がレヴウらしい色ひを高めてゐる。坪井露子の獨唱「滿鐵行進曲」でまた大連に戻つてスクリーンを下し支那美妓の舞を昔の河合ダンスでよくやつた影繪で見せる。漫畫映畫「今色夜叉」はスクリーンに月だけを出してその前で小さな音羽の貫一と御國のお宮が坪井の映畫解説で見物を笑はす。

◆第十四景ステージトーキー「奉天の巻」は少女歌劇で一番長く約二十分間の演出で一度テンポを緩めて置いて第十五景「國境安東縣」から「平壤牡丹臺」と朝鮮に入るが、牡丹臺の背景は春の櫻の方が得。第十七景「古都京城」で長い煙管を手にした朝鮮人の踊を見せたのは悧巧だし第十九景の「空路千六百哩恙なく」の舞臺は扮裝振付ともに第十三景のトランプ踊と共に全景中の双璧をなしてゐるこれに較べて第十八景の飛行機の翼を背負つた「飛行機で一飛び」は一考の餘地がある。

◆第二十景の「安着一周祝ひ」は舞臺一面櫻花爛漫として美しく華やかな總踊りで如何にもレヴウのエピローグらしくてい。以上で約二時間近くで二十景を演出し、スピードもありよく知られた俗曲を伴奏に用ひて大衆をめざしたレヴウで山路妙子と坪井露子の活躍が眼立つてゐる(寫眞は山路妙子)

來月中旬頃に發令の 興行場改築命令 準備期の滿了と共に

大連市内の劇場活動常設館の改築に關しては遁般の鐵海事件以來一般市民間に於ても頗るその輿論あり若しこの儘にして放任する時萬一にも再び第二、第三の鐵海事件勃發の曉は市民の迷惑は素よりその責任は監督官廳たる關東廳當局にあるべしとまで云はれてゐる程で今や市民間には一日も早くその實現を期待せられてゐるが、右に關し有田保安課長は語る

腐朽興業場の改築問題は既に前任者當時からの懸案ではあり私も充分その必要を認めてゐるので今度は斷然たる處置を採る方針で熱心に進行中です、併し一般市民乃至興業場當路者の利害をも考へ合せた結果、命令の最も合理的功果を收める爲めに私は去る三月十四日大連で各興業場主を集めて懇談的に當局の主旨を通ずると共に各當路者の意向を聽取したのです、當局としては此際不適當なる劇場に對しては斷然興業を停止することにしてゐるのですが、會合の結果は大體に於て各場とも改築の意志があることは分りました、併し中には内地に出資關係者が多い館もあり旁々夫々の猶豫期間を置いてほしいと云ふことであつたので最大限五十日を限つてその準備期間を與へ目下折角その解答を待つてゐるところですが、來月十日頃までには全部解答が來ることゝなつてゐるので遲くとも來月中旬頃には必ず斷乎たる改築の命令を發する心算です、然し一時に全館を改築させたら市民も困るし改築を要せぬ新館だけが特に利益を獲得する等の弊害があるので改築の樣式は一、二館宛順次にやる筈です

噂話

常盤座の寸劇「何が彼をそうさせたか」は如何にもイデオロギーどころか頭に毛もない▲その代りにニユースで大いに氣焔をあげ檢閲悲話で檢閲官の定義を下したところは却々いゝ度胸だと映畫街を賑はす▲豫告戰に悲鳴をあげたファンが或る館へ投書して「近日公開と次週公開の區別をはつきりして下さい」▲少女歌劇の坪井露子の解説口調が「あら、宮ちやん、なぜ泣くの」と小笠原ライオンそつくりだと評判

大連 JQAK

四月二十日午後六時廿三分(女義太夫の夕)

▲傾城阿波の鳴門(巡禮歌の段)淨瑠璃竹本綾清、三味線豐澤國龍
▲三十三間堂棟由來(平太郎内の段)淨瑠璃竹本住若、三味線鶴澤才網
▲生寫朝顔話 宿屋の段　淨瑠璃竹本越喜美、三味線鶴澤清一
▲攝州近頃河原達引(堀川猿廻の段)淨瑠璃豐竹團司、三味線豐澤小住、ツレ彈同住龍
▲料理献立
▲天氣豫報　以下大連放送局より

滿洲日報

滿日地方版

奉天

上級學校入學合格者五十六名　奉中卒業生の成績

十八日迄判明せる奉天中學校本年度の上級學校合格者は左記五十六名である

(日露協會)陳秀雄、三浦留吉(遞信講習所)小河大吉、松岡政二、相澤正、一番ヶ瀬久、川上作次、關尚志、乃萬安彦、森山太郎(熊本高工)岩坂爲繼(名古屋高工)近藤繁三(京城大學豫科)高橋晋、梅津善兵衛(南滿工專)酒井茂、松木豐三(明大豫科)小田顯一(早大專門部)上田芳郎(早大高等學院)野村勇、市岡雅之(同志社大學豫科)川野武(大阪齒科醫專)齋藤太郎、川西勝正(東京物理學校)溝手浩(農大)酒井健治(大分高商)野原秀雄(京都工藝)碇山邦夫(山梨高工)稻山喜伴(大阪外語)木原廣(東京外語)淺岡克彦(熊本藥專)永田謙介、牧山茂直(京城藥專)緒島俊斌(富山藥專)辻榮一(日大專門部)半澤保(横濱高商)布澤貞雄(明治專門)黒河力(旅順工大)宮崎安市(滿洲醫大)衛藤梁、重野心行、入江紀文、濱本定夫(廣島高師)吉浦豐實(日本醫大)橘美佐雄(早稻田高工)鍋島正雄＝四年より入學せるもの＝(八高)大澤春一(五高)松島正造、堀政二、丰欄正明(滿洲醫大)竹森信之、安武貞雄、宋漢黎、神谷禮司、辻忠雄(中央大學)石川精二

右の中他の學校にも合格せるもの左の如し

(南滿工專)相澤正(神戸高工)近藤繁三(旅順工大)黒河力(滿洲醫大)一番ヶ瀬久、梅津善兵衛、宮崎安市(長崎藥專)牧野茂直

滿鐵の定期昇給　奉天在任者の人員

四月行はれる滿鐵關係の定期昇給は近く發表される筈であるが奉天鐵道事務所關係職員二千二百名中千名、準職員傭員三千四百名中千名昇給、地方事務所關係は事務所職員七十八名中半數、準職員廿七名中三分の二、傭員(日)百二十六名(中)百八名中三分の二又學校側職員百十二名中半數、傭員(日)十二名(中)十八名中三分の二が昇給するが昨年と大差はないと

ペ博士講演

米國ワールド、ツモロー誌主筆カービー、ペーヂ博士の「世界大戰再來」と題する特別講演會は二十一日午後七時からヤマトホテルの大廣間に於て滿鐵地方事務所、滿鐵涉外係員武田胤雄氏通譯で地方事務所、滿鐵社員俱樂部の主催の下に開催されるが博士は戰爭の社會學的研究の大家で且つ之に關する權威ある著述あり平和論者として世界に重きをなす人で多數の來聽を歡迎すると入場無料

一萬餘圓持逃げ

十七日四平街丸屋特產商店員趙德常(二五)が他店に支拂ふべき同店の金一萬二千圓を拐帶逃走したといふのでその筋にも搜査方の手配があつたが彼は同日午後四時發列車で南下し奉天で北寧線に乘替へ天津方面に向つた形跡があると目下犯人嚴探中である

町の便り

滿洲醫大豫科の入學式は廿一日午後一時から體育館に於て擧行さるる猶本科入學式は廿二日午後一時半から專門部入學式は同日午後二時から擧行される

◇

奉天夜店組合では本年も例年同樣夜店を開く準備を進めてゐるが場所は浪速通り四番地から十五番地開催期間は五月十四日から八月一日まで毎日午後六時から午後十一時まで參加店は十八日まで廿軒に達してゐる

◇

修養團奉天支部では十九日午後七時から黒住教會に於て向上會並に白百合會を催し二十日午後一時から奉天神社に於て子供會を催す由

◇

原籍江原道奉天西塔大街朴正蓮(二六)は傷害罪で罰金四十圓、奉天宮島町醫療器具商太田鑑三(三二)は關東廳在留民規則違反で懲役一ヶ月(未決一ヶ月通算)の判決言渡しがあつた

◇

日本少女歌劇團一行七十名は今年も來奉開演することになり同劇團企部によつて立案された大レビュウ東洋一周廿景一時間五十分に亘つて幕なしに演出する素晴しい大作品を携へ五月三日來奉同日より花々しく開演すると

人事

▲廣田和嗣公使　十七日哈爾賓より過奉安奉線にて內地へ
▲佐藤鐵道部次長一行五名　十八日安奉線急行にて來奉同日歸連
▲太田第卅聯隊長　十七日來奉
▲藤田關東軍經理部長　十七日安東より過奉歸旅
▲宇佐美四洮鐵路局代表　十七日來奉
▲川合元奉天署長　十七日旅順より歸奉

營口

幹部演習擧行　松井師團長視察

鐵嶺第三十旅團にては當地に於て幹部演習を行ふことゝなり香月旅團長以下幹部來營清林館に投宿したが松井師團長は右視察の爲十八日來營十九日歸鐵の筈

關本所長視察　けふ出發す

關本地方事務所長は五十嵐、錦織の兩所員及日下商業會議所書記長同伴錦州胡蘆島方面視察の爲二十日出發二十五日頃歸營の筈

「桑」はけふ入港　廿三日出港

第二遣外艦隊驅逐艦「桑」は二十日入港廿三日出港の筈

鐵嶺

烈風裡の大火で……支那部落殆ど全滅　畑の積藁から發火し　全燒十七戶半燒五戶を出す

烈風荒ぶ十六日午後九時半頃得勝臺驛東方約十丁の支那部落院家窪子畑中の高粱殼から發火村落にまで延燒したが水の便惡しき上にポンプの設備もなく見る〱一面の火の海と化し全燒七棟十七戶、半燒五戶損害大洋約五萬元に達する最近稀なる大火となり午前一時半頃鎭火した、居住民死傷なく豚三頭が燒死し部落は殆ど全滅に近いものであると

華娼の料金　料理屋側で決定

鐵嶺支那側料理屋では華娼の出花其他に就いて各館料金を一定すべく協議の結果左の如く決定、公安局の認可方を申請したが龍首山行のステツキガールも百二十圓と聞いては遊野郎も聊かタヂ〱の態であらう(單位奉票圓)

	一等	二等
お茶	[illegible]	[illegible]
出花	[illegible]	[illegible]
お泊り	[illegible]	[illegible]
龍首山散步花	[illegible]	[illegible]
料理店出花	[illegible]	[illegible]

益熾烈となつた電燈値下の要望　商工會議所も動く

鐵嶺商友會が總會の決議によつて電燈料の値下運動を開始したる事は既報の如くなるが、更に全鐵嶺の醒たらしむべく商友會幹部は各方面の歷訪を開始した、商工會議所でも會議所の名を以て十八日値下速進の文書を電燈局に送致した

三十人組の馬賊跳梁　一名を逮捕

去る十四日鐵嶺東方大甸子部落附近に約三十名から成る馬賊の一團出沒し被害甚大の旨公安分局より報告あり、鐵嶺公安局では即時公安騎兵隊三十騎を急派したが十五日賊一名を逮捕した旨快報に接したので公安局は更に十七日步兵隊二十名機關銃四門を應援隊として增派した

盜難事件頻出　犯人は逮らぬ

當地支那町では最近盜難事件續出して被害少なからず、公安局でも市內各分局長に命じて嚴重搜查を續けると共に監督者は毎日一回以上管內を巡視督勵しつゝあり犯人は何時附屬地を荒しに來るやも知れず各家庭とも戶締が肝要である

河邊牧師講演　廿二日俱樂部で

大阪自由メソヂスト教會牧師河邊貞吉氏は滿鐵の招聘で二十二日來鐵同夜七時より滿鐵クラブに於て講演會を催すと

弓道初心者指南

鐵嶺弓道部では松元、古賀兩氏を指導員とし初心者に弓術を鼓吹すべく大弓二張を備へ器具を持たぬ人にも親切に指導教授する、希望者は地方事務所社會係へ申込まれたしと教授料を要せず

鐵嶺漫筆

仲居から酌婦に格下げした金波の一若〱ン、何しろ仲居時代から知つてゐる人が多いので後援者續出千客萬來▲ところで世の中は世智辛いやうでも存外ノンキな連中が多いと見え一若がお披目の晩第一におなさけに預かつたのは誰だらうといふセンサクが烈しい▲○○さんだらうといふかと思ふとイヤ△△さんだと

大石橋

けふから市中に＝響渡るサイレン　午報と異變の警報に　◇地方事務所屋上の新施設◇

地方事務所屋上にモーター・サイレンが新設され、今二十日より此の新設モーター・サイレンを毎日午報に使用する事となつた、從つて水火其の他の異變の警報も從來の警鐘を廢止して之を使用する事となつた、水火災の場合は五分間連續報知、午報は正午一分間前より報知し正午に停止する

神社役員總會　收支豫算等協議

十八日午後一時より地方事務所會議室に於て神社役員總會を開催し左記事項を協議した

一、昭和五年度大石橋神社歲入出豫算に關する件
一、昭和四年度大石橋神社歲入出豫算に關する件
一、春季大祭に關する件
一、天滿宮祭天長節祭招魂祭に關する件
一、氏子總代表彰に關する件

神輿の渡御　今年も中止

大石橋神社の春季大祭には神輿の市中渡御が恒例で機關區青年の肩に擔がれてゐたが昨年機關區が業務謝絕し神輿渡御も中止された然し本年は機關區を始め各箇所より神輿係りを出して神輿渡御を復活する事に十八日の總代會で決定したが來月十五日の大祭日は支那側の娘々祭に相當するので再び中止する事となつた

保健の相談と講演　廿七日からの保健週間の催

氏子總代會終了後引續公私經濟緊縮委員會を開催し來る二十七日より五月三日まで保健週間として保健相談、保健體操、保健講演等を實施し講演は新井病院長、齒科醫井上竹四郎の兩氏擔當し體操は谷口校長其他の內より擔當者を出す事となつた

家族の親睦會　けさ十一時から公園で開催

蟠龍山公園の杏花は茲二三日で滿開季節となるので地方事務所では恒例に依り今二十日の日曜日午前十一時より公園で家族の親睦會を催す事となつた、會費は徵收せず所長始め各係長其他主務者が寄附する、當日の餘興は釣魚、隱し藝、模擬店にうどん屋、ぜんざい店、喫茶店、御酒、甘酒、菓子の準備がある、辨當の攜帶は各自隨意との事

氏子總代會

大石橋神社氏子總代會は十八日午後一時より地方事務所會議室に於て開催、伊東神官新任の挨拶を神社經營方針に就き希望を述べ、昭和五年度の豫算を始め悉く可決す

柔劍道の有段者試合　あす五時から滿鐵俱樂部で

大石橋柔劍道有段者會は明二十一日午後五時より滿鐵俱樂部に於て春季總會を開催斯道奬勵の爲め多數官民有志の參列を請ふと會長山下義明氏より夫々案內狀を發した

吉林

品にしませうといふやうな申合せもあつたらしいが申合せは申合に過ぎぬ實行と申合せは自づと別物▲料理屋は依然大繁昌三月中に二百圓以上を稼いだ藝者の數が驚く勿れ十二人あつた

料亭三月水揚　約六千圓に上る

吉林に於ける各料理店の三月中の總揚高は五千八百九十一圓五十三錢各樓別は左の如し

樓名	揚高
金花	二、三五〇圓七四
一二三	二、九二二圓〇四
大吉	三一〇圓七五
花月	三〇八圓〇〇

人事

▲鈴木美通少將(奉天特務機關長)十五日來吉名古屋旅館に投宿、翌朝張作相主席を訪問した、十七日午後五時より張主席の招宴を受け十八日午前七時三十分發吉海線にて歸奉

哈爾賓

天長節の祝賀　午後はハルビン座を開放する

天長節當日の在哈邦人の祝賀プログラムは民會鈴木理事が中心となり趣好をこらしてゐるが、當日は午前十時から小學校で遙拜祝賀式を擧行、十一時から總領事館邸にて御眞影拜賀式、十二時から民會公會堂にて午餐祝賀宴、午後からハルビン座を開放して有志の素人芝居、演藝に終日を百パーセント以上に奉祝することになつた

十年來の豐漁

解氷した松花江は本年は珍しい豐漁で名物の鯉が一斤哈洋の十五錢、鮒が一二錢、草根、畔頭、鮎魚が八錢から十二、三錢、鮭、鱒等々で各家庭の食膳は鯉の味噌汁で食味をそゝつてゐる、今年は過去十有年來の豐漁だと喜んでゐる

『顧みれば感慨無量』　內外から惜まれつゝ……　病氣で辭職するネ氏

昨報病氣のため辭職したネズナイコ氏は二十年の鐵道生活を追憶して語る

東鐵に勤務中は殆ど日本側との交涉に當り、寬城子では連絡に從事してゐたので日本側の諒解を得易く無事勤めて來たが、最近怒りぽくなり神經がいら〱するので靜養の爲めに辭職願を出した譯だ後任決定次第事務引繼をする、後任には自分と同期のプレシヤコフ君か、パンブーリン君か未確定だが──引繼に日本側との折衝に

遺憾なき やう傳へたいと思ふてゐる、在任中餘り日本側の御用達もしなかつたが、辭職を聞いて種々慰安の言葉を頂き實にお恥しい次第である、鐵道其他に關することは日本語が多少できてもテクニカルな言語が多く仲々記憶するに六ケしい、二十年間の過去を追憶すると全く感慨無量で其間東支の變遷も筆舌につくしがたい

と沈痛の面持であつた、氏は本年三十七歲、內外から惜まれてゐる尙パンプーリン氏は經濟調查局にあつた人で露支紛爭當時辭職し現在閑職にあると

奉天票の整理　公債引受確定　百三十萬元を

奉天票整理公債としてハルビンの支那側官公吏は百元以上の俸給者に對し一割平均の引受を强制的官令をもつて實施に決し、總商會、濱江商會は各三十萬元、糧棧公會は十萬元、中國、交通、滿業、廣信、東三省の各銀行支店、東北航務公會、貨幣交易所は各五萬元を絕對負擔し總額百卅萬元は引受けると

鐵橋から吹き飛さる

十六日の烈風裡にウイクトトル(一九)と云ふロシヤ青年が松花江の鐵橋を通行中アツと云ふ間に川中へ吹き飛ばされた幸ひ瀨船に救助された

松江餘滴

露支紛爭の際ソウエート人が拘禁されたスンベーこと松浦鎭が一躍ロシヤ全土に紹介されたのは當然だが▲ウクライナの田舍からスンベーとはどこの都市かい▲其のスンベーが判つてゐるものは一躍金滿家になれるのだ金儲けのために其の町を教へて吳れと問合して來た▲松浦鎭に拘禁されたものは今ではソウエートで羽振りをきかしてゐるのだらう▲捕虜になつた爲めに失職もせず要職について行ける處か住んでよい所なのだ▲メリニコフと云へばハルビンの勞農總領事としてモスクワ政府の總元締と見られた人物▲モスクワ政府には活躍したものだつた▲處が旅券の查證にすら一々政府の指令を仰がねばならぬ有資格者▲これでは何の代表だか全權だか判らない▲而もルーデー局長の指揮を受けてゐるのだから甚だ心細い▲聞けば最近內部に暗鬪があり事務は澁滯してゐるとある▲そちらのことはそれでよいが旅券查證にモスクワ政府が招待した代表にすら其の查證ができぬとあつてはメさん面子はどこへ▲お手のなる方へならばアババ、チヨイチヨイか

安東

鎭江山の櫻に憧れ各地からの團體　今年は夥しい模樣　滿開は天長節前後

鎭江山の櫻は日一日と蕾が綻び天長節頃が滿開らしいが、十六日來安した奉鐵事務所金田旅客係の語る處に依れば、各沿線で鎭江山觀櫻團の計畫が進められ、其のトツプを切つて鐵嶺驛長の肝煎りで約八十名が二十七日來安、次で二十九日の天長節には滿日、奉日主催の二百五十名が來安すべく計畫されて居り、赤撫順驛長の斡旋で大勢の觀櫻團が計畫されてゐるとのことであるから今年の觀櫻團は例年に較べてずつと多い見込であるなほ之等觀櫻團には鐵道で出來得る限り便宜を與へる由

薄命の女給松枝　早くして父に別れた　何が彼等をさうならせたか　◇彼女が夫に殺されるまで◇

既報、十七日午前一時ごろ痴情關係から夫、小野正一のために殺害された新義州旭町、カフエー豐榮女給、古川松枝(二九)は、父には早く死に別れ、母は彼女を連れて他家に嫁ぎ十七歲の時小野と結婚した早婚の女である、昨春內地での男の就職難と父親との折合が惡いため二人は父親の金百二十圓を拐帶して無斷で渡鮮、平壤の從兄弟を賴つたが夫に思はしい職はなく彼女は百圓の前借で二月末新義州の前記カフエーに働らくやうになつた、其後も夫に定職なくつひに今度の慘劇を見るに至つたもので彼女(松枝)に對しては鄕里の叔父から鄕里に歸へるやう說諭狀が出されてあつたが今はそれも及ばぬことゝなつてしまつた

開原

李教師着任

開原普通學校にては康氏退任後教師一名の缺員の處今回京城教員養成所出身の李鍾文氏任命され去る十六日着任

開原電氣重役會

開原電氣會社にては十八日午後二時半より重役會議を開催し第三十三期營業決算報告其他重要事項を協議したと

滿電兩重役來開

南滿電氣會社取締役兼技術部長今井榮壽氏は開原電氣會社取締役として十八日來開し重役會議に列席し同社長長谷川敬氏は開原電氣會社監查役として同社の監查の爲め十八日來開した

開原局成績

三月中開原局事業成績左の如し

郵便

種別		件數	金額
通常	引受	[illegible]	
	配達	[illegible]	
小包	引受	[illegible]	
	配達	[illegible]	

爲替貯金

種別		件數	金額
爲替	取組	八一七件	[illegible]
	拂渡	[illegible]	[illegible]
貯金	預入	一、[illegible]件	[illegible]
	拂戾	[illegible]	[illegible]
振替	拂込	[illegible]	[illegible]
	拂渡	[illegible]	[illegible]

保險年金

種別	件數	金額
保險	二二件	三七五六圓
年金	一件	一一

父兄會幹事會　今年度事業協議

開原小學校父兄會では十九日午後八時より幹事會を小學校にて開催し新年度事業に關する協議をなし

四平街

一萬餘圓を拐帶　特產商丸屋の災難

當地特產商丸屋事安井民之助氏は十七日午前十時頃共同者たる支人張德常(二五)に買入糧の荷爲替取組方を命じたるに張は實方の崔外四名と共に鮮銀に到り金一萬二千五百圓を受取り歸宅せしが安井氏が店頭に居なかつたを奇貨とし張は金包を店頭のテーブルの上におき主人を呼び來ると稱し裏口より出てしまひ姿を見せず、一方安井氏は前記の金包を解きしに上下は百圓紙幣なるも中味は古新聞紙なるより直に警察に訴へ出づると共に心當りを探索せしが十八日に至るも行方不明である、尙張の原籍は江蘇省東海縣東州新浦里生れで安井氏との共同資金三千圓は既に千二百圓を回收してゐると

長春

體育協會の計畫　十七日の總會で決定

長春體育協會は十七日午後二時から地事會議室に於て總會を開催、前年度決算報告、役員改選をした後本年度計畫事項を協議したが總豫算一千圓で先づレコード本位の競技會、初等中等學校對抗競技會(城內、吉長學校も含む)日露協會對抗競技會、吉林支部との對抗競技會等を決議し本年の運動界を賑やはすことゝなつた

植木盆栽陳列會

當地ヤマトホテルでは例年通り十九二十兩日同所に於て植木盆栽の陳列即賣會を開催し一般に觀覽させると

日蓮上人映畫

當地日蓮宗經王寺が主催となつて十八日から三日間演藝館に於て國聖大日蓮全十二卷を上映し信徒及

模範庭園を　西公園に作る

西公園の風致も昨今の暖かさでめつきり春らしくなつたが、同公園の遊覽園では市民が家庭で作る盆栽や草花が手入の不完全から失敗に終るものが多いので園藝趣味を指導の目的で同公園入口に簡單な模範庭園を作つて觀覽に供する事としたと

撫順

更に二坑を加へ黃金時代近づく　─新に大斜坑と竪坑を計畫─　完成する大撫順炭礦

現在の老虎臺竪坑と萬達屋坑間に近く年額三百萬噸を採掘する大斜坑が出來る。現在老虎臺採炭所は年々四、五十萬噸の出炭をなしつゝあるが淺部は今や全く掘つくし行き詰りの狀態にあるので前記の如く新に二千五百尺位の斜坑開鑿を六年度に着手の計畫である、第一期はまづ百萬噸位、炭界の需要次第で一斜坑から優に

三百萬噸 出炭の大計畫である。一方、製鐵所向特殊炭供給の使命を有つ龍鳳新竪坑は、永井計畫主任の手で着々設計が進められつゝあるが、是は三千六百三十尺と云ふ恐ろしい深部まで開鑿され、第一期は年額百五十萬噸、將來は年々三百萬噸まで採炭されるこの竪坑は老虎臺斜坑よりも一足先に

五年度に 於て本式に掘鑿されるのであるが、既に俱樂部が建設され以前に掘かけた竪坑の揚水作業の準備が急がれつゝある、同竪坑の揚炭機は新式のスキツプ捲きと決定、櫓は鐵筋コンクリート製の豫定である、その他採炭、運炭の諸設備も日、米、獨の各長所を執り純然たる撫順式のものとなる筈であるが、兩坑のみで働くもの一萬人、乃至一萬六千人の從業員を要し、前記兩坑掘炭の曉として西古城子大露天掘と相對し大撫順炭礦の眞の黃金時代が現出される譯である

危險な食器　販賣を禁止さる

管內陶器商で販賣食器中有毒なるものある事を聞知したる撫順警察では各店より數十種を提出せしめ滿鐵衛生研究所へ試驗の結果左記子供用茶碗は何れも有毒と決定十七日附販賣禁止を命じたが尙同種のもの他にもあるやも知れないから各家庭では御注意が肝要

△市內東四條某陶器商發賣大阪市西區阿波座通丸善商店製の梅花菊花模樣蓋付、梅花模樣同、子供と豆自動車模樣同、菊花と菱模樣、蓋なし、蛇の目、柳、櫻花模樣同
▲西一番町二十一番地平野タカ販賣、製造元不詳の軍人と軍旗模樣、軍旗、帽子、ラツパ模樣、電車模樣、菊花と菱模樣、日本一と桃模樣
▲西五條通松井辰三郎販賣の前記丸善製の菊花模樣、お多福面模樣
▲東三條通三十三番地王金堂販賣の赤褐の壺、綠色の壺等

工務所諸工事　五年度三百萬圓

酷寒の撫順も完全に解氷正に建築土木諸工事絕好のシーズンとなつたが撫順炭礦工務事務所關係の諸工事は五年度の約三百萬圓で內譯次の如し

△礦山關係百八十五萬圓△原價關係十五萬圓△地方係關係十八萬圓△雜工事六十萬圓

採炭減少で休日增加　收支の合理化で華工連は困らぬ

撫順炭礦では現在でも約一千萬噸までの增掘計畫は完成してゐるが現下の炭界不況に鑑み五年度は七百五十萬噸に出炭を制限し、採炭夫も日曜は上下兩半期を通じて全休する事と決定した、此の制限實施當初は從業華工を減らすか休日を增すかに議論が分れたが、現在の從業員を馘首する事は直にその者の生活の根本を脅かす事となるので下半期まで日曜を悉く休む事となつた、一方そのため華工の收入減少說もあつたが既報の如く從來請負制度によりぼられ放題であつた華工必需品供給所を五年度から實費本位の炭礦直營に變へた結果華工生活費は極減されたので此の方も全然心配がなく、華工連も喜んでゐる

華工の爲に娛樂や講演　鑛員俱樂部總會で協議

撫順炭礦華工四萬の指導機關たる鑛員俱樂部幹事會は同俱樂部に於て十八日午後一時より開催、四年度の收支決算報告に次ぎ

▲同俱樂部の諸事業を革新的に振興する事
▲華工の娛樂機關たる「演藝部」を擴張し部員有志相謀り中國舊劇等を練習し共樂舞臺、各坑俱樂部等で事情の許す限り頻繁に上演する事
▲運動部を新設して蹴球その他の體育を奬勵する事
▲智德部を設け名士、識者等に講演を請ふ事

等を協議し同五時散會した

滿蒙展へ出品

五月九日より向ふ三週間東京上野松坂屋で開催する滿蒙展覽會へ撫順よりは石炭細工、琥珀、撫順炭の各種を出品する事となつた

煤都雜聞

結婚の前提……見合方法も凡て尖端を行く當今は昔と變り近年に世界的?に水泳見合が流行してゐるが撫順ではその上をゆき、千九百三十年らしいスケート見合と云ふ新紀元を劃し目出度く千代八千代の契を結ぶ事となつた美女美男がある▲このスタートをきつたものは撫順高女出の才媛、現龍鳳採炭所勤務のタイピスト、全滿的女流スケーターの第一人者日高孃でスケート見合ですつかり意氣投合、目下可成りの地位にある色男ター(假名)さんと想ひ想はれる嬉しいなかとなつたが▲閉された雪や氷もとけたこの頃スケートダンスをするに由なく、お互の自然多さを忍ぶのも萬事スピード時代の當今氣がきかぬと謂々正式結婚する事となり近日中大々的に華燭の典を擧げると▲だがその半面には偖も目出度し▲だが腦を焦がした數ダースの若いスケーター連失戀の惱みに悲憤慷慨「もう俺はスケートは斷然やめた」とヒカーンしてゐるとか龍鳳邊の風の便りを一寸そのまゝ

迎へる人と送る人　撫中高女兩校長

既報兩校長の榮轉は開礦以來未曾有の事であるが州外一の奉天高女校長に榮轉した八木氏は撫順高女を創立し爾來足掛け九年女子中等教育に牢固たる信念を有し、溫情裡に犯すべからざる性格の持主であり、後藤校長は硬骨漢で、帝大に入り歷史を專攻文學士の肩書を有する篤學の士である、尙新任撫中校長の寺田氏は現教專教務主任の要職にある東京高師出身の俊才であり、新撫順高女校長の植村氏は東京高師物理科出、安東高女の教頭として勤續五年、何れも經歷識見いづれも八木、後藤兩校長の繼承者として又と得難き士である

遼陽

天長節奉祝　公會堂で祝宴

天長節當日正午在遼官民は公會堂に於て奉祝宴開催に付、參加希望者は廿五日迄に地方事務所又は町內各區長迄申込れたく會費は金一圓であると

小學兒童遠足

遼陽小學校では十九日午前九時から太子河に遠足を催した

鞍山

滿鐵醫院の移轉祝賀　盛會を極む

鞍山滿鐵醫院の移轉第四回記念祝賀會は十七日午後五時三十分より同院に於て擧行、同院より沿線各地に轉出せし諸氏及新聞關係者等を招待し間野院長始め醫員、事務員、看護婦の從事員百餘名出席、間野院長の挨拶、中村吉右エ門君の祝辭に續いて番組が進められ盛宴裡に午後十時閉會した

青年團役員會　十七日開催

鞍山實業青年團では十七日午後七時三十分より實業協會堂に於て役員會を開き左記事項協議した

一、市民射擊會費用收支概算報告
一、殉職警官弔慰方に關するの件
一、團員非常呼集に關するの件
一、四月中の行事に關するの件
一、陸上競技會出場選手の件
一、其の他

モガ連の服裝 エロ化征伐

峻烈な十二項の大旆を提げて 蹶起したローマ法王

在天の神に愛されるよりも現世の男性に可愛がられることを以て無上の光榮とする所謂モダーン、ガールが、如何にして男性の心を捕ふべきかの問題に腐心する結果、短いスカートを益々短くし、露はな上半身を益々露はにするは理の當然、一方、神樣から愛されることによつて世界の何人よりも生活を保障されるローマ法王が、さうした近代女性の傾向を蛇蝎視することもまた無理ならぬ次第、從つて婦人の服裝が

全世界を 擧げて益々エロチックたらんとするに憤慨せる法王は、今までに幾度か各方面に機會を發してこれを戒めたが、先天的に國々しく出來てゐるモガ連は法王位る屁のカッパとも思はず、殊に神聖な禮拜堂を結婚媒介所と心得てあられもない姿體を現はすことを得意とする始末に、到頭業を煮やした法王は、最近カトリック教會最高會議を開いて、さうした傾向を徹底的に取締るべく具體案を決議し、今回これを世界各國のカトリック教を奉ずる教職に布達した、右はラテン語で起草され大體次の十二項目を指示したものである

一、教職に在る者は聖ポーロの遺訓に基き、婦人に對しその淑德を辱しめざる服裝を爲すやう要求すべく、娘を持つ兩親に對して時に警告すべし

二、兩親は娘の德育を養成するに努め、幼時より謙讓、淑德、貞節の風を涵養せしむべし

三、諸種の會合に娘を出席せしめざるを可とす、若し已むを得ずんばその場合の服裝が淑德本位たるやう留意すべし

四、各學校、大學の首腦者等は女學生の服裝について出來得る限り指導するを要す

五、學校教師は服裝いかゞはしき女學生の登校を差止めよ

六、殊にミッション、スクールに於ては基督教の主義に反する服裝を爲す女學生に對し退學を命ずべし

七、カトリック教婦人會員は自ら服裝に關して範を垂れ淑德を辱かしむる如き服裝を爲すことを防止すべく運動を起すべし

八、右の趣旨を無視せる服裝をなす婦人は教會より破門するを可とす

九、その服裝にして淑德を缺く場合洗禮の教母たる能はず

一〇、教職に在る者は禮拜說教に對し服裝改良に關して激勵するところあるべし

一一、各教區の幹部會議は婦人の服裝問題について特別の注意を拂ひ淑德本位の服裝を奬勵すべく具體的方法を提議すべし

一二、各教區會議から三年毎に法王廳最高會議に發送すべき報告書中に、婦人の服裝改良に關する進捗狀態を記載すべし

以上、頗る念の入つたものだが、果してそれらの十字軍がレヴュー式肉感的服裝を爲す若い婦人連の世界的傾向に對抗して、首尾好くこれを討滅し得るか否かは頗る興味ある問題として見られてゐる

支人を脅す幻影

被侵略思想は時代錯誤

支那人は他國から侵略されるのを極度に惧れ、支那を訪ねたり、支那に在留してゐる外國人は皆侵略の目的を有してゐるものと疑つてゐる、冷靜に觀ると全く滑稽なくらい神經過敏的に警戒してゐる

◇

鐵道を敷設すると鐵道侵略文化事業を起すと文化侵略通商を盛んにしたり工場でも建てると經濟侵略新聞社は新聞侵略、共產主義宣傳は思想侵略、阿片、モヒ販賣は毒物侵略、駐屯軍は武力侵略、其他政治侵略、等々枚擧に遑ないほど侵略を結びつけた新しい熟語が生れて來た、即ち、侵略者でない外國人は一人もないわけ。

◇

斯樣に外國を怖れるやうになつたのは日清戰爭以後のことで、それまでは隨分威張つて居り、日本など殆ど眼中になかつたものである、當時まで支那人は外國のことは勿論、自國の眞實の狀態や力を知つてゐなかつたのだ、併し種々の對外事件や、時の經過や、知識の增進で、彼等は覺醒せずに居られなくなつた、外國や自國の眞實の姿がハッキリとわかつて來たのである、と共に、反動的に外國恐怖病にとりつかれてしまつたのだ

◇

諸外國が皆支那侵略の目的を有してゐるのは事實である、租借地も、租界も、勢力範圍も、鐵道敷設等は勿論、布教や慈善事業さへも侵略の假面を被つてゐた時代があつた、しかしそれは昔のことで時勢の變化はすべての外國をして侵略主義を投げ棄てねばならぬやうにさせた、殊に歐洲大戰後は、平和をモットーとし、他國と友好的關係を濃厚にして相互の幸福を增進することに努めて來つゝある、侵略は絕對に赦されない時勢となつたのだ、現在侵略を怖れてゐるのは世界廣しと雖も支那だけである。

◇

だから各國が支那で有つてゐた侵略的色彩を帶びてゐる各種の特權は、漸次返却されてゐる、返却しないのは侵略を目的とせず、相互の幸福を增進するものだけであつて、支那側としては寧ろ歡迎すべきもの丶みである、政治侵略や武力侵略以外に侵略たるものは存在しない、在りと見るのは幻影に過ぎぬ、鐵道侵略とか、文化侵略とか、思想侵略とか、等々すべて自分で作る幻影か錯覺のみ。

◇

しかし支那人が斯く外國を恐れるやうになつたのは結局支那のために喜ぶべき事で、此處から出發してこそ支那人は偉大となり國家は安定するに違ひない、一日も速に下らぬ幻影の恐怖から脫却するまで眼を開いて貰ひたい（一記者）

當世流行「借家漫談」

松岡サンの長講一席

松岡滿鐵前副總裁が「亦た引越しだ」と得意の漫談一席、題して「借家の卷」——

◇

「ツイ昨日のことだ、前內相の望月さんに會つたので」「また引越すことになつた」と云ふと「君はこのごろ引越し病に罹つたと見えるね」と冷かされたので「何うも借家をして居ると家居の寂しさでね」と云つたもんだ、すると望月さんが「君は一體一年に何回位引越す？」と聞く、で、僕は「僕ら何んでも年に何回のドい、でもまアこゝのところ半年に一回平均は引つ越す勘定だ」と答へて大笑ひさ。

◇

それから松岡さんの話のつゞき「今度發見したのは代々木の初臺だが、庭の廣さが正に五千坪、邸內には山あり川あり林ありさ、頗る豪勢なものなんだが、それでゐて、家賃が二百圓なんだ、廉いには相違ないが管理權は僕に無いといふみじめさなのだ、實アね、その家の持主と云ふのが寺內壽一サンだ、寺內サンと云へば無論僕の同鄕だ、昔から懇意なのだ、そこでアノ家と云ふのが、お父樣の寺內伯が日韓併合後、無理諸面をして建たものだが、元帥はホンの鳥渡しか住まはなかつたらしい、それを引繼いだ令嗣の壽一サンがまた始終任地が變るので、本邸には一年と住むことの出來ない始末さ、その後參謀總長の官邸を決めるとき、丁度明いても居るし、持主が持主だといふので、總長官邸として借入れられた譯だ」

◇

「ところでその家賃の二百圓はいつたい何う云ふ標準で決められるかと云ふと、實はその時參謀本部の豫算範圍內に、と云ふので相手は寺內伯家だトウ〱承諾することになつたのだ、而も實情を聞いて見ると、何しろ五千坪の廣い地面だ、稅金や何か一切合して年に一千五百圓も地代に要る、それに對して收入は二百圓の家賃きり、と云ふのだから年に積つて二千四百圓だ、二千四百圓から一千五百圓引けば幾らになる？半分の値段で家を借りて居る勘定ぢやないかーそれを知り乍ら平氣で廉家賃のまゝの拜借だから僕も大きな顏はできないよハヽヽ……」

◇

「初め壽一サンから此邸を買へと云ふ話があつた、そこで僕は早速電報を打つたね、曰く「滿洲には金山ありや、銀山ありや？」とね、すると中將から返電が來た曰く「滿洲には金山も銀山もなし、只田と畑ばかりだ」それで賣買交渉はおジャンさ、何故だつて？僕にソンな金が有る譯はないぢやないか、然し何んだね、二百圓なりの家賃を知らんものが見たら「松岡奴贅大な邸を購ひやがつた、滿鐵で泥棒でもしたンだらう」なンて現今流行の新疑獄事件などの噂が起るかも知れん、噂の正體など兎角ソンなもンだからねウフ、、、」

紅い夕陽

安東縣九道溝居住張瑞深の次男張德山は一昨年以來肺病を患ひ臥してゐたが三日前遂に死亡したので家人一同は葬儀の準備に取り掛つた▲處が死んだと思つた倅がむぐむぐ動き出したので家人は勿論手助の連中も吃驚して早速醫者を招き大騷ぎの結果、半日ばかりは立派に蘇生してゐたのも不思議だが▲亦してもポクリと假死狀態に陷つてしまつた、近所の人達は氣味を惡るがるし、兩親もすつかり茫然として、之は蛇度妖怪の仕業だとばかり未だ體溫の失せ切らないにも拘らず、屋外から大きな石塊を運んで來て倅に投げつけて殺し翌日葬儀を營んだと▲治外法權の撤廢を叫ぶ支那に、而も國際都市であるハルピンの町に、時々街上に死體が轉がつてゐるのはまだしも▲甚だしいのは八區に子供の死體遺棄があり土葬もせず、野火にあぶつて茶毘に附し、後は野となれ山となれの有樣である、聞いただけでもよい心持はしないが、それが公然と行はれ▲警察官も默つて傍觀してゐるのを見ると「果してこれが現在の事實なのだらうか」と自分の眼を疑ひたくなるほど言語に絕した現象である

投書歡迎

中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

エスペラント語

八幡町 濁居翁稻垣

昨年エスペラント語を皆樣方に國際補助語としてお勸めいたしましたが茲に機會を得ましたので申し上げます、滿洲日報三月二十八日所載中等學校英語教育改善私見を御覽のお方は先刻御承知ですが、外國人は日本人の英語を眼語或は日本博士英語と稱し嘲笑してゐるとの記事があります、何んと續ではありませんか、中學時代は勿論の事、上級學校でも孜々として學んでゐる英語に此の如き嘲笑を浴びせられるとは、たとへ一部分のことにせよ馬鹿々々しい話ではありませんか我國で學習の歷史の最も古い英語ですら此の始末です其他の外國語は推して知るべしではないでせうか、エスペラント語は文法十六個條に從ひ割出したるものので規則は正しく且つ聞いてゐても非常に愉快ですエス語は漬物で茶漬か鰹節のやうなもので噛みしめる程味が出て來ます、文化人として必要條件としてエス語の學習をお勸めしたいと思ひます、簡易なお尋ねは私でも高等の方は山吹町の尾花芳雄さん、紀伊町中日文化協會內に大連「エスペラント」會があります。

徒步週間の珍ビラ

憤慨生

電車內に徒步週間なる珍ビラを見る、實に醜態だ、揭げる滿電も滿電だし揭げさす滿鐵も滿鐵なり愚の骨頂だ、親會社の言ふことなら例へ利益にならなくとも易々諾々として遵奉しなければならないのか、滿鐵の存在が在滿邦人を利する事至大であるのは云ふまでもないが、他面にその橫暴も尠くない、自分は會社に居らない日本人の發展を阻害し、亦たスポーツ界にも可成りの暗影を投じ居ることを我々は往々見聞する、徒步週間のビラは社員の保康を計るためのビラで、斷じて、滿鐵は斯の如く社員の健康增進を圖つて居りますと云ふことを表現する見榮的なビラにあらざることは言をまたぬ、滿鐵滿電兩者に一言す、速にあのビラを車內より撤去すべし

家庭とコドモ

春の星ケ浦小景

今の青年に望みたいこと

田中大連市長夫人談

…ほんとにお氣の毒に堪えませんが之なんかは宗教の力で救つてゆくより仕様がないと思ひます

◇

カフエーのことですか?、今の若い方は隨分行くんださうですね第一あんなのを無制限に許可するのがいけないと思ひますがカフエーのものをもつと高くしたら若い人も度々行けなくなり一つの防止法にならないでせうか、無論生活難の爲めに今の若い方が結婚難をかこち、次第に晩婚の風になつて來ますが獨身者が一日の勤めを終へて殺風景な下宿に歸つて勉強しやうとするには餘程強い意思を持つてなくちやならないと御同情します、音樂は人間の心を和げるもので、私の宅でも子供にレコード…ゐますが、青年等も音樂に親み生活を豐にして墮落の道を避ける樣に努められたら良いと思ひます。

彌生高女母國見學團通信

心ゆくまで味つた奈良の都の情趣

加藤たま子

…つる猿澤池畔の風景にすつかり魅惑されて夕飯をすますと早速に出かけた、通り買物をすませた私達はお床をさげたまゝ此の詩情豐な池をながめにみとれてしまつた、池の面には町の灯が映り輝き、し柳が頭をたれて泣きぬれてゐる點々と柳の下に人影が動くのより多く夜の奈良情緒を表はしてゐる。日毎の目まぐるしさに追はれてなつかしい故郷の母をしんと思ひ出すいとまもなかつたちも靜かに池の面に目を落せばひは直ちに父母ゐます戀しき故郷へと走る、

「水の面にうつる灯の影にふる春雨の雨」

「人待つ胸のたそがれにわびしくもふる春の雨」

哀調を帶びた靜かなコーラスがもの思ひにふけつてゐる私の胸にひし〳〵と迫つて來る、

夜の奈良をしんみり味はつた私達は所定の時刻に惜みつゝも宿にかへつた、

明日の見學を胸にゑがきながら床に入つたのが十時過ぎ奈良の第一夜も樂しき夢の中に更けていつた、

筍めしのつくりかた

◇材料 筍、油揚、砂糖、醬油、味淋、酒、米

◇調理法 先づ最初に筍を茹ます、茹る方法にはいろ〳〵ありますが皮をつけたまゝ茹でるのが最もよいやうです、十分やはらかになつた頃を見計らつて取り出し皮をきれいにむいてから三四十分間水につけて置きます、そこで先づ筍をこまかく刻み、煮出汁、砂糖、醬油、味淋でうすく味をつけ、それとは別に油揚を細かく刻み前と同樣に煮出汁、砂糖、味淋で薄く味をつけ後汁氣を絞ります、お米は酒少量(米一升に八勺位の割合)及前の二品を煮た汁の殘りを適當に入れて程よく炊き、炊きかけた時に前の二品を手早く投げ込みまぜ炊きにいたします

大チヤンノモウジウガリ (83)

ハルミチ作 ジラウ畫

ドジンドモ ハ ヤリ ガ ナクナルト コンド ハ ドク ヲ ツケタ イシ ヲ サカンニ ナゲマス モシ ドクイシニ アタツタラ ソレコソ ソノバニ シンデシマハナケレバ ナリマセン

大チヤンタチ ハ トンデクル イシ ヲ ヨケナガラ テツパウ ヲ ウタウト シマシタ ガ ドジンドモ ハ ウマク クサムラ ニ カクレテキルノデ ナカナカ ネラヒ ヲ サダメルコトガ デキマセン

テレビジヨン

◇…健康で働いてゐる四十男が知らぬ間に死亡屆が出されて戸籍から削られてゐることを本人が發見した珍事件が滋賀縣にあつた

◇…東京市外に全村こぞつて貰ひ子殺しを常習としてゐる細民村のあることを發見、聖代の奇怪事である

◇…中華民國に今度始めて護教育制が布かれることになる

◇…春になつて內地各所に大火山火事頻々として起る

◇…關東廳山本體育主事の多年の思ひが叶つて、いよ〳〵今度旅順に理想的な兒童遊園が出來上つた

◇…本紙に滿鐵家庭研究所の家政婦の記事が出てから雇傭申込が俄に殺到、係員は申込受付けに目を廻してゐるさうな

◇…二三日來急に氣溫が上つて花も葉も一齊に顏を出しはじめた觀測所にうかゞひを立てると氣候がすつかり夏の配置だとゐる

◇…大連婦人の五月祭が近づいて各所の婦人團體は「たんと踊ろよ踊らんせ」とばかりに踊りの習に忙しい

カメラ遍歴

若草山觀測所の巻 【その一】

…嶺に、四季折々の空のやうな美しい輪廓を…で一體どんな人がど…それは折にふれてあ…れもが描くだらうとこ…か、記者はさうした…べく烈風の日を選ん…

正確な時間が全滿に報道される

記者 主にどんなお仕事をやつていらつしやるのですか。

吉田 こゝでは主として西部標準時に關する事務の取扱ひとそれに氣象の觀測とです。

記者 西部標準時に關する仕事と申しますと?

吉田 まあ報時ですね、電信局とか驛とかへ一定の時間に正確な時間を知らせるのです。

記者 報時の時間はやはり正午ですか。

吉田 さうです、午前十一時五十七分に報時室でスヰッチを入れると有線で滿鐵と郵便局の二ケ所に通じ、そこから自働式に沿線の各驛及電信局、郵便局等に通じて一齊にベルが鳴り出します、そして丁度正午にスヰッチを切ります、ですからベルが鳴り止んだ時が正午になるわけです、それから、夜は大連灣に入港してゐる船舶に發火信號で時間を知らせます、先づ午後八時五十九分にスヰッチを入れると埠頭にある八十個の信號電燈が一時にパッと點火します、そして正九時に一秒間パッと消し、正九時一分に又一秒間消し、正九時二分でスイッチを切つてしまひます。

記者 つまり電燈がすつかり消えてしまつた瞬間が九時二分になるわけですね。

吉田 さうです。

(寫眞上は廻轉に忙しい風信機下は報時室、カットは觀測所の全景です)

探偵小說 女妖 (68)

江戸川亂歩作　横溝正史　伊藤幾久造畫

犯人は?!（五）

一體この千家篤麿と自稱するロシヤの貴族、彼は一體何者なのだらう。そして何を目的に、この怪しげな仙吉を相手に活躍しやうとしてゐるのだらう。

暫く彼等はヒソ〳〵話を續けてゐたが、やがて仙吉は何か又新らしい命を受けて歸つて行つた。

すると篤麿は又、籠の鸚鵡を相手に輕口を叩きはじめた。

「ハナコ……云つて御覽、ハナコ……お前まう忘れたのかい?」

「ハナコ!ハナコ!」

鸚鵡は奇妙な叫び聲を擧げて叫ぶ。

「ほう〳〵。うまい、うまい、忘れちやいかんぞ、ハナコ、ね、分つたかね」

篤麿はそれから暫く、ぼんやりと放心したやうに天井を見詰てゐたが、やがて、何を思つたのかふッと立上つた。

呼鈴を押すと例の黒ん坊の安公が入つて來る。

「どうだね、お客樣を一寸見舞ふて來やうと思ふのだが、樣子は……」

「ハア、どちらのお客樣ですかしら」

「花子の方を見舞つてやらうと思ふのだが」

「花子樣ですか。花子樣なら、大變落着いてゐらつしやいますから大丈夫でございませう」

「さうか。よし!」

篤麿はさう言ふと氣輕に立上つた。

この邸には譯の分らぬ仕掛けが、ほどこしてあると見える。篤麿は部屋の隅の大時計の側に立寄ると壁の中に仕掛けた目に見えぬ釦を押した。

と、見よ。

突如一方の壁がスル〳〵と隱れたかと思ふと、其處にポッカリと眞暗な孔があいた。篤麿はその孔の中に飛び込むと、孔の傍らについた釦をひねる。と、眞暗な壁の中にボンヤリと灯がつく。

「お供しませうか」

黒ん坊の安公は後から[illegible]ながらさう言つた。

「いいや、いいよ、俺一人で大丈夫だ」

その言葉を殘して、篤麿の姿は隧道の中に飲み込まれて了つた。

後は元の如くに靜になつた。

と怪しむべし!

今まで、[illegible]な石像としか見えなかつた黒ん坊の安公は、急にぐつと反身になつた。

今迄眠つてゐるやうに見えたその眼は、くわつと見開かれ、油斷なく邊の樣子をうかがふ。

と思ふと、つと、今篤麿の入つて行つた隧道の入口に身を寄せると、例の釦を押した。

そしてスル〳〵と開いた壁の中の孔に向つて、ヒラリと身を躍らせる。

あゝ、此奇怪な黒ん坊の安公。彼も亦怪しき存在である。

大連の健康週間

來る二十七日から實行

十種類の有益なる催ほし決定　緊縮委員會幹事會で

満洲公私經濟緊縮委員會大連支部では會趣旨の積極運動として健康週間を設定し保健體育を强調する爲め十八日午後二時から大連民政署貴賓室で幹事會を開催したが出席者は水谷、岩井、石川、大津、櫻井、中西、篠崎、金粕、岡田、松谷、藤井、富田、西内、佐藤の十四氏、水谷氏議長席に就きこれが實施方法に關し種々協議した結果、左の通り決定した

一、期間　四月二十七日から五月三日までの一週間とす

二、ポスター配布　本會において作製の上追つて配布

三、健康相談　醫師會、開業醫または其他の機關に依賴し本期間中適當なる時日を定め一般希望者の爲めに無料で健康相談に應ずる事

四、職員健康診斷　官公衙、會社その他多數職員を有する諸團體においては成る可く本期間に全職員の健康診斷を實行する事

五、國民保健體操の奬勵　國民保健上之れが普及を圖る爲特に本期間中官公衙、學校、會社その他の團體並に一般家庭において適當なる時間を利用しこれが實行を奬勵する事、尙實施指導については體育研究所遞信局および各學校等の援助を受くる事

六、體力測定の實施　一般希望者の爲め第一、第二兩中學校、神明、彌生兩女學校で午後一時から同四時迄の間體力測定をなし優良なる者には一等から三等まで賞品を贈呈する事

七、ラヂオ放送　本期中斯界の權威者に依賴し保健體育に關する講話を放送する事

八、新聞記事掲載　保健體育に關する通俗な記事を各新聞紙上に掲載する事

九、徒步奬勵　本期間中各自は成る可く徒步を勵行し時に遠足、登山その他適當なる行事を奬勵する事

十、白米廢止　本期間中は成る可く白米を廢止し胚芽米若しくは半搗米、麥飯を用ゐる事

尙右の内第五項の國民保健體操の奬勵に關し二十四日午後三時半から常盤小學校において本部より講師を聘し國民體操講習會を開催する事になつたが當日は一般の參加も希望すると

高松宮さま　美術展御成

【東京十八日發電】御外遊近き高松宮殿下には十八日午前十時上野日本美術協會展覽會に成らせられ午前十一時半より妃殿下と御揃にて小石川の德川公邸に成らせられ寶枝子母堂等と午餐を共にせられ午後二時御歸還三時半より原宿の池田侯邸における御茶の會に成らせられ御物語の後午後八時頃御歸還遊された

御馳走と賄賂を　被告何れも是認

水産不正事件の公判

滿洲水産會社に絡まる不正事件の公判は十八日午前に引續き午後一時から開廷、水産會議員高橋德藏、木野村間太郎、加藤巳之七及び元關東廳殖産課技手柳生大三郎の各被告につき一瀉千里に審理が進められた、かくて高橋は約四百餘圓の饗應と現金二百圓の贈與を受け、木野村は約八百圓の饗應と現金二百圓を授受、加藤は約八百圓の饗應と現金三百圓、柳生は約三百圓の饗應を佐治及び川上から受けた點は何れも是認したが各被告とも口裏を合せたやうに手數料引下運動緩和といふことは意識してゐなかつたと極力犯意を否認した、次いで相川大内高橋各辯護人から證人として高橋關係で石津作太郎、佐治關係で相生常三郎、柳生關係で野崎昇次、川上關係で向井市太郎の四名を申請合議の結果何れも採用となつた、なほ被告横越は昭和三年五月一日を以つて水産會議員の任期滿了となつてゐるので事件發生當時の行爲は公務員たる瀆職行爲に該當しないといふ辯護人側の主張によりこの點を明かにする爲め水産會大連支部の議員臺帳を取寄せることゝなり午後五時閉廷、次回公判は未定である

足止め九年目に　やつと釋放さる

庫倫にゐた邦人醫師

【滿洲里特電十八日發】外蒙古庫倫に足を止めされてゐた邦人醫師石小島岩二郎氏は九年ぶりに出國を許され十七日滿洲里につき「初めて人間らしくなつた」と息をつき「彼の地は個人的職業は許されず、支那人も外人並の取扱を受けてゐる」と語つた

山梨大將の　決定書送達遲延

【東京十八日發電】十八日夕刻送達されるはずであつた山梨大將に

村上浪六氏　遺産横領嫌疑

【東京十八日發電】現文壇の著宿村上浪六氏は十八日朝警視廳に召喚取調べを受けた、事件は熱海の熱海旅館主故野サダの遺産六十萬圓を牧野辯護士支配人等と共謀横領せんと企てた嫌疑に依るものである、浪六氏は熱海旅館の養嗣子たる五郎の實父で嫌疑は相當濃厚の模樣で午後は東京地方裁判所檢事局の市原檢事が出張取調をなし

かゝる瀆職事件の豫審終結決定書は二兩日遲れる模樣である

磯貝浩氏　召喚さる

愛知民政重鎭

【名古屋十八日發電】石川代議士の選擧違反に關連してその身邊を危ぶまれてゐた愛知縣民政派の重鎭貴族院議員磯貝浩氏は十七日朝より午後九時まで名古屋地方裁判所檢事局檢事の取調を受けた内容は石川派の買收資金の出所に關して取り調べを受けたものらしい

極東大會の豫選

來月四日大連運動場にて　參加申込は廿日まで

五月二十三日東京にて開かれる極東大會もいよ〳〵迫り支比兩國では既に豫選會を終了し榮ある大正天皇杯を日本より奪ひ去らんとして猛練習中であるといふが、滿洲體育協會では既報の如く來月四日大連運動場にて極東大會第一次豫選會を開催することとなつた、締切は二十日迄であるから參加希望者は至急滿鐵本社社會課氣付同協會あて申込まれたく又登記未完了者も至急登記せられたいと

朝鮮國有林の　山火事

【京城十八日發電】十七日午後六時半頃平安南道順川郡聖山面天聖里所在國有林より發火し聖山面田北倉の三ヶ面に亘り延燒し急報に

岩手縣下の　山火事

鎭火見込立たず

【岩手縣宮古十八日發電】岩手縣下閉伊郡津輕石村猊内山林より起つた山火事の外十七日正午頃同郡田老新田山國有林野より發火折柄の西北風に煽られ十八日に至るも鎭火せず午後四時頃田老部落附近に延燒小學校は危險に瀕し消防組その他總出で警戒せるも鎭火の見込みつかず既に燒失面積八百町步といはる、更に十八日午前十時頃下閉伊郡花輪村牛伏山林より發火した火は茂市村宇茂市に延燒附近の民家危險に瀕し村民總出で消火に努めてゐるが午後一時更に猛烈となり荒巻、乙部兩部落は全く猛火に包まれ數戸の人家は既に燒失し部落民の避難せる小學校も延燒を免れぬ模樣で人心恟々としてゐる、更に同村長澤附近に延燒し牛伏部落の如きは猛火に包まれ部落民は家財を纏めて避難しつゝあり午後四時までの燒失面積四百町步といはれ目下鎭火の見込みなし

より警察官、郡廳職員等は部落民を督勵防火班を組織し消火に努めた結果今朝鎭火した損害多大の模樣である

膽澤郡では　八百町步燒く

【盛岡十八日發電】十七日午後七時半頃から岩手縣膽澤郡衣川村國見山の炭燒小屋から發火し烈風に煽られて公有原野を燒き十八日に至るも鎭火せず入字を燒き尙延燒しつゝあり男子は全部消火に努め女は家財を取り纏めて居るが今までの燒失區域は八百町步に及んでゐる

武德會大會　出場選手

廿四日に出發

五月四日より京都本部で開催の大日本武德會の大會に出場する滿洲支部（滿鐵關係者を除く）選手は左記十五氏に決定したが廿四日出發の筈

▲劍道の部　範士小關教授（旅）敎士木村萩太郎（大連）精練證大木圓治（旅）同辻藤次郎（奉）同岡田正美（營）同森泉朝一（大連）西段杉本一見（旅）同平山孔久（大連）同古市六大之助（遼）

▲柔道の部　範士大木圓治（旅）精練證山根織吉（大連）四段鈴木董（遼）三段春名貫（大連）初段入交秀韜（旅）敎士白土昌一郎（旅）

嘉村潛水艦長　海中に墜ち

遂に行方不明となる　仁川より馬公に向ふ途中

【佐世保十九日發電】佐世保鎭守府への入電によれば第一艦隊第二十六潛水隊呂六十一號潛水艦々長少佐嘉村嘉六氏は第一艦隊と共に仁川より馬公に向ふ途中、十八日午前一時四十五分臺灣海峽目斗礁附近に於て上甲板にて訓練作業中足を辷らして海中に轉落し行方不明となつた

愈よ最後の肉薄戰へ

全國紡織勞働組合中央委員會　鐘紡爭議對策を決す

【大阪十九日發電】全國紡織勞働組合では十八日大阪に於て中央委員會を開き全國代表出席、鐘紡爭議對策を左の通り決定、いよ〳〵最後の肉薄戰に移り猛然と闘ふ事となつた

一、爭議費として全國加盟組合員一人につき五十錢を徴收する

一、紡績聯合會に對して爭議解決促進要求の決議文を突きつけ若し依然として傍觀的態度を改めぬ時は加盟組合をして全國一齊にゼネラルストライキを敢行する

一、議會開會を機として當局に對して嚴重なる陳情をなす

一、メーデー當日大阪、京都より二百名の爭議團上京して衆議院に對し示威運動をなす

一、全國工場に十五萬のビラを撒布し一般勞働者の同情罷業を求める

斯くて多年溫情主義を誇つた鐘紡の傳統にも完全なる龜裂を生じ、今や爭議解決の曙光は全くその途を斷たれた感がある

旅客係關係者埠頭案内係關係者約百名餘を招待し龍王塘水源池に花見の試運轉を行ひ水源池では早咲きの櫻の下にてビール、サイダーを抜き花見のトップを切つたが水源池の櫻花は來る二十七日の日曜、二十九日の天長節頃が滿開だらう、尙滿電では新造バス二臺は旅順に配車し一臺は金州往復に殘りの五臺は花見、家族會、町内會といつた團體貸切りに大割引で需めに應ずると

露祝賀式をいよ〳〵來る廿六日午前十時より「常盤座」に旅大官民有力者約二百名を招待して盛大に擧行することゝなつた、當日は關東長官、滿鐵總裁の告辭や祝電披露、代表社員の答辭などのほか餘興としてレヴュー、寸劇、歌劇等を演じ、午後からは一般市民に對し謝恩自祝の意味に於て常盤座の無料解放をなす筈である、更に同日より約二週間に亘り華やかに記念賣出しを一齊に行ひ飾窓競技會をも併せ開催の豫定であると

春風に孕む　きのふ露西亜町所見

大連市の　天長節祝賀

申込は廿八日迄

大連市では來る二十九日午前十一時三十分からヤマトホテルに於いて官民合同の天長節祝賀會を擧行するが成るべく多數の出席を望む由、出席希望者は會費一圓を添へ二十八日正午まで市役所庶務係に申込み會券を受け取つて貰ひたいと

連鎖商店の　披露祝賀式

廿六日に擧行

昨年末より本春にかけ種々紛糾を續けて來た電氣下連鎖商店はその後滿鐵商工課その他の斡旋で一切圓滿に解決し今や社員一致して内部の充實發展に努めてゐるが、昨年來延期されてゐた同社の開店披

滿電新造バス　配車豫定

滿電の新造花見自動車八臺は十七日市内にお目見得したが十八日は午後一時より市内旅館經營者滿鐵

權五禹獄死す

【京城十八日發電】朝鮮共産黨の中樞人物として活躍し大正十五年六月の大檢擧の際檢擧された權五禹（三）は西大門刑務所に收容されてゐたが三月始め腦炎に罹り手當て中十七日夜死亡した

不穩ビラ撒布の　朝鮮共産黨員二十三名

きのふ京城地方法院へ送らる

【京城十九日發電】京畿道警察部は昨年秋朝鮮博覽會開催中、海外より朝鮮共産黨機關組織のため入鮮せるものあるを探知し搜査を開始したが、當時は海外侵入者は警戒嚴重なるため積極的の行動不能のためその運動は表面に現はれず次いで起つた

學生運動　には共産黨員の手が動いて居る事をつき止め一月末共産大學卒業の鄭斗元を逮捕引續き京畿警察部と各警察署と聯絡搜査の結果、三月一日を期し不穩ビラを鮮内主要都市に撒布する計畫の下に既に不穩ビラも準備されてゐる事が判明したので二月二十日未明、蔡圭恒ほか數名關係者の一齊搜査を行つたが行方不明となつてゐた、その翌廿二十一日府内にビラが撒布され更に搜査を嚴にし二十三日後に於て

關係者を　檢擧取調べた結果、海外にある共産黨幹部が宣傳ビラを撒き學生を動かして鮮内に一大騷擾を起す計畫をたてゝゐたことが明確となつた、そのビラ撒布事件は西大門、仁川兩所に於て檢擧したがそれは權五稷一派の仕事であること判明、京城では二月二十六日龍山署管内にビラ三種千五百枚を發見押收した、京城の外主なる都市數ヶ所に黨員を派遣し聯絡を執つて根深く黨の地盤を張る事になつてゐた關係者は大部分取り押へられ、本日治安維持法出版法違反として二十三名京城地方法院に送られた

埠頭待合所　小賣店移轉

埠頭待合所内における土産物小賣店を元特産品陳列所に集めて待合所内を擴張し人混み時の混雜を防止する事になつたが該移轉先は昨今漸く工事の竣工を見たので先般店舗の割當を行ひ十八日午後より小賣店の宿換へを行つた

小山代議士を　召喚

明政會事件で

【大阪十八日發電】長野縣選出代議士小山邦太郎氏は十八日午前九時大阪地方裁判所に召喚され島德藏氏關係の明政會軟化事件につき訊問を受けた、同氏は鶴見祐輔氏と共に田中内閣當時の明政會を代表してゐたもので抱き込み事件に關する鶴見氏の供述と符合するや否やは事件の進展に影響ありと見られてゐる

ロボットで　飛行機操縱

米陸軍が奏功

【サクラメント十七日發電】本日陸軍用の巨大なる重爆撃機が一千呎の高度で操縱士の手を離れロボット（妖眼）に依つて操縱され、複雜な氣流を巧に切り抜け、サンフランシスコ、ゴールデンゲート地方を飛翔巡航し無事着陸した、電氣の調節により舵取り機械に調節を與へ陸軍側では「これに飛行機をロボットに委せ得る事が證據立てられた」と語つた

瀋海線の鐵橋　半燒す

乞食の焚火か

瀋海線元師林、南雜木昌間四十七哩地點の橋梁（七十二呎）が十八日午後九時半頃から午前一時半頃まで約四時間に亘つて燃燒し約半分三十五呎餘を燒失して鎭火した復舊までには一週間位を要する模樣で當分運轉を休止のほかあるまいと、なほ原因は目下取調中なるも多分乞食が橋下で暖をとるため焚火したものであらうと

貨物列車斷　崖から顛落

【豐原十九日發電】十八日午後三時ごろ豐眞線奧鈴谷と鈴谷間、豐原を距る五哩の箇所において十七輛の貨車を牽引せる貨物列車が脫線顛覆し機關車始め十數輛は約三十尺の斷崖より顛落、薪積取人夫三十三名中十名重傷五名輕傷を負ふた

電話で妾にな　れと脅迫の男

市内惠比須町八八、元青島海關監督周平月方へ約一週間前より毎日午前十時から午後十時ごろまでの間に數回乃至多き時には三十餘回にわたり電話で周平月の妻女を呼び出し、山東訛のある男が「自分は楊公館のものであるが自分の妾になれ」と或時は女の聲色等をつかつて脅迫するので、同家では十八日遂に小崗子署へ屆出でたが、同署高等係では同家に恨みあるものか或は變態性慾者の仕業ではないかと目下犯人嚴探中

けふの催物

▲第十五回關東州野球大會　正午より滿倶球場で（一般開放）

▲第一回全滿柔道選手權大會　午前九時から大連運動場で（入場料大人二十錢、小人十錢）

▲妙心寺禪學提唱　午前九時から圓山太嶺老師圓悟心要

▲大連聖公會　午前九時から復活日聖餐式（島田牧師）午後七時半から同祈禱式（同師）

▲日本メソヂスト敎會　午前八時日曜學校、十時から「我は世の終まで」（岡安牧師）午後七時半から「復活の否定か肯定か」（佐々木誠一）「マグダラのマリヤの事など」（曾田正彦）

▲西廣場日本基督敎會　午前十時から「黎明の歡喜」（白井牧師）午後七時から「復活の跡を尋ねて」（手塚長老）

▲敷島町組合敎會　午前十時から「復活の眞意義」（磯部牧師）午後七時半から「活達の生命」（同師）

戀と地獄 (105)

三上於菟吉作
浅枝次朗畫

海邊の秘密 (五)

――謙三はかきのこされた紙片をみつめたまま、また妙な重苦しい懈ましさが、からだの内部にうづきはじめるのを覚えた。紙片の文字のひとつ〳〵が、一種生々した表情を持つてゐて、それが淫らに挑みかけて來るやうだつた。

――いらつしやい、いらつしやい、いらつしやい!

かくれんぼの小娘が、遠くからさうからかひかけて、そしてまたどこへか去つてしまはうとしてゐるかのやうである。

――行くものか!探してやるものか!だれがクソ!

謙三は奥歯をかみしめて、心の中で叫んだ。

しかし、それにもかゝはらず、彼の目は、

松林を越して青く輝いてゐる海を、美しい日が射し渡してゐる砂濱にさまよはざるを得ない。そこにパラソルの影を求めざるを得ない。そして、ことに依つたら、今日も赤と――あの呪はしい今ひとつの影を探し出さうとせざるを得ない。

――僕は腐つてしまふ!このままでは僕は何もかもを失つてしまふ!僕は斷然としてこんな世界から脱出してしまはなければならないのだ。

彼はやつとのことで窓をはなれて、一切の汚らはしい思ひを洗ひ浄めてしまはうとして浴室へ行つて、雨浴器の栓を一ぱいに開け、ざあ〳〵と頭から冷水を浴びた。そしてからだ中にシャボンをしたゝかに塗りつけ、皮膚が眞紅になるほどコスつて見た。彼はほとんど行をするつもりで、熱心に全身を洗つた。彼はそれに依つて、あの美しい女體から浴びせかけられた甘い毒汁を、すつかり取り去つてしまはうとこゝろみたのである。

いづれにもせよ、この試みは成功的だつた。どうせもうあの毒は奥ぶかいところまで犯してしまつてゐるであらう、けれどもうはべだけでも、これで濟まつたと思へば、活力がよみがへつて來るのであつた。

彼は書齋へ歸つたが、もたらされた牛乳やパンに口をつけず思ひ沈んだ。

――この瞬間に!

と、彼は心に叫ぶ――この機會に脱出してしまふ外はない。あのひとの魂はもうすべて解つてしまつてゐるではないか――あのみにくい慾望のすべては――

彼女の側にゐればゐるだけ、彼の男性は蝕ばみつくされてしまふであらう――それは眠らかなはなしだ。彼が自分を大切なものに思ふなら、出來るだけすばやく遠ざかつてしまふ外はない。

で、その決心を、一度きめたからには、躊躇なく行ふべきであつた。

――手まはりの荷物さへ、それを持ち出したら召し使に見つかる憂ひがあつた。で、背廣に着更へ原稿の包みをかゝへただけで、何氣なく家を出てしまつた。

一刻もためらふことなく、今や自動車を呼んで、停車場まで走るべきであつた。

ところが、謙三にはたゞちにその方角へいそぐことが惜まれた。

――實はもう一度海を見よう!――松と砂とを見よう。

彼はさうした風物にか――それとも激しい追憶にか――そのいづれにひかされたのかわからなかつたが、いつとなく足のまま先を海岸の方へ向けてゐたのである。

初秋の砂濱は、例に依つてさみしかつた。そこには漁夫のかげさへもなかつた。沖に舟もゐず、たゞ、ギラ〳〵と輝く波だけがひろがつてゐた。

――そして、その波がまたしても情熱的な誘惑を彼に向つて投げかけるのだつた。

満日文藝

満日柳壇

募集吟『胸』

胸襟を開いて語る奥座敷　旅順　榮丸

胸算用兎角外れる給料日　旅順　山童

勲功の數胸間の賑やかさ　旅順　山童

小さい胸大望抱いて寢付かれず　營口　杏樹房

胸さわぎ相手を見ずに見合すみ

若い醫者別な鼓動を胸にきゝ　旅順　柳月

洋服屋胸の巾へ世辭もいひ

南山の功の光り胸にさげ

親分の度胸に皆んな膠を呑み　皮口　秋水

證明を上げて靜まる胸ざわぎ　旅順　夏山

二言目割つて見せたい胸といひ

内科醫は胸のあたりで首かしげ　奉天　孤月

マネキンの胸にちらつく銀座の灯

サラリーマンいつも胸算のケタが飛び

胸損をとれば女給も人の妻　旅順　辰雄

取越の苦勞が胸に五寸釘

胸倉の外に女房手を知らず

胸の秘事巧みにかくす高笑ひ　大連　塾太郎

必勝を胸に包んで受驗の兒

高鳴りの胸を押へて見合の夜　大連　敏

胸で紐切る一着のインゴール

處女らしい胸のあたりに持つ丸み

もう云ふた呑み込んでると叩く胸

如才なく胸で返事のする仲居　普蘭店　火呂志

さもあらん胸にさとらす額もしさ　開原　登六

黒襟の胸なで上げてつんと立ち

胸あけて巫戲を呼ぶ母の愛　大石橋　とみ子

しなだれて胸に一物ある素振り　柳河　金線魚

初年兵胸張れ〳〵と教へられ

胸よりも腹に出張つた勳一等　大連　夢良緒

會長の胸に造花の盛り上り

湯豆腐で胸の熱さに息づまり

胸で病む戀に藥を服ませられ　旅順　静月

男の子胸に勳章下げて劍

二等卒撲つたその夜の胸さはぎ　奉天　呑海

張り出せる胸を男性的と言ひ　大連　敬坊

張り裂ける思ひかよはい手で押へ

念佛を稱ひ姑の胸さわぎ　大連　新月

大望はこの三寸の胸にあり　立山　愛愁

五月川柳課題

◇「面あて」四月二十五日〆切

◇「袖」四月三十日〆切

◇「ピクニック」同上

▽一題五句住所氏名明記の上▽大連市彌生町一六高橋月南宛のこと

満日社文藝係